

## 2. 農薬に係る排出量

本項は、前回(第11回公表)の推計方法から変更、追加の部分があり、その部分については、下記により示している。

変更部分 → 下線(波線)

削除部分 → 取消線

### (1) 使用及び排出に係る概要

#### ① 使用される物質

農薬は一般に殺虫や殺菌、除草等の目的で使用される薬剤であり、そのような機能を持つ化学物質が農薬の「有効成分」といわれる。農薬には、その有効成分が機能するのを補助するために加えられる溶剤や界面活性剤等の化学物質があり、「補助剤」といわれる。PRTRの対象化学物質に該当する有効成分と補助剤は、表2-1に示すとおりである(対象化学物質名は例示のみ)。

表2-1 農薬に使用される対象化学物質

	主な対象化学物質名(物質番号)	対象化学物質の数
有効成分	フルトラニル(41)、マンコゼブ(62)、D-D(179)、ダゾメット(244)、クロロピクリン(285)、ブタクロール(376)等	133
補助剤	キシレン(80)、クロロベンゼン(125) ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル(410)等	27

資料1: 農薬要覧 2013(一社)日本植物防疫協会

資料2: クミアイ農薬総覧 2013 全国農業協同組合連合会(JA全農)

注: 各物質名の後の括弧内の数値は物質番号を示す。

#### ② 届出外排出量と考えられる排出

農薬は、農耕地等において散布され、使用量の大半が農耕地の土壤等に移行すると考えられる。散布場所自体は「環境」に該当しない場合があるものの、散布後の飛散や分解等の割合を定量的に算出することが一般に困難なため、原則として<sup>(注)</sup>使用量の全量が環境中へ排出されるものとみなす。

農薬は、農業や防除業等の非対象業種で使用されるものが多く、一部は家庭等でも使用される。対象業種で使用される農薬はごくわずかであると考えられることから、原則として<sup>(注)</sup>農薬の使用段階での排出量はすべて届出外排出量とみなす。

注: 倉庫で使われるくん蒸のみ例外的な扱いとした(詳細は「(3)推計方法」の「⑧排出率等に係る特記事項」参照)。

#### ③ 推計の前提条件

農薬取締法で規定されている「農薬」を排出量の推計対象とした。また、ある農薬年度(前年10月～当該年9月)の出荷量はすべて推計対象年度に使用されるものと仮定し、全量を環境への排出(媒体は土壤)とみなした(倉庫で使われるくん蒸剤のみ例外;「(3)推計方法」の「⑧排出率等に係る特記事項」参照)。

(2)利用可能なデータ

農薬に係る排出量推計では、農薬の出荷量(t/年)に係るデータと適用対象別需要割合(%)に係るデータ及び対象化学物質の含有率に係るデータが必要となる。ただし、それらが直接把握できない場合があるため、それらを別途推計するためのデータ等も必要となる。

具体的な推計方法は後述するが、推計に使用するデータの種類やそれらの出典等を表2-2に示す。表2-2におけるデータ種類の①～⑪の番号は、図2-4以降の推計フローにおけるデータ項目の番号に対応している。

表2-2 農薬に係る排出量推計に利用可能なデータ(平成24年度)(その1)

データの種類		資料名等
①	「農薬」に係る全国の需要分野(35区分)別生産者価格(百万円/年)	平成17年産業連関表 (平成21年3月、総務省)
②	適用対象4区分(水稲・果樹・野菜畑作・その他)別の農薬平均単価(円/kg)	平成24農薬年度出荷実績表(農薬工業会)より推定
③	各都道府県(及び全国)における農薬全体の需要分野(35区分)別の配分指標の値(具体的には下記の11種類)	(配分指標ごとに下記の資料)
	③-1:野菜等の種類別の作付面積(ha)、果樹等の栽培面積(ha)、豚等の飼養頭数(頭)、人工林面積(ha)等	農林水産統計データ(農林水産省) 作物統計、畜産統計、木材需給表等の各種統計(平成24年)
	③-2:鉄道旅客輸送人員(千人/年)	貨物・旅客地域流動調査平成23年(国土交通省)
	③-3:JR貨物輸送トン数(千t/年)	貨物地域流動調査 平成23年(国土交通省)
	③-4:人口(人)、世帯数(世帯)	住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(総務省、平成25年3月)
	③-5:一般道路実延長(km)	道路統計年報2011(国土交通省道路局)
	③-6:建物サービス業(業種コード:864)の従業員数(人)、その他の事業サービス業(業種コード:86、除864)の従業員数(人)	平成21年経済センサス基礎調査(総務省統計局)
	③-7:中央競馬施設数	2013民力(朝日新聞社)
	③-8 地方競馬、競輪、オートレース、競艇施設数	
	③-9:ゴルフ場数	
	③-10:都市公園面積(ha)	都市公園データベース(国土交通省 H24.3)
③-11:繁殖雌馬飼養頭数(頭)	軽種馬統計((公社)日本軽種馬協会)(H24)	

表2-2 農薬に係る排出量推計に利用可能なデータ(平成24年度)(その2)

	データ種類	資料名等
④	農薬の需要分野(35区分)と適用対象(7区分)との対応関係	上記①に示された需要分野の定義に基づいて設定
⑤	全国における農薬種類別の出荷量(t/年)	農薬要覧2013((一社)日本植物防疫協会)
⑥	全国における農薬種類ごとの適用対象4区分(水稻・野菜畑作・果樹・その他)別需要割合(%)	農薬工業会による推計値 ※把握できない一部の農薬については、適用対象に基づき設定
⑦	果樹に適用する農薬種類別の果樹種類(15種類)別の適用の有無	農薬適用一覧表2013年版 ((一社)日本植物防疫協会)
⑧	全国における果樹種類別の栽培面積(ha)	上記③-1と同じ
⑨	都道府県別・果樹種類別の栽培面積(ha)	上記③-1と同じ
⑩	都道府県別・作物種類別の作付面積(ha)	上記③-1と同じ
⑪	果菜・葉菜・根菜の作物種類別農薬衛生費(円/ha/年)	第84次農林水産省統計表(平成20年～平成21年)(農林水産省統計情報部)
⑫	果菜・葉菜・根菜の作物種類別作付面積(ha)	
⑬	花卉・花木類の経営者当たりの平均作付面積(ha)及び農薬衛生費(円)	営農類型別経営統計(個別経営) (農林水産省)
⑭	野菜畑作に適用する農薬種類別の作物種類(10区分)別の適用の有無	上記⑦と同じ
⑮	家庭園芸及びゴルフ場に使用する農薬種類	上記⑦と同じ
⑯	森林に使用する農薬種類	上記⑦と同じ
⑰	「その他の非農耕地」に使用する農薬種類	上記⑦と同じ
⑱	都道府県別・農薬種類別出荷量(t/年)	上記⑤と同じ
⑲	農薬種類ごとの有効成分の物質別含有率(%)	上記⑤と同じ
⑳	農薬種類ごとの補助剤の物質別含有率(%)	クマイイ農薬総覧2013 (全国農業協同組合連合会(JA全農))

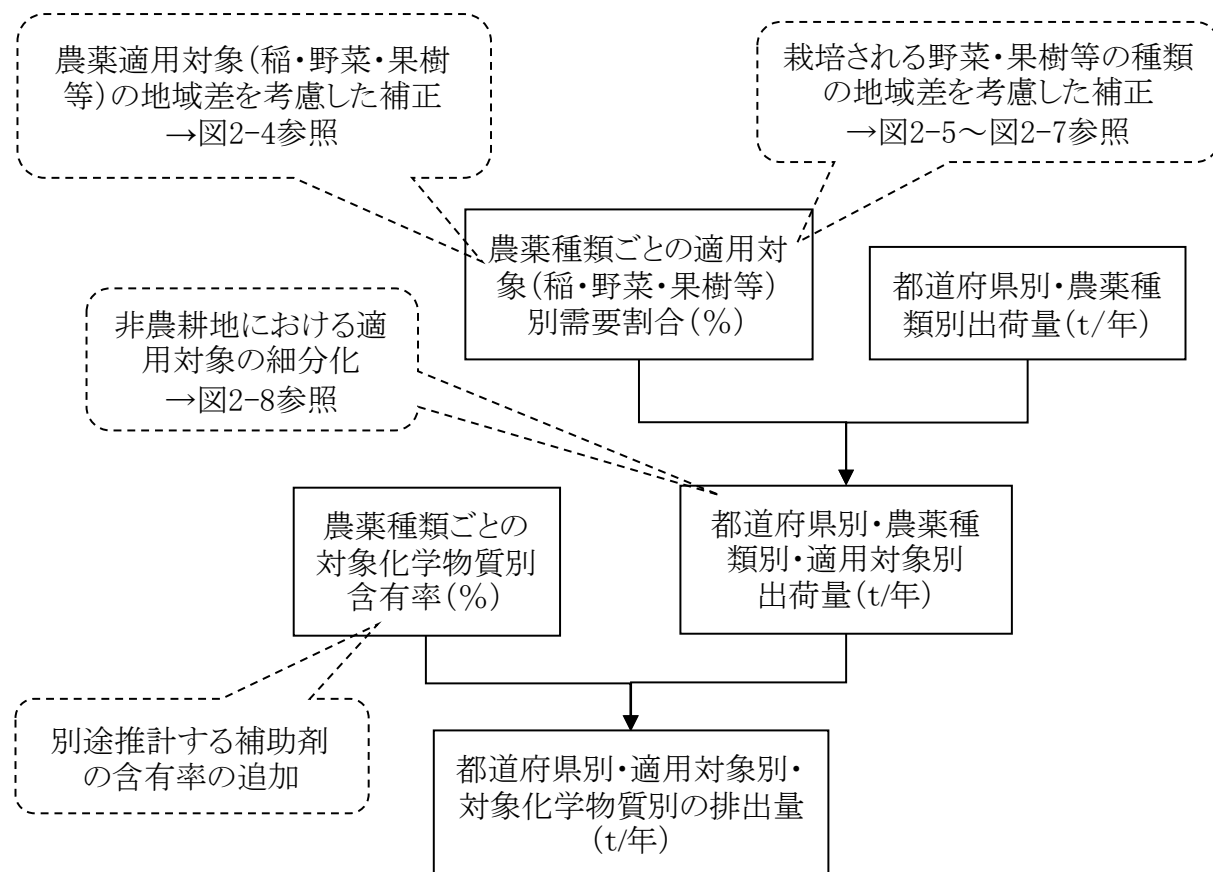
### (3)推計方法

#### ①基本的な考え方

農薬種類ごとの出荷量は「農薬要覧」で都道府県別に把握できるため、その数量に対象化学物質ごとの含有率を乗じることで物質別の使用量が把握できる。その都道府県別・対象化学物質別の使用量を排出量とみなすこととする。ただし、「届出事項の集計方法等を定める省令」において、届出対象外の排出源からの排出量については「家庭」からの排出量とその他に区分して算出することとされていることから、農薬種類ごとの適用対象別需要割合を使って「稲」、「野菜」、「家庭」といった需要分野(適用対象)ごとに推計することとする。

以上の基本的な推計の考え方を図2-1 に示す。ただし、実際の推計作業は項目毎に細分化されているため、詳細については図2-4 以降で別途示す。

なお、平成23年度排出量推計においては、平成22年度の作付面積等しか利用できなかったことから、東日本大震災の影響を考慮し、田畑等への作付面積に対して補正を行った(→後述(5))。しかし、平成24年度排出量推計においては、当該年度の統計データが利用可能であったことから震災影響に係る補正は行わなかった。



注:本図に対応する詳細な推計フローを図2-9 に示す。

図2-1 農薬の有効成分等の排出量推計の基本的な考え方

適用対象への細分化に当たっては、農薬工業会の調査結果を使うとともに、②で示す「都道府県別・適用対象別需要割合」等を使って補正する必要がある。具体的には、以下の作業手順から構成される。

- ・ 農薬適用対象の地域差による補正
- ・ 果樹種類及び作物種類の地域差による補正
- ・ 非農耕地における適用対象の細分化

## ②都道府県別・適用対象別の需要割合

### ○目的

農薬の排出量推計に当たっては、「田」、「畑」、「家庭」といった適用対象ごとに推計する必要があるが、既存資料で把握できる需要割合は、それらの全国平均としての値だけである。農薬の需要割合は都道府県によって大きな差があることが明らかなので、農薬の全国平均としての適用対象別需要割合を都道府県毎に補正する必要がある。

ここでは、農薬全体(対象化学物質を含まない農薬種類も含む)の都道府県別需要割合(出荷量ベース)を、表2-3の推計区分(7区分)ごとに算出することを目的とする。

### ○推計の考え方

全国平均の需要割合は、産業連関表(総務省)の産出表に記載された「生産者価格」をベースに、農薬工業会が公表している出荷実績表に基づく出荷段階の農薬平均単価(円/kg)によって補正した値として設定した。ただし、配分指標を設定する必要があるため、需要分野(農薬の適用対象)は35区分と細かく設定した(表2-3)。

また、産業連関表(総務省)では最新年度の需要割合データが得られないため、今回の推計に当たっては、各需要分野に関連する指標(最新年度のデータが得られる統計データ)によってそれぞれ年次補正し、それによって最新年次における35区分の需要割合を推計することとする。

農薬使用量は、各需要分野において「作付面積」のような指標に概ね比例すると考えられるため、各需要分野の全国出荷量を配分指標の値(表2-5)で都道府県に比例配分し、それを「仮の都道府県別出荷量」とする(表2-7)。各都道府県において、その「仮の都道府県別出荷量」の需要分野ごとの割合(表2-8)を以て当該都道府県における農薬全体の需要割合とみなす。

### ○需要割合の推計結果

農薬の推計区分は表2-3の「推計区分」に示す7区分としているため、表2-8に示す35区分を7区分に集約した。その結果の例を図2-2に示す。各都道府県における地域特性(例えば「果樹園の多い地域」)を反映して需要割合が推計されていると考えられる。

図2-2に示す適用対象別需要割合に対し、当該都道府県における農薬出荷量(t/年)の合計を乗ずることで、当該都道府県における適用対象別使用量(t/年)が推計される。ただし、農薬出荷量とは「農薬要覧」に記載された値であり、表2-7に示す「仮の都道府県別出荷量」とは異なる。「仮の都道府県別出荷量」とは、全国の適用対象別出荷量を配分指標によって都道府県に配分したものであり、都道府県における合計の出荷量としては農薬要覧に記載された値の方が実態に近いと思われる。したがって、「仮の都道府県別出荷量」は適用対象別需要割合を算出するためだけに使うこととする。

表2-3 農薬の適用対象(需要分野)の区分と非点源排出量の推計区分の対応関係

適用対象		需要分野		推計区分	
1	水稻	1	米	1	田
2	果樹	7	果実	2	果樹園
3	野菜畑作	2	麦類	3	畑
		3	いも類		
		4	豆類		
		5	野菜(露地及び施設)		
		6	砂糖原料作物		
		8	飲料用作物		
		9	その他の食用耕種		
		10	飼料作物		
		11	種苗		
		12	花卉・花木類		
		13	その他の非食用耕種		
		14	酪農		
		15	鶏卵		
16	肉鶏				
17	豚				
18	肉用牛				
19	その他の畜産				
20	農業サービス(除獣医業)				
4	その他	34	その他の対個人サービス	4	家庭
		35	家計消費支出	5	ゴルフ場
		31	スポーツ施設提供業		
		21	育林	6	森林
		22	素材		
		23	特用林産物(含狩猟業)		
		24	鉄道旅客輸送	7	その他の非農耕地
		25	鉄道貨物輸送		
		26	公務(中央)		
		27	公務(地方)		
		28	建物サービス		
		29	その他の対事業所サービス		
		30	競輪・競馬等の競走場・競技団		
		32	公園・遊園地		
33	冠婚葬祭業				

注1:「適用対象」とは農薬工業会の推計値(表2-2、⑥)に示された区分であり、各農薬種類が散布される対象となる作物等の種類のこと。

注2:「需要分野」とは平成17年産業連関表(総務省)の産出表に示された「農薬」の部門名である。「米」と「果実」は適用対象(注1参照)の区分と1対1に対応し、その他の部門は適用対象の区分を細分化した形になっている。

注3:「推計区分」とは、PRTRとして推計した排出量を公表するときの区分であり、適用対象(注1参照)の「その他」以外は適用対象の区分と1対1に対応しており、「その他」は適用対象の区分を4つに細分化した形になっている。

注4:農薬に係る排出量推計は、農薬工業会の推計値(表2-2、⑥)に示された「適用対象」別のデータを使い、それに各種の補正を加えて「推計区分」ごとに値を算出するため、本資料では「適用対象」や「推計区分」の欄に示す項目名を併用することとする。

注5:平成19年度以前の需要分野では野菜(露地)と野菜(施設)を区分していたが、平成20年度以降は配分指標等に用いる作付面積(農林水産省統計表)では露地と施設の区分ができないため野菜(露地及び施設)として統合した。

表2-4 「農業」の需要分野別生産者価格及び配分指標の値(平成24年度)

需要分野	生産者価格(平成17年)		補正後の生産者価格(平成24年)		単価(平成24農業年度) (円/kg)	仮の全国出荷量(平成24年)		配分指標(都道府県別)
	百万円/年	百万円/年	構成比	t/年		構成比		
1 米	87,416	82,653	26.7%	1,773	46,629	24.7%	作付面積(水稲・陸稲)	
2 麦類	10,194	10,287	3.3%	1,437	7,160	3.8%	作付面積(4麦計)	
3 いも類	10,619	10,185	3.3%	1,437	7,089	3.8%	作付面積(かんしょ・ばれいしょ)	
4 豆類	4,663	4,424	1.4%	1,437	3,079	1.6%	作付面積(大豆・小豆・いんげん・落花生)	
5 野菜(露地及び施設)	61,659	59,528	19.3%	1,437	41,430	22.0%	作付面積(野菜;除「ばれいしょ」)	
6 果実	33,548	31,020	10.0%	2,542	12,205	6.5%	栽培面積(果樹)	
7 砂糖原料作物	4,828	4,857	1.6%	1,437	3,380	1.8%	作付面積(てんさい)+収穫面積(さとうきび)	
8 飲料用作物	6,334	6,079	2.0%	1,437	4,231	2.2%	栽培面積(茶)	
9 その他の食用耕種	962	1,181	0.4%	1,437	822	0.4%	作付面積(そば、こんにゃく、いも)	
10 飼料作物	661	686	0.2%	1,437	477	0.3%	作付面積(飼料作物;除「牧草」)	
11 種苗	2,097	2,023	0.7%	1,437	1,408	0.7%	作付延べ面積(全作物合計;除「花き・花木類」)	
12 花き・花木類	25,283	23,263	7.5%	1,437	16,191	8.6%	作付面積(花き・花木類)	
13 その他の非食用耕種	2,009	1,181	0.4%	1,437	822	0.4%	作付面積(葉たばこ・い)	
14 酪農	2,245	2,205	0.7%	1,437	1,535	0.8%	作付面積(牧草)	
15 鶏卵	890	893	0.3%	1,437	622	0.3%	飼養羽数(採卵鶏;千羽)	
16 肉鶏	715	725	0.2%	1,437	505	0.3%	出荷羽数(肉用若鳥;千羽/年)	
17 豚	554	561	0.2%	1,437	390	0.2%	飼養頭数(豚;頭)	
18 肉用牛	4,443	4,411	1.4%	1,437	3,070	1.6%	飼養頭数(肉用牛;頭)	
19 その他の畜産	947	856	0.3%	1,437	596	0.3%	飼養頭数(繁殖雌馬;頭)	
20 農業サービス(除獣医業)	3,064	2,955	1.0%	1,437	2,056	1.1%	作付延べ面積(全作物合計)	
21 育林	313	313	0.1%	1,702	184	0.1%	人工林面積	
22 素材	16	18	0.01%	1,702	10	0.0%	林産物素材生産量(千m <sup>3</sup> /年)	
23 特用林産物(含狩猟業)	126	257	0.08%	1,702	151	0.1%	特用林産物(まき)生産量(層積m <sup>3</sup> /年)	
24 鉄道旅客輸送	98	101	0.03%	1,702	59	0.0%	鉄道旅客輸送人員(万人/年)	
25 鉄道貨物輸送	5	4	0.001%	1,702	2	0.0%	JR貨物輸送トン数(千t/年)	
26 公務(中央)	237	239	0.1%	1,702	140	0.1%	人口(人)	
27 公務(地方)	2,599	2,634	0.9%	1,702	1,548	0.8%	一般道路実延長(km)	
28 建物サービス	1,631	2,132	0.7%	1,702	1,253	0.7%	建物サービス業(コード:864)従業員数	
29 その他の対事業所サービス	44	38	0.01%	1,702	22	0.0%	その他の事業サービス業(コード:86、除864)従業員数	
30 競輪・競馬等の競走場・競技団	66	71	0.02%	1,702	42	0.0%	公営競技場施設数	
31 スポーツ施設提供業	2,964	2,989	1.0%	1,702	1,756	0.9%	ゴルフ場数	
32 公園・遊園地	4,818	5,143	1.7%	1,702	3,022	1.6%	都市公園面積	
33 冠婚葬祭業	4,977	5,014	1.6%	1,702	2,946	1.6%	人口(人)	
34 その他の対個人サービス	4,319	4,586	1.5%	1,702	2,695	1.4%	世帯数(世帯)	
35 家計消費支出	33,599	35,676	11.5%	1,702	20,962	11.1%	世帯数(世帯)	
合計	318,943	309,186	100.0%		188,489	100.0%		

注1:「スポーツ施設提供業」と「公園・遊園地」の比率は、平成12年度PRTRパイロット事業に基づいて設定した。

注2:配分指標のうち、面積を指標とするものは”ha”を単位とする。

注3:需要分野のうち、原則として届出排出量となる「その他の木製品」(=木材・木製品製造業)等は省略した。

注4:「仮の出荷量」は平均単価に基づく推計値であるため、その合計(=188千t)は実際の出荷量(=232千t)と一致しない。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成24年度)(その1)

需要分野(適用対象)	配分指標の値											
	全国	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	1,581,440	112,000	47,811	54,602	70,200	91,101	66,800	66,204	77,190	63,733	17,820	35,351
2 麦類	271,733	121,200	1,680	3,920	2,260	455	141	293	8,970	14,300	8,790	6,540
3 いも類	120,011	53,412	940	453	614	721	304	1,256	8,150	748	735	1,197
4 豆類	178,794	60,470	4,667	4,645	9,180	7,930	5,810	2,339	5,038	3,067	757	867
5 野菜(露地及び施設)	404,682	57,326	15,931	7,631	6,212	7,001	8,359	9,638	26,732	8,157	17,948	14,121
6 果実	233,587	2,717	23,110	3,607	1,684	2,646	10,621	6,815	6,654	2,507	2,636	2,058
7 砂糖原料作物	89,500	59,300										
8 飲料用作物	45,917			3	14			1	399	69	53	961
9 その他の食用耕種	65,097	21,700	2,041	1,612	662	2,870	4,961	3,807	3,113	2,350	3,841	384
10 飼料作物	117,388	48,709	2,140	5,160	1,731	389	743	1,879	3,156	5,296	3,713	511
11 種苗	3,878,572	1,089,734	120,019	121,266	105,689	121,161	103,127	101,108	141,366	107,069	59,763	62,685
12 花き・花木類	15,833	388	107	204	169	151	349	464	662	264	312	541
13 その他の非食用耕種	9,871		1,099	1,033	32	368	88	326	194	42		
14 酪農	760,552	552,900	20,600	38,600	13,100	7,680	5,300	8,550	1,770	6,800	3,470	695
15 鶏卵	177,607	7,146	6,301	5,564	5,196	2,437	651	3,636	12,729	3,926	7,168	4,649
16 肉鶏	617,176	32,813	37,671	94,995	8,710	140	2,755	3,303	6,228	1,228	7,302	139
17 豚	9,734,890	592,700	402,400	484,000	209,900	274,100	167,500	130,700	591,900	385,300	630,100	113,700
18 肉用牛	2,723,430	534,300	58,200	106,000	89,600	19,700	41,900	58,100	53,600	92,900	65,300	19,500
19 その他の畜産	9,397	9,098	127	1	10			4	9	20	3	
20 農業サービス業(除獣医業)	3,894,405	1,090,123	120,126	121,470	105,858	121,312	103,476	101,572	142,028	107,333	60,075	63,226
21 育林	10,346,673	1,505,246	274,355	502,035	201,420	410,445	184,331	342,628	115,208	158,675	180,701	60,149
22 素材	18,290	3,437	678	984	382	994	292	636	293	467	204	76
23 特用林産物(含狩猟業)	87,760	8,183		2,187	15,587	1,675	1,033	12,783	50	40		235
24 鉄道旅客輸送	2,246,442	34,281	1,741	2,483	14,403	1,515	1,540	3,515	11,908	6,167	4,778	118,699
25 鉄道貨物輸送	29,649	3,671	362	390	562	379	125	427	258	488	270	954
26 公務(中央)	128,373,879	5,465,451	1,372,010	1,314,180	2,318,692	1,076,205	1,155,942	1,980,259	2,997,072	2,010,934	2,023,382	7,272,304
27 公務(地方)	1,204,744	89,308	19,673	32,934	24,677	23,609	16,410	38,645	56,027	24,887	34,763	46,728
28 建物サービス	957,152	64,231	11,801	9,184	19,024	6,818	5,550	12,376	14,434	9,762	7,756	31,349
29 その他の対事業所サービス	1,318,454	56,149	8,173	8,992	25,709	7,514	8,512	15,262	24,017	17,013	14,375	58,407
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	152	10	2	5		1		3	1	1	4	6
31 スポーツ施設提供業	2,344	170	16	26	40	17	18	55	127	137	79	84
32 公園・遊園地	118,056	13,500	2,026	1,423	3,262	1,774	1,702	2,206	2,510	2,596	2,534	4,747
33 冠婚葬祭業	128,373,879	5,465,451	1,372,010	1,314,180	2,318,692	1,076,205	1,155,942	1,980,259	2,997,072	2,010,934	2,023,382	7,272,304
34 その他の対個人サービス	55,577,563	2,709,610	581,393	512,115	937,269	423,751	404,981	754,115	1,177,748	786,704	803,368	3,057,860
35 家計消費支出	55,577,563	2,709,610	581,393	512,115	937,269	423,751	404,981	754,115	1,177,748	786,704	803,368	3,057,860

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成24年度)(その1)

需要分野(適用対象)	対全国比											
	全国	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	100.00%	7.08%	3.02%	3.45%	4.44%	5.76%	4.22%	4.19%	4.88%	4.03%	1.13%	2.24%
2 麦類	100.00%	44.60%	0.62%	1.44%	0.83%	0.17%	0.05%	0.11%	3.30%	5.26%	3.23%	2.41%
3 いも類	100.00%	44.51%	0.78%	0.38%	0.51%	0.60%	0.25%	1.05%	6.79%	0.62%	0.61%	1.00%
4 豆類	100.00%	33.82%	2.61%	2.60%	5.13%	4.44%	3.25%	1.31%	2.82%	1.72%	0.42%	0.48%
5 野菜(露地及び施設)	100.00%	14.17%	3.94%	1.89%	1.54%	1.73%	2.07%	2.38%	6.61%	2.02%	4.44%	3.49%
6 果実	100.00%	1.16%	9.89%	1.54%	0.72%	1.13%	4.55%	2.92%	2.85%	1.07%	1.13%	0.88%
7 砂糖原料作物	100.00%	66.26%										
8 飲料用作物	100.00%			0.01%	0.03%			0.00%	0.87%	0.15%	0.12%	2.09%
9 その他の食用耕種	100.00%	33.33%	3.14%	2.48%	1.02%	4.41%	7.62%	5.85%	4.78%	3.61%	5.90%	0.59%
10 飼料作物	100.00%	41.49%	1.82%	4.40%	1.47%	0.33%	0.63%	1.60%	2.69%	4.51%	3.16%	0.44%
11 種苗	100.00%	28.10%	3.09%	3.13%	2.72%	3.12%	2.66%	2.61%	3.64%	2.76%	1.54%	1.62%
12 花き・花木類	100.00%	2.45%	0.68%	1.29%	1.07%	0.95%	2.20%	2.93%	4.18%	1.67%	1.97%	3.41%
13 その他の非食用耕種	100.00%		11.13%	10.46%	0.32%	3.73%	0.89%	3.30%	1.97%	0.43%		
14 酪農	100.00%	72.70%	2.71%	5.08%	1.72%	1.01%	0.70%	1.12%	0.23%	0.89%	0.46%	0.09%
15 鶏卵	100.00%	4.02%	3.55%	3.13%	2.93%	1.37%	0.37%	2.05%	7.17%	2.21%	4.04%	2.62%
16 肉鶏	100.00%	5.32%	6.10%	15.39%	1.41%	0.02%	0.45%	0.54%	1.01%	0.20%	1.18%	0.02%
17 豚	100.00%	6.09%	4.13%	4.97%	2.16%	2.82%	1.72%	1.34%	6.08%	3.96%	6.47%	1.17%
18 肉用牛	100.00%	19.62%	2.14%	3.89%	3.29%	0.72%	1.54%	2.13%	1.97%	3.41%	2.40%	0.72%
19 その他の畜産	100.00%	96.82%	1.35%	0.01%	0.11%			0.04%	0.10%	0.21%	0.03%	
20 農業サービス業(除獣医業)	100.00%	27.99%	3.08%	3.12%	2.72%	3.12%	2.66%	2.61%	3.65%	2.76%	1.54%	1.62%
21 育林	100.00%	14.55%	2.65%	4.85%	1.95%	3.97%	1.78%	3.31%	1.11%	1.53%	1.75%	0.58%
22 素材	100.00%	18.79%	3.71%	5.38%	2.09%	5.43%	1.60%	3.48%	1.60%	2.55%	1.12%	0.42%
23 特用林産物(含狩猟業)	100.00%	9.32%		2.49%	17.76%	1.91%	1.18%	14.57%	0.06%	0.05%		0.27%
24 鉄道旅客輸送	100.00%	1.53%	0.08%	0.11%	0.64%	0.07%	0.07%	0.16%	0.53%	0.27%	0.21%	5.28%
25 鉄道貨物輸送	100.00%	12.38%	1.22%	1.32%	1.89%	1.28%	0.42%	1.44%	0.87%	1.65%	0.91%	3.22%
26 公務(中央)	100.00%	4.26%	1.07%	1.02%	1.81%	0.84%	0.90%	1.54%	2.33%	1.57%	1.58%	5.66%
27 公務(地方)	100.00%	7.41%	1.63%	2.73%	2.05%	1.96%	1.36%	3.21%	4.65%	2.07%	2.89%	3.88%
28 建物サービス	100.00%	6.71%	1.23%	0.96%	1.99%	0.71%	0.58%	1.29%	1.51%	1.02%	0.81%	3.28%
29 その他の対事業所サービス	100.00%	4.26%	0.62%	0.68%	1.95%	0.57%	0.65%	1.16%	1.82%	1.29%	1.09%	4.43%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	100.00%	6.58%	1.32%	3.29%		0.66%		1.97%	0.66%	0.66%	2.63%	3.95%
31 スポーツ施設提供業	100.00%	7.25%	0.68%	1.11%	1.71%	0.73%	0.77%	2.35%	5.42%	5.84%	3.37%	3.58%
32 公園・遊園地	100.00%	11.44%	1.72%	1.21%	2.76%	1.50%	1.44%	1.87%	2.13%	2.20%	2.15%	4.02%
33 冠婚葬祭業	100.00%	4.26%	1.07%	1.02%	1.81%	0.84%	0.90%	1.54%	2.33%	1.57%	1.58%	5.66%
34 その他の対個人サービス	100.00%	4.88%	1.05%	0.92%	1.69%	0.76%	0.73%	1.36%	2.12%	1.42%	1.45%	5.50%
35 家計消費支出	100.00%	4.88%	1.05%	0.92%	1.69%	0.76%	0.73%	1.36%	2.12%	1.42%	1.45%	5.50%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。



表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成 24 年度)(その 2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	60,557	167	3,225	117,503	39,000	26,400	26,400	5,280	34,200	24,600	17,100	30,100
2 麦類	824	33	46	248	3,250	1,370	5,080	129	2,910	3,240	807	5,320
3 いも類	5,870	409	849	965	225	523	477	361	1,252	473	1,467	796
4 豆類	6,416	7	236	5,909	4,698	1,781	1,199	403	2,691	2,865	461	4,312
5 野菜(露地及び施設)	27,781	3,118	8,119	11,321	1,805	2,342	2,059	2,710	19,209	5,658	6,884	15,424
6 果実	3,272	1,053	3,349	2,336	806	991	846	10,423	14,727	2,634	8,807	4,732
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	220	144	275	20	3	4	3	130	84	973	18,500	632
9 その他の食用耕種	63	10	19	1,683	428	366	4,051	235	3,993	310	99	48
10 飼料作物	1,697	81	340	185	24	72	27	223	2,689	305	545	734
11 種苗	108,001	5,107	16,654	142,106	50,909	34,652	40,540	20,765	87,029	44,338	56,191	63,190
12 花き・花木類	587	413	181	299	48	41	41	68	535	161	831	1,999
13 その他の非食用耕種	161			237		48			34		21	105
14 酪農	1,140	85	196	1,700	670	755	398	871	5,240	3,280	1,500	987
15 鶏卵	11,949	109	1,224	7,880	1,207	1,341	569	513	1,078	6,187	4,001	9,964
16 肉鶏	7,726			3,997	18	167	462	2,132	3,001	3,837	5,592	5,480
17 豚	657,900	3,550	71,600	196,700	36,600	35,400	4,620	21,800	80,200	103,800	121,500	351,800
18 肉用牛	39,200	820	4,740	13,800	4,220	2,960	3,320	6,810	26,900	35,200	23,400	52,600
19 その他の畜産	19											
20 農業サービス業(除獣医薬)	108,588	5,519	16,835	142,405	50,957	34,692	40,581	20,833	87,563	44,498	57,022	65,189
21 育林	62,574	35,331	36,625	163,953	52,997	101,899	125,500	153,499	445,965	387,136	283,502	141,451
22 素材	72	38	21	123	63	137	99	155	329	334	282	138
23 特用林産物(含狩猟業)	389	377	200	783	3,000	33		1,111	4,318	1,907	330	634
24 鉄道旅客輸送	127,982	917,960	269,040	6,282	3,497	2,330	1,567	2,271	6,770	7,075	15,923	105,199
25 鉄道貨物輸送	1,087	1,868	5,250	838	475	81	64	43	329	936	776	1,241
26 公務(中央)	6,240,455	13,142,640	9,083,643	2,361,133	1,094,827	1,163,089	810,552	863,917	2,165,604	2,102,879	3,809,470	7,462,800
27 公務(地方)	40,108	24,017	25,339	37,074	13,672	12,995	10,692	11,022	47,611	30,339	36,412	49,695
28 建物サービス	35,806	216,692	63,825	15,356	8,400	8,297	3,893	4,527	10,943	9,232	23,775	53,738
29 その他の対事業所サービス	54,490	287,593	86,568	20,068	8,116	8,423	6,789	5,519	15,930	14,414	31,637	78,890
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	5	18	8	2	1	1	2	1		3	5	9
31 スポーツ施設提供業	155	20	51	44	16	25	11	41	77	88	92	52
32 公園・遊園地	3,912	5,540	4,519	2,705	1,558	1,401	1,120	759	2,463	1,850	3,010	5,401
33 冠婚葬祭業	6,240,455	13,142,640	9,083,643	2,361,133	1,094,827	1,163,089	810,552	863,917	2,165,604	2,102,879	3,809,470	7,462,800
34 その他の対個人サービス	2,684,067	6,653,367	4,092,210	869,721	403,627	462,124	283,611	348,271	843,222	787,440	1,509,901	3,072,876
35 家計消費支出	2,684,067	6,653,367	4,092,210	869,721	403,627	462,124	283,611	348,271	843,222	787,440	1,509,901	3,072,876

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成 24 年度)(その 2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	3.83%	0.01%	0.20%	7.43%	2.47%	1.67%	1.67%	0.33%	2.16%	1.56%	1.08%	1.90%
2 麦類	0.30%	0.01%	0.02%	0.09%	1.20%	0.50%	1.87%	0.05%	1.07%	1.19%	0.30%	1.96%
3 いも類	4.89%	0.34%	0.71%	0.80%	0.19%	0.44%	0.40%	0.30%	1.04%	0.39%	1.22%	0.66%
4 豆類	3.59%	0.00%	0.13%	3.30%	2.63%	1.00%	0.67%	0.23%	1.51%	1.60%	0.26%	2.41%
5 野菜(露地及び施設)	6.86%	0.77%	2.01%	2.80%	0.45%	0.58%	0.51%	0.67%	4.75%	1.40%	1.70%	3.81%
6 果実	1.40%	0.45%	1.43%	1.00%	0.35%	0.42%	0.36%	4.46%	6.30%	1.13%	3.77%	2.03%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	0.48%	0.31%	0.60%	0.04%	0.01%	0.01%	0.01%	0.28%	0.18%	2.12%	40.29%	1.38%
9 その他の食用耕種	0.10%	0.02%	0.03%	2.59%	0.66%	0.56%	6.22%	0.36%	6.13%	0.48%	0.15%	0.07%
10 飼料作物	1.45%	0.07%	0.29%	0.16%	0.02%	0.06%	0.02%	0.19%	2.29%	0.26%	0.46%	0.63%
11 種苗	2.78%	0.13%	0.43%	3.66%	1.31%	0.89%	1.05%	0.54%	2.24%	1.14%	1.45%	1.63%
12 花き・花木類	3.71%	2.61%	1.14%	1.89%	0.30%	0.26%	0.26%	0.43%	3.38%	1.01%	5.25%	12.62%
13 その他の非食用耕種	1.63%			2.40%		0.49%			0.34%		0.21%	1.06%
14 酪農	0.15%	0.01%	0.03%	0.22%	0.09%	0.10%	0.05%	0.11%	0.69%	0.43%	0.20%	0.13%
15 鶏卵	6.73%	0.06%	0.69%	4.44%	0.68%	0.76%	0.32%	0.29%	0.61%	3.48%	2.25%	5.61%
16 肉鶏	1.25%			0.65%	0.00%	0.03%	0.07%	0.35%	0.49%	0.62%	0.91%	0.89%
17 豚	6.76%	0.04%	0.74%	2.02%	0.38%	0.36%	0.05%	0.22%	0.82%	1.07%	1.25%	3.61%
18 肉用牛	1.44%	0.03%	0.17%	0.51%	0.15%	0.11%	0.12%	0.25%	0.99%	1.29%	0.86%	1.93%
19 その他の畜産	0.20%											
20 農業サービス業(除獣医薬)	2.79%	0.14%	0.43%	3.66%	1.31%	0.89%	1.04%	0.53%	2.25%	1.14%	1.46%	1.67%
21 育林	0.60%	0.34%	0.35%	1.58%	0.51%	0.98%	1.21%	1.48%	4.31%	3.74%	2.74%	1.37%
22 素材	0.39%	0.21%	0.11%	0.67%	0.34%	0.75%	0.54%	0.85%	1.80%	1.83%	1.54%	0.75%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.44%	0.43%	0.23%	0.89%	3.42%	0.04%		1.27%	4.92%	2.17%	0.38%	0.72%
24 鉄道旅客輸送	5.70%	40.86%	11.98%	0.28%	0.16%	0.10%	0.07%	0.10%	0.30%	0.31%	0.71%	4.68%
25 鉄道貨物輸送	3.67%	6.30%	17.71%	2.83%	1.60%	0.27%	0.22%	0.14%	1.11%	3.16%	2.62%	4.19%
26 公務(中央)	4.86%	10.24%	7.08%	1.84%	0.85%	0.91%	0.63%	0.67%	1.69%	1.64%	2.97%	5.81%
27 公務(地方)	3.33%	1.99%	2.10%	3.08%	1.13%	1.08%	0.89%	0.91%	3.95%	2.52%	3.02%	4.12%
28 建物サービス	3.74%	22.64%	6.67%	1.60%	0.88%	0.87%	0.41%	0.47%	1.14%	0.96%	2.48%	5.61%
29 その他の対事業所サービス	4.13%	21.81%	6.57%	1.52%	0.62%	0.64%	0.51%	0.42%	1.21%	1.09%	2.40%	5.98%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	3.29%	11.84%	5.26%	1.32%	0.66%	0.66%	1.32%	0.66%		1.97%	3.29%	5.92%
31 スポーツ施設提供業	6.61%	0.85%	2.18%	1.88%	0.68%	1.07%	0.47%	1.75%	3.28%	3.75%	3.92%	2.22%
32 公園・遊園地	3.31%	4.69%	3.83%	2.29%	1.32%	1.19%	0.95%	0.64%	2.09%	1.57%	2.55%	4.58%
33 冠婚葬祭業	4.86%	10.24%	7.08%	1.84%	0.85%	0.91%	0.63%	0.67%	1.69%	1.64%	2.97%	5.81%
34 その他の対個人サービス	4.83%	11.97%	7.36%	1.56%	0.73%	0.83%	0.51%	0.63%	1.52%	1.42%	2.72%	5.53%
35 家計消費支出	4.83%	11.97%	7.36%	1.56%	0.73%	0.83%	0.51%	0.63%	1.52%	1.42%	2.72%	5.53%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成24年度)(その3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	30,102	32,800	15,602	5,680	38,300	9,250	7,430	14,000	19,100	32,700	26,000	22,900
2 麦類	6,100	7,360			2,450			9		2,480		1,190
3 いも類	586	275	410	232	633	272	145	369	308	472	817	443
4 豆類	4,194	5,756	1,056	19	3,379	234	38	886	1,137	2,113	881	841
5 野菜(露地及び施設)	3,305	2,265	3,356	2,132	8,484	1,895	2,180	3,770	2,603	3,615	4,476	3,609
6 果実	2,948	476	1,109	1,605	1,772	2,619	20,207	1,683	1,196	3,293	5,494	3,157
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	3,170	634	1,580		164	737	33	11	203	128	74	90
9 その他の食用耕種	244	527	131		487	30	6	329	562	230	463	105
10 飼料作物	234	101	98		1,154	19	2	1,214	359	980	445	535
11 種苗	51,106	50,429	23,501	9,672	58,193	15,118	30,109	24,460	27,212	48,997	40,844	34,183
12 花き・花木類	168	56	76	80	225	310	650	52	123	149	171	146
13 その他の非食用耕種		4					4	78	14	17	4	43
14 酪農	223	231	160	4	1,370	62	55	2,120	1,730	2,970	2,190	1,270
15 鶏卵	6,407	256	1,583	96	5,716	545	607	621	948	7,860	8,896	2,263
16 肉鶏	2,924	248	2,451		12,442	87	4,383	12,826	1,359	10,031	3,572	7,118
17 豚	108,800	7,530	15,600	4,460	24,900	5,860	3,470	65,700	39,100	40,700	59,200	22,800
18 肉用牛	26,500	17,300	7,150	850	56,000	3,890	2,780	20,500	32,000	35,000	26,600	16,000
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医業)	51,274	50,485	23,577	9,752	58,418	15,428	30,759	24,512	27,335	49,146	41,014	34,329
21 育林	230,694	84,249	130,543	28,313	240,466	173,042	221,125	139,239	207,342	198,291	199,230	197,225
22 素材	268	67	251	23	270	159	164	147	314	352	269	188
23 特用林産物(含狩猟業)		99	3,730		207			473		1,509	420	
24 鉄道旅客輸送	8,785	12,863	53,113	277,219	104,717	17,051	3,670	1,065	773	7,047	19,034	3,486
25 鉄道貨物輸送	1,901		225	1,349	496			98	297	50	552	548
26 公務(中央)	1,871,619	1,419,426	2,587,129	8,873,698	5,660,302	1,405,453	1,016,563	588,508	713,134	1,946,083	2,873,603	1,447,499
27 公務(地方)	24,902	12,206	15,372	19,261	35,973	12,578	13,410	8,739	18,088	31,744	28,411	16,239
28 建物サービス	7,402	8,284	17,708	81,941	31,324	5,121	3,962	2,960	4,106	9,282	20,252	7,790
29 その他の対事業所サービス	13,409	10,795	20,419	133,123	51,481	7,319	7,770	4,298	6,243	16,021	25,301	12,481
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	3	2	3	5	6	1	1	1		2	4	5
31 スポーツ施設提供業	81	46	34	39	159	33	23	14	11	52	50	38
32 公園・遊園地	1,601	1,167	1,839	4,482	6,639	1,672	653	640	1,017	2,452	2,794	1,833
33 冠婚葬祭業	1,871,619	1,419,426	2,587,129	8,873,698	5,660,302	1,405,453	1,016,563	588,508	713,134	1,946,083	2,873,603	1,447,499
34 その他の対個人サービス	763,846	543,393	1,168,371	4,090,596	2,448,763	573,923	436,289	231,638	282,991	812,189	1,266,881	654,718
35 家計消費支出	763,846	543,393	1,168,371	4,090,596	2,448,763	573,923	436,289	231,638	282,991	812,189	1,266,881	654,718

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成24年度)(その3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	1.90%	2.07%	0.99%	0.36%	2.42%	0.58%	0.47%	0.89%	1.21%	2.07%	1.64%	1.45%
2 麦類	2.24%	2.71%			0.90%		0.00%			0.91%		0.44%
3 いも類	0.49%	0.23%	0.34%	0.19%	0.53%	0.23%	0.12%	0.31%	0.26%	0.39%	0.68%	0.37%
4 豆類	2.35%	3.22%	0.59%	0.01%	1.89%	0.13%	0.02%	0.50%	0.64%	1.18%	0.49%	0.47%
5 野菜(露地及び施設)	0.82%	0.56%	0.83%	0.53%	2.10%	0.47%	0.54%	0.93%	0.64%	0.89%	1.11%	0.89%
6 果実	1.26%	0.20%	0.47%	0.69%	0.76%	1.12%	8.65%	0.72%	0.51%	1.41%	2.35%	1.35%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	6.90%	1.38%	3.44%		0.36%	1.61%	0.07%	0.02%	0.44%	0.28%	0.16%	0.20%
9 その他の食用耕種	0.37%	0.81%	0.20%		0.75%	0.05%	0.01%	0.51%	0.86%	0.35%	0.71%	0.16%
10 飼料作物	0.20%	0.09%	0.08%		0.98%	0.02%	0.00%	1.03%	0.31%	0.83%	0.38%	0.46%
11 種苗	1.32%	1.30%	0.61%	0.25%	1.50%	0.39%	0.78%	0.63%	0.70%	1.26%	1.05%	0.88%
12 花き・花木類	1.06%	0.35%	0.48%	0.50%	1.42%	1.96%	4.11%	0.33%	0.78%	0.94%	1.08%	0.92%
13 その他の非食用耕種		0.04%					0.04%	0.79%	0.14%	0.17%	0.04%	0.44%
14 酪農	0.03%	0.03%	0.02%	0.00%	0.18%	0.01%	0.01%	0.28%	0.23%	0.39%	0.29%	0.17%
15 鶏卵	3.61%	0.14%	0.89%	0.05%	3.22%	0.31%	0.34%	0.35%	0.53%	4.43%	5.01%	1.27%
16 肉鶏	0.47%	0.04%	0.40%		2.02%	0.01%	0.71%	2.08%	0.22%	1.63%	0.58%	1.15%
17 豚	1.12%	0.08%	0.16%	0.05%	0.26%	0.06%	0.04%	0.67%	0.40%	0.42%	0.61%	0.23%
18 肉用牛	0.97%	0.64%	0.26%	0.03%	2.06%	0.14%	0.10%	0.75%	1.17%	1.29%	0.98%	0.59%
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医業)	1.32%	1.30%	0.61%	0.25%	1.50%	0.40%	0.79%	0.63%	0.70%	1.26%	1.05%	0.88%
21 育林	2.23%	0.81%	1.26%	0.27%	2.32%	1.67%	2.14%	1.35%	2.00%	1.92%	1.93%	1.91%
22 素材	1.47%	0.37%	1.37%	0.13%	1.48%	0.87%	0.90%	0.80%	1.72%	1.92%	1.47%	1.03%
23 特用林産物(含狩猟業)		0.11%	4.25%		0.24%			0.54%		1.72%	0.48%	
24 鉄道旅客輸送	0.39%	0.57%	2.36%	12.34%	4.66%	0.76%	0.16%	0.05%	0.03%	0.31%	0.85%	0.16%
25 鉄道貨物輸送	6.41%		0.76%	4.55%	1.67%		0.33%	1.00%	0.17%	1.86%	1.88%	1.85%
26 公務(中央)	1.46%	1.11%	2.02%	6.91%	4.41%	1.09%	0.79%	0.46%	0.56%	1.52%	2.24%	1.13%
27 公務(地方)	2.07%	1.01%	1.28%	1.60%	2.99%	1.04%	1.11%	0.73%	1.50%	2.63%	2.24%	1.35%
28 建物サービス	0.77%	0.87%	1.85%	8.56%	3.27%	0.54%	0.41%	0.31%	0.43%	0.97%	2.12%	0.81%
29 その他の対事業所サービス	1.02%	0.82%	1.55%	10.10%	3.90%	0.56%	0.59%	0.33%	0.47%	1.22%	1.92%	0.95%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1.97%	1.32%	1.97%	3.29%	3.95%	0.66%	0.66%	0.66%		1.32%	2.63%	3.29%
31 スポーツ施設提供業	3.46%	1.96%	1.45%	1.66%	6.78%	1.41%	0.98%	0.60%	0.47%	2.22%	2.13%	1.62%
32 公園・遊園地	1.36%	0.99%	1.56%	3.80%	5.62%	1.42%	0.55%	0.54%	0.86%	2.08%	2.37%	1.55%
33 冠婚葬祭業	1.46%	1.11%	2.02%	6.91%	4.41%	1.09%	0.79%	0.46%	0.56%	1.52%	2.24%	1.13%
34 その他の対個人サービス	1.37%	0.98%	2.10%	7.36%	4.41%	1.03%	0.79%	0.42%	0.51%	1.46%	2.28%	1.18%
35 家計消費支出	1.37%	0.98%	2.10%	7.36%	4.41%	1.03%	0.79%	0.42%	0.51%	1.46%	2.28%	1.18%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成24年度)(その4)

需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	13,202	14,500	15,300	12,900	38,500	26,600	13,702	38,103	23,600	19,102	23,806	919
2 麦類	129	2,450	1,810		21,100	21,100	2,000	6,790	4,770	178		11
3 いも類	1,290	337	549	606	523	292	4,642	1,855	487	3,799	18,110	362
4 豆類	95	144	379	160	7,890	8,287	565	2,346	1,788	383	462	13
5 野菜(露地及び施設)	5,802	4,170	4,170	3,098	7,527	5,456	7,596	12,227	4,960	9,572	10,962	1,969
6 果実	3,051	2,549	19,535	2,906	6,649	4,508	5,111	12,106	3,921	3,189	4,276	1,196
7 砂糖原料作物											11,600	18,600
8 飲料用作物	294	95	143	476	1,580	966	753	1,580	440	1,560	8,680	38
9 その他の食用耕種	85	46	70	37	104	30	209	509	410	541	1,272	24
10 飼料作物	148	158	672	191	278	594	3,892	5,620	2,045	11,341	6,933	26
11 種苗	24,476	24,579	43,387	21,038	85,869	69,195	44,874	97,586	47,882	66,613	106,840	29,941
12 花き・花木類	225	149	254	401	633	120	282	444	210	344	659	1,093
13 その他の非食用耕種	41	26	91	145	28	272	675	2,150	271	748	539	933
14 酪農	339	104	668	519	1,690	1,090	5,730	14,300	5,190	16,200	20,200	5,850
15 鶏卵	820	6,273	3,122	357	3,734	742	1,892	2,456	1,797	3,577	10,089	1,525
16 肉鶏	16,946	8,833	6,000	1,822	6,809	16,427	9,840	14,789	10,864	114,122	122,370	3,217
17 豚	47,300	40,000	220,000	29,100	78,300	89,900	225,100	289,500	154,900	885,300	1,360,000	249,600
18 肉用牛	27,300	18,600	16,500	5,590	24,400	60,100	85,200	142,400	58,400	251,200	353,300	82,800
19 その他の畜産								40	2	18	46	
20 農業サービス業(除獣医学)	24,701	24,728	43,641	21,438	86,502	69,315	45,156	98,030	48,092	66,957	107,499	31,034
21 育林	192,177	27,074	246,536	392,145	142,789	73,753	104,766	282,020	238,861	356,812	301,993	12,361
22 素材	233	3	470	507	137	139	72	892	874	1,632	623	2
23 特用林産物(含狩猟業)	520							11,030			14,764	153
24 鉄道旅客輸送	945	2,868	2,801	1,371	46,351	1,865	3,542	3,330	2,071	838	3,371	1,339
25 鉄道貨物輸送	54	132	284	34	1,110	353	23	269	84	140	220	
26 公務(中央)	785,001	1,010,707	1,440,117	755,994	5,105,427	853,341	1,427,133	1,825,361	1,199,401	1,141,559	1,701,387	1,437,994
27 公務(地方)	14,945	10,155	17,982	13,834	37,075	10,704	17,930	25,691	18,086	19,848	26,962	7,972
28 建物サービス	3,676	5,986	7,824	3,606	40,179	3,853	6,655	8,844	7,959	4,849	7,347	9,473
29 その他の対事業所サービス	5,517	7,588	10,026	4,622	54,114	6,023	8,859	10,949	7,962	7,645	9,098	14,831
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	2	4	1	2	9	4	3	4	1	1		
31 スポーツ施設提供業	14	22	21	11	56	22	25	42	25	29	33	23
32 公園・遊園地	572	1,328	1,462	686	4,540	790	1,489	1,392	1,218	1,976	1,879	1,419
33 冠婚葬祭業	785,001	1,010,707	1,440,117	755,994	5,105,427	853,341	1,427,133	1,825,361	1,199,401	1,141,559	1,701,387	1,437,994
34 その他の対個人サービス	328,671	424,532	643,076	351,945	2,278,258	319,367	622,522	751,689	522,988	512,497	797,800	591,269
35 家計消費支出	328,671	424,532	643,076	351,945	2,278,258	319,367	622,522	751,689	522,988	512,497	797,800	591,269

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成24年度)(その4)

需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	0.83%	0.92%	0.97%	0.82%	2.43%	1.68%	0.87%	2.41%	1.49%	1.21%	1.51%	0.06%
2 麦類	0.05%	0.90%	0.67%		7.76%	7.76%	0.74%	2.50%	1.76%	0.07%		0.00%
3 いも類	1.07%	0.28%	0.46%	0.50%	0.44%	0.24%	3.87%	1.55%	0.41%	3.17%	15.09%	0.30%
4 豆類	0.05%	0.08%	0.21%	0.09%	4.41%	4.63%	0.32%	1.31%	1.00%	0.21%	0.26%	0.01%
5 野菜(露地及び施設)	1.43%	1.03%	1.03%	0.77%	1.86%	1.35%	1.88%	3.02%	1.23%	2.37%	2.71%	0.49%
6 果実	1.31%	1.09%	8.36%	1.24%	2.85%	1.93%	2.19%	5.18%	1.68%	1.37%	1.83%	0.51%
7 砂糖原料作物											12.96%	20.78%
8 飲料用作物	0.64%	0.21%	0.31%	1.04%	3.44%	2.10%	1.64%	3.44%	0.96%	3.40%	18.90%	0.08%
9 その他の食用耕種	0.13%	0.07%	0.11%	0.06%	0.16%	0.05%	0.32%	0.78%	0.63%	0.83%	1.95%	0.04%
10 飼料作物	0.13%	0.13%	0.52%	0.16%	0.24%	0.51%	3.32%	4.79%	1.74%	9.66%	5.91%	0.02%
11 種苗	0.63%	0.63%	1.12%	0.54%	2.21%	1.78%	1.16%	2.52%	1.23%	1.72%	2.75%	0.77%
12 花き・花木類	1.42%	0.94%	1.60%	2.53%	4.00%	0.76%	1.78%	2.80%	1.33%	2.17%	4.17%	6.90%
13 その他の非食用耕種	0.42%	0.26%	0.92%	1.47%	0.28%	2.76%	6.84%	21.78%	2.75%	7.58%	5.46%	9.45%
14 酪農	0.04%	0.01%	0.09%	0.07%	0.22%	0.14%	0.75%	1.88%	0.68%	2.13%	2.66%	0.77%
15 鶏卵	0.46%	3.53%	1.76%	0.20%	2.10%	0.42%	1.07%	1.38%	1.01%	2.01%	5.68%	0.86%
16 肉鶏	2.75%	1.43%	0.97%	0.30%	1.10%	2.66%	1.59%	2.40%	1.76%	18.49%	19.83%	0.52%
17 豚	0.49%	0.41%	2.26%	0.30%	0.80%	0.92%	2.31%	2.97%	1.59%	9.09%	13.97%	2.56%
18 肉用牛	1.00%	0.68%	0.61%	0.21%	0.90%	2.21%	3.13%	5.23%	2.14%	9.22%	12.97%	3.04%
19 その他の畜産								0.43%	0.02%	0.19%	0.49%	
20 農業サービス業(除獣医学)	0.63%	0.63%	1.12%	0.55%	2.22%	1.78%	1.16%	2.52%	1.23%	1.72%	2.76%	0.80%
21 育林	1.86%	0.26%	2.38%	3.79%	1.38%	0.71%	1.01%	2.73%	2.31%	3.45%	2.92%	0.12%
22 素材	1.27%	0.02%	2.57%	2.77%	0.75%	0.76%	0.39%	4.88%	4.78%	8.92%	3.41%	0.01%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.59%							12.57%			16.82%	0.17%
24 鉄道旅客輸送	0.04%	0.13%	0.12%	0.06%	2.06%	0.08%	0.16%	0.15%	0.09%	0.04%	0.15%	0.06%
25 鉄道貨物輸送	0.18%	0.45%	0.96%	0.11%	3.74%	1.19%	0.08%	0.91%	0.28%	0.47%	0.74%	
26 公務(中央)	0.61%	0.79%	1.12%	0.59%	3.98%	0.66%	1.11%	1.42%	0.93%	0.89%	1.33%	1.12%
27 公務(地方)	1.24%	0.84%	1.49%	1.15%	3.08%	0.89%	1.49%	2.13%	1.50%	1.65%	2.24%	0.66%
28 建物サービス	0.38%	0.63%	0.82%	0.38%	4.20%	0.40%	0.70%	0.92%	0.83%	0.51%	0.77%	0.99%
29 その他の対事業所サービス	0.42%	0.58%	0.76%	0.35%	4.10%	0.46%	0.67%	0.83%	0.60%	0.58%	0.69%	1.12%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1.32%	2.63%	0.66%	1.32%	5.92%	2.63%	1.97%	2.63%	0.66%	0.66%		
31 スポーツ施設提供業	0.60%	0.94%	0.90%	0.47%	2.39%	0.94%	1.07%	1.79%	1.07%	1.24%	1.41%	0.98%
32 公園・遊園地	0.48%	1.12%	1.24%	0.58%	3.85%	0.67%	1.26%	1.18%	1.03%	1.67%	1.59%	1.20%
33 冠婚葬祭業	0.61%	0.79%	1.12%	0.59%	3.98%	0.66%	1.11%	1.42%	0.93%	0.89%	1.33%	1.12%
34 その他の対個人サービス	0.59%	0.76%	1.16%	0.63%	4.10%	0.57%	1.12%	1.35%	0.94%	0.92%	1.44%	1.06%
35 家計消費支出	0.59%	0.76%	1.16%	0.63%	4.10%	0.57%	1.12%	1.35%	0.94%	0.92%	1.44%	1.06%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成24農薬年度)(その1)

需要分野(適用対象)	全国	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	46,629	3,302	1,410	1,610	2,070	2,686	1,970	1,952	2,276	1,879	525	1,042
2 麦類	7,160	3,193	44	103	60	12	4	8	236	377	232	172
3 いも類	7,089	3,155	56	27	36	43	18	74	481	44	43	71
4 豆類	3,079	1,041	80	80	158	137	100	40	87	53	13	15
5 野菜(露地及び施設)	41,430	5,869	1,631	781	636	717	856	987	2,737	835	1,837	1,446
6 果実	12,205	142	1,208	188	88	138	555	356	348	131	138	108
7 砂糖原料作物	3,380	2,240										
8 飲料用作物	4,231			0	1			0	37	6	5	89
9 その他の食用耕種	822	274	26	20	8	36	63	48	39	30	48	5
10 飼料作物	477	198	9	21	7	2	3	8	13	22	15	2
11 種苗	1,408	396	44	44	38	44	37	37	51	39	22	23
12 花き・花木類	16,191	397	110	209	173	154	357	475	677	270	319	553
13 その他の非食用耕種	822		91	86	3	31	7	27	16	3		
14 酪農	1,535	1,116	42	78	26	15	11	17	4	14	7	1
15 鶏卵	622	25	22	19	18	9	2	13	45	14	25	16
16 肉鶏	505	27	31	78	7	0	2	3	5	1	6	0
17 豚	390	24	16	19	8	11	7	5	24	15	25	5
18 肉用牛	3,070	602	66	119	101	22	47	65	60	105	74	22
19 その他の畜産	596	577	8	0	1			0	1	1	0	
20 農業サービス業(除獣医業)	2,056	576	63	64	56	64	55	54	75	57	32	33
21 育林	184	27	5	9	4	7	3	6	2	3	3	1
22 素材	10	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)	151	14		4	27	3	2	22	0	0	0	0
24 鉄道旅客輸送	59	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
25 鉄道貨物輸送	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	140	6	1	1	3	1	1	2	3	2	2	8
27 公務(地方)	1,548	115	25	42	32	30	21	50	72	32	45	60
28 建物サービス	1,253	84	15	12	25	9	7	16	19	13	10	41
29 その他の対事業所サービス	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	42	3	1	1		0		1	0	0	1	2
31 スポーツ施設提供業	1,756	127	12	19	30	13	13	41	95	103	59	63
32 公園・遊園地	3,022	346	52	36	83	45	44	56	64	66	65	121
33 冠婚葬祭業	2,946	125	31	30	53	25	27	45	69	46	46	167
34 その他の対個人サービス	2,695	131	28	25	45	21	20	37	57	38	39	148
35 家計消費支出	20,962	1,022	219	193	354	160	153	284	444	297	303	1,153
合計	188,489	25,158	5,346	3,923	4,153	4,435	4,384	4,731	8,039	4,497	3,941	5,372

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成24農薬年度)(その1)

需要分野(適用対象)	全国	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	24.74%	13.13%	26.37%	41.04%	49.85%	60.56%	44.93%	41.26%	28.31%	41.79%	13.33%	19.40%
2 麦類	3.80%	12.69%	0.83%	2.63%	1.43%	0.27%	0.08%	0.16%	2.94%	8.38%	5.88%	3.21%
3 いも類	3.76%	12.54%	1.04%	0.68%	0.87%	0.96%	0.41%	1.57%	5.99%	0.98%	1.10%	1.32%
4 豆類	1.63%	4.14%	1.50%	2.04%	3.81%	3.08%	2.28%	0.85%	1.08%	1.17%	0.33%	0.28%
5 野菜(露地及び施設)	21.98%	23.33%	30.51%	19.92%	15.31%	16.16%	19.52%	20.86%	34.05%	18.57%	46.62%	26.91%
6 果実	6.48%	0.56%	22.59%	4.80%	2.12%	3.12%	12.66%	7.53%	4.33%	2.91%	3.49%	2.00%
7 砂糖原料作物	1.79%	8.90%										
8 飲料用作物	2.24%			0.01%	0.03%			0.00%	0.46%	0.14%	0.12%	1.65%
9 その他の食用耕種	0.44%	1.09%	0.48%	0.52%	0.20%	0.82%	1.43%	1.02%	0.49%	0.66%	1.23%	0.09%
10 飼料作物	0.25%	0.79%	0.16%	0.54%	0.17%	0.04%	0.07%	0.16%	0.16%	0.48%	0.38%	0.04%
11 種苗	0.75%	1.57%	0.81%	1.12%	0.92%	0.99%	0.85%	0.78%	0.64%	0.86%	0.55%	0.42%
12 花き・花木類	8.59%	1.58%	2.05%	5.32%	4.17%	3.48%	8.14%	10.04%	8.43%	6.01%	8.10%	10.29%
13 その他の非食用耕種	0.44%		1.71%	2.19%	0.06%	0.69%	0.17%	0.57%	0.20%	0.08%		
14 酪農	0.81%	4.44%	0.78%	1.99%	0.64%	0.35%	0.24%	0.36%	0.04%	0.31%	0.18%	0.03%
15 鶏卵	0.33%	0.10%	0.41%	0.50%	0.44%	0.19%	0.05%	0.27%	0.55%	0.31%	0.64%	0.30%
16 肉鶏	0.27%	0.11%	0.58%	1.98%	0.17%	0.00%	0.05%	0.06%	0.06%	0.02%	0.15%	0.00%
17 豚	0.21%	0.09%	0.30%	0.49%	0.20%	0.25%	0.15%	0.11%	0.30%	0.34%	0.64%	0.08%
18 肉用牛	1.63%	2.39%	1.23%	3.05%	2.43%	0.50%	1.08%	1.38%	0.75%	2.33%	1.87%	0.41%
19 その他の畜産	0.32%	2.29%	0.15%	0.00%	0.02%			0.01%	0.01%	0.03%	0.00%	
20 農業サービス業(除獣医業)	1.09%	2.29%	1.19%	1.64%	1.35%	1.44%	1.25%	1.13%	0.93%	1.26%	0.80%	0.62%
21 育林	0.10%	0.11%	0.09%	0.23%	0.09%	0.16%	0.07%	0.13%	0.03%	0.06%	0.08%	0.02%
22 素材	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.08%	0.06%		0.10%	0.64%	0.06%	0.04%	0.46%	0.00%	0.00%		0.01%
24 鉄道旅客輸送	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%
25 鉄道貨物輸送	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.07%	0.02%	0.03%	0.04%	0.06%	0.03%	0.03%	0.05%	0.04%	0.05%	0.06%	0.15%
27 公務(地方)	0.82%	0.46%	0.47%	1.08%	0.76%	0.68%	0.48%	1.05%	0.90%	0.71%	1.13%	1.12%
28 建物サービス	0.66%	0.33%	0.29%	0.31%	0.60%	0.20%	0.17%	0.34%	0.24%	0.28%	0.26%	0.76%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.02%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.02%	0.01%	0.01%	0.04%		0.01%		0.02%	0.00%	0.01%	0.03%	0.03%
31 スポーツ施設提供業	0.93%	0.51%	0.22%	0.50%	0.72%	0.29%	0.31%	0.87%	1.18%	2.28%	1.50%	1.17%
32 公園・遊園地	1.60%	1.37%	0.97%	0.93%	2.01%	1.02%	0.99%	1.19%	0.80%	1.48%	1.65%	2.26%
33 冠婚葬祭業	1.56%	0.50%	0.59%	0.77%	1.28%	0.56%	0.61%	0.96%	0.86%	1.03%	1.18%	3.11%
34 その他の対個人サービス	1.43%	0.52%	0.53%	0.63%	1.09%	0.46%	0.45%	0.77%	0.71%	0.85%	0.99%	2.76%
35 家計消費支出	11.12%	4.06%	4.10%	4.92%	8.51%	3.60%	3.48%	6.01%	5.53%	6.60%	7.69%	21.47%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成 24 農薬年度)(その 2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	1,786	5	95	3,465	1,150	778	778	156	1,008	725	504	888
2 麦類	22	1	1	7	86	36	134	3	77	85	21	140
3 いも類	347	24	50	57	13	31	28	21	74	28	87	47
4 豆類	110	0	4	102	81	31	21	7	46	49	8	74
5 野菜(露地及び施設)	2,844	319	831	1,159	185	240	211	277	1,967	579	705	1,579
6 果実	171	55	175	122	42	52	44	545	770	138	460	247
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	20	13	25	2	0	0	0	12	8	90	1,705	58
9 その他の食用耕種	1	0	0	21	5	5	51	3	50	4	1	1
10 飼料作物	7	0	1	1	0	0	0	1	11	1	2	3
11 種苗	39	2	6	52	18	13	15	8	32	16	20	23
12 花き・花木類	600	422	185	306	49	41	42	70	547	164	850	2,044
13 その他の非食用耕種	13			20			4		3		2	9
14 酪農	2	0	0	3	1	2	1	2	11	7	3	2
15 鶏卵	42	0	4	28	4	5	2	2	4	22	14	35
16 肉鶏	6			3	0	0	0	2	2	3	5	4
17 豚	26	0	3	8	1	1	0	1	3	4	5	14
18 肉用牛	44	1	5	16	5	3	4	8	30	40	26	59
19 その他の畜産	1											
20 農業サービス業(除獣医業)	57	3	9	75	27	18	21	11	46	23	30	34
21 育林	1	1	1	3	1	2	2	3	8	7	5	3
22 素材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)	1	1	0	1	5	0		2	7	3	1	1
24 鉄道旅客輸送	3	24	7	0	0	0	0	0	0	0	0	3
25 鉄道貨物輸送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	7	14	10	3	1	1	1	1	2	2	4	8
27 公務(地方)	52	31	33	48	18	17	14	14	61	39	47	64
28 建物サービス	47	284	84	20	11	11	5	6	14	12	31	70
29 その他の対事業所サービス	1	5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1	5	2	1	0	0	1	0		1	1	2
31 スポーツ施設提供業	116	15	38	33	12	19	8	31	58	66	69	39
32 公園・遊園地	100	142	116	69	40	36	29	19	63	47	77	138
33 冠婚葬祭業	143	302	208	54	25	27	19	20	50	48	87	171
34 その他の対個人サービス	130	323	198	42	20	22	14	17	41	38	73	149
35 家計消費支出	1,012	2,509	1,543	328	152	174	107	131	318	297	569	1,159
合計	7,755	4,501	3,639	6,047	1,954	1,570	1,552	1,372	5,311	2,541	5,414	7,071

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成 24 農薬年度)(その 2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	23.03%	0.11%	2.61%	57.29%	58.86%	49.59%	50.17%	11.35%	18.99%	28.55%	9.31%	12.55%
2 麦類	0.28%	0.02%	0.03%	0.11%	4.38%	2.30%	8.63%	0.25%	1.44%	3.36%	0.39%	1.98%
3 いも類	4.47%	0.54%	1.38%	0.94%	0.68%	1.97%	1.82%	1.55%	1.39%	1.10%	1.60%	0.66%
4 豆類	1.42%	0.00%	0.11%	1.68%	4.14%	1.95%	1.33%	0.51%	0.87%	1.94%	0.15%	1.05%
5 野菜(露地及び施設)	36.68%	7.09%	22.84%	19.17%	9.46%	15.28%	13.58%	20.23%	37.02%	22.80%	13.02%	22.33%
6 果実	2.20%	1.22%	4.81%	2.02%	2.16%	3.30%	2.85%	39.70%	14.49%	5.42%	8.50%	3.50%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	0.26%	0.29%	0.70%	0.03%	0.01%	0.02%	0.02%	0.87%	0.15%	3.53%	31.48%	0.82%
9 その他の食用耕種	0.01%	0.00%	0.01%	0.35%	0.28%	0.29%	3.30%	0.22%	0.95%	0.15%	0.02%	0.01%
10 飼料作物	0.09%	0.01%	0.04%	0.01%	0.00%	0.02%	0.01%	0.07%	0.21%	0.05%	0.04%	0.04%
11 種苗	0.51%	0.04%	0.17%	0.85%	0.95%	0.80%	0.95%	0.55%	0.59%	0.63%	0.38%	0.32%
12 花き・花木類	7.74%	9.38%	5.09%	5.05%	2.49%	2.64%	2.70%	5.09%	10.29%	6.47%	15.70%	28.90%
13 その他の非食用耕種	0.17%			0.33%		0.25%			0.05%		0.03%	0.12%
14 酪農	0.03%	0.00%	0.01%	0.06%	0.07%	0.10%	0.05%	0.13%	0.20%	0.26%	0.06%	0.03%
15 鶏卵	0.54%	0.01%	0.12%	0.46%	0.22%	0.30%	0.13%	0.13%	0.07%	0.85%	0.26%	0.49%
16 肉鶏	0.08%			0.05%	0.00%	0.01%	0.02%	0.13%	0.05%	0.12%	0.08%	0.06%
17 豚	0.34%	0.00%	0.08%	0.13%	0.08%	0.09%	0.01%	0.06%	0.06%	0.16%	0.09%	0.20%
18 肉用牛	0.57%	0.02%	0.15%	0.26%	0.24%	0.21%	0.24%	0.56%	0.57%	1.56%	0.49%	0.84%
19 その他の畜産	0.02%											
20 農業サービス業(除獣医業)	0.74%	0.06%	0.24%	1.24%	1.38%	1.17%	1.38%	0.80%	0.87%	0.92%	0.56%	0.49%
21 育林	0.01%	0.01%	0.02%	0.05%	0.05%	0.12%	0.14%	0.20%	0.15%	0.27%	0.09%	0.04%
22 素材	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.01%	0.01%	0.01%	0.02%	0.26%	0.00%		0.14%	0.14%	0.13%	0.01%	0.02%
24 鉄道旅客輸送	0.04%	0.54%	0.19%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.04%
25 鉄道貨物輸送	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.09%	0.32%	0.27%	0.04%	0.06%	0.08%	0.06%	0.07%	0.04%	0.09%	0.08%	0.12%
27 公務(地方)	0.66%	0.69%	0.89%	0.79%	0.90%	1.06%	0.89%	1.03%	1.15%	1.53%	0.86%	0.90%
28 建物サービス	0.60%	6.30%	2.30%	0.33%	0.56%	0.69%	0.33%	0.43%	0.27%	0.48%	0.57%	0.99%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.11%	0.04%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.02%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.02%	0.11%	0.06%	0.01%	0.01%	0.02%	0.04%	0.02%		0.03%	0.03%	0.03%
31 スポーツ施設提供業	1.50%	0.33%	1.05%	0.55%	0.61%	1.19%	0.53%	2.24%	1.09%	2.60%	1.27%	0.55%
32 公園・遊園地	1.29%	3.15%	3.18%	1.15%	2.04%	2.28%	1.85%	1.42%	1.19%	1.86%	1.42%	1.96%
33 冠婚葬祭業	1.85%	6.70%	5.73%	0.90%	1.29%	1.70%	1.20%	1.45%	0.94%	1.90%	1.61%	2.42%
34 その他の対個人サービス	1.68%	7.17%	5.45%	0.70%	1.00%	1.43%	0.89%	1.23%	0.77%	1.50%	1.35%	2.11%
35 家計消費支出	13.05%	55.75%	42.41%	5.42%	7.79%	11.11%	6.89%	9.58%	5.99%	11.69%	10.52%	16.39%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成 24 農薬年度)(その 3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	888	967	460	167	1,129	273	219	413	563	964	767	675
2 麦類	161	194			65		0			65		31
3 いも類	35	16	24	14	37	16	9	22	18	28	48	26
4 豆類	72	99	18	0	58	4	1	15	20	36	15	14
5 野菜(露地及び施設)	338	232	344	218	869	194	223	386	267	370	458	370
6 果実	154	25	58	84	93	137	1,056	88	62	172	287	165
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	292	58	146		15	68	3	1	19	12	7	8
9 その他の食用耕種	3	7	2		6	0	0	4	7	3	6	1
10 飼料作物	1	0	0		5	0	0	5	1	4	2	2
11 種苗	19	18	9	4	21	5	11	9	10	18	15	12
12 花き・花木類	172	57	78	81	230	317	665	53	126	152	174	149
13 その他の非食用耕種		0					0	6	1	1	0	4
14 酪農	0	0	0	0	3	0	0	4	3	6	4	3
15 鶏卵	22	1	6	0	20	2	2	2	3	28	31	8
16 肉鶏	2	0	2		10	0	4	10	1	8	3	6
17 豚	4	0	1	0	1	0	0	3	2	2	2	1
18 肉用牛	30	20	8	1	63	4	3	23	36	39	30	18
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医薬)	27	27	12	5	31	8	16	13	14	26	22	18
21 育林	4	1	2	1	4	3	4	2	4	4	4	4
22 素材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)		0	6		0			1		3	1	
24 鉄道旅客輸送	0	0	1	7	3	0	0	0	0	0	1	0
25 鉄道貨物輸送	0		0	0	0		0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	2	2	3	10	6	2	1	1	1	2	3	2
27 公務(地方)	32	16	20	25	46	16	17	11	23	41	36	21
28 建物サービス	10	11	23	107	41	7	5	4	5	12	27	10
29 その他の対事業所サービス	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1	1	1	1	2	0	0	0	0	1	1	1
31 スポーツ施設提供業	61	34	25	29	119	25	17	10	8	39	37	28
32 公園・遊園地	41	30	47	115	170	43	17	16	26	63	72	47
33 冠婚葬祭業	43	33	59	204	130	32	23	14	16	45	66	33
34 その他の対個人サービス	37	26	57	198	119	28	21	11	14	39	61	32
35 家計消費支出	288	205	441	1,543	924	216	165	87	107	306	478	247
合計	2,740	2,081	1,853	2,817	4,220	1,402	2,483	1,216	1,358	2,489	2,659	1,937

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成 24 農薬年度)(その 3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	32.39%	46.47%	24.82%	5.94%	26.76%	19.45%	8.82%	33.95%	41.46%	38.73%	28.83%	34.85%
2 麦類	5.87%	9.32%			1.53%		0.01%			2.62%		1.62%
3 いも類	1.26%	0.78%	1.31%	0.49%	0.89%	1.15%	0.34%	1.79%	1.34%	1.12%	1.82%	1.35%
4 豆類	2.64%	4.76%	0.98%	0.01%	1.38%	0.29%	0.03%	1.25%	1.44%	1.46%	0.57%	0.75%
5 野菜(露地及び施設)	12.35%	11.14%	18.54%	7.75%	20.58%	13.84%	8.99%	31.74%	19.62%	14.87%	17.23%	19.07%
6 果実	5.62%	1.20%	3.13%	2.98%	2.19%	9.76%	42.51%	7.23%	4.60%	6.91%	10.80%	8.51%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	10.66%	2.81%	7.86%		0.36%	4.84%	0.12%	0.08%	1.38%	0.47%	0.26%	0.43%
9 その他の食用耕種	0.11%	0.32%	0.09%		0.15%	0.03%	0.00%	0.34%	0.52%	0.12%	0.22%	0.07%
10 飼料作物	0.03%	0.02%	0.02%		0.11%	0.01%	0.00%	0.41%	0.11%	0.16%	0.07%	0.11%
11 種苗	0.68%	0.88%	0.46%	0.12%	0.50%	0.39%	0.44%	0.73%	0.73%	0.71%	0.56%	0.64%
12 花き・花木類	6.27%	2.73%	4.20%	2.89%	5.45%	22.62%	26.78%	4.33%	9.25%	6.12%	6.56%	7.70%
13 その他の非食用耕種		0.02%					0.01%	0.53%	0.09%	0.06%	0.01%	0.18%
14 酪農	0.02%	0.02%	0.02%	0.00%	0.07%	0.01%	0.00%	0.35%	0.26%	0.24%	0.17%	0.13%
15 鶏卵	0.82%	0.04%	0.30%	0.01%	0.47%	0.14%	0.09%	0.18%	0.24%	1.11%	1.17%	0.41%
16 肉鶏	0.09%	0.01%	0.11%		0.24%	0.01%	0.14%	0.86%	0.08%	0.33%	0.11%	0.30%
17 豚	0.16%	0.01%	0.03%	0.01%	0.02%	0.02%	0.01%	0.22%	0.12%	0.07%	0.09%	0.05%
18 肉用牛	1.09%	0.94%	0.43%	0.03%	1.50%	0.31%	0.13%	1.90%	2.66%	1.59%	1.13%	0.93%
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医薬)	0.99%	1.28%	0.67%	0.18%	0.73%	0.58%	0.65%	1.06%	1.06%	1.04%	0.81%	0.94%
21 育林	0.15%	0.07%	0.13%	0.02%	0.10%	0.22%	0.16%	0.20%	0.27%	0.14%	0.13%	0.18%
22 素材	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%
23 特用林産物(含狩猟業)		0.01%	0.35%		0.01%			0.07%		0.10%	0.03%	
24 鉄道旅客輸送	0.01%	0.02%	0.08%	0.26%	0.07%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.02%	0.00%
25 鉄道貨物輸送	0.01%		0.00%	0.00%	0.00%		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.07%	0.07%	0.15%	0.34%	0.15%	0.11%	0.04%	0.05%	0.06%	0.09%	0.12%	0.08%
27 公務(地方)	1.17%	0.75%	1.07%	0.88%	1.09%	1.15%	0.69%	0.92%	1.71%	1.64%	1.37%	1.08%
28 建物サービス	0.35%	0.52%	1.25%	3.81%	0.97%	0.48%	0.21%	0.32%	0.40%	0.49%	1.00%	0.53%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.01%	0.02%	0.08%	0.02%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.02%	0.01%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.03%	0.03%	0.04%	0.05%	0.04%	0.02%	0.01%	0.02%		0.02%	0.04%	0.07%
31 スポーツ施設提供業	2.22%	1.66%	1.37%	1.04%	2.82%	1.76%	0.69%	0.86%	0.61%	1.57%	1.41%	1.47%
32 公園・遊園地	1.50%	1.44%	2.54%	4.07%	4.03%	3.05%	0.67%	1.35%	1.92%	2.52%	2.69%	2.42%
33 冠婚葬祭業	1.57%	1.57%	3.20%	7.23%	3.08%	2.30%	0.94%	1.11%	1.20%	1.79%	2.48%	1.71%
34 その他の対個人サービス	1.35%	1.27%	3.06%	7.04%	2.81%	1.98%	0.85%	0.92%	1.01%	1.58%	2.31%	1.64%
35 家計消費支出	10.52%	9.85%	23.78%	54.77%	21.88%	15.44%	6.63%	7.18%	7.86%	12.31%	17.97%	12.75%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成 24 農薬年度)(その 4)

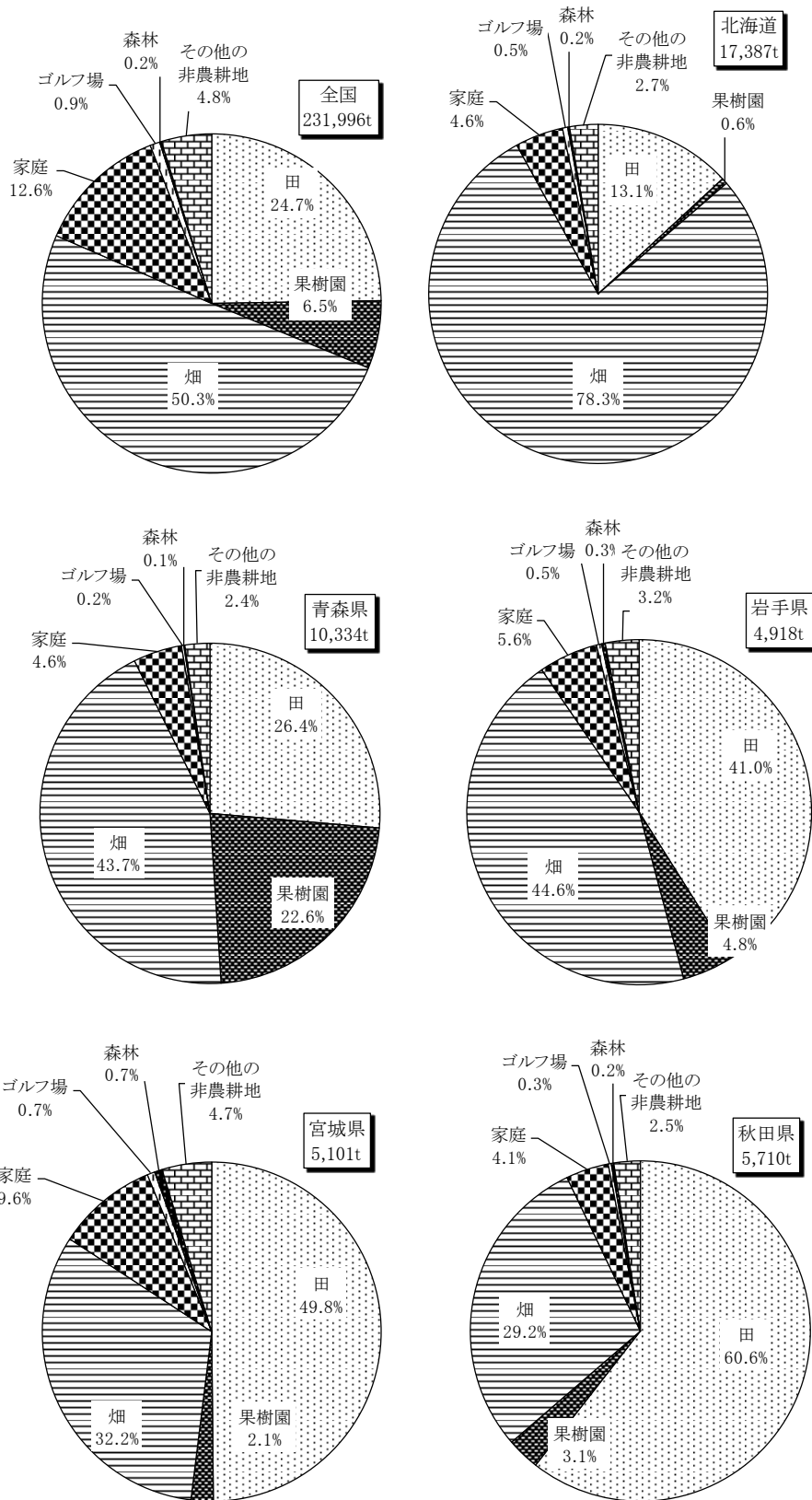
需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	389	428	451	380	1,135	784	404	1,123	696	563	702	27
2 麦類	3	65	48		556	556	53	179	126	5		0
3 いも類	76	20	32	36	31	17	274	110	29	224	1,070	21
4 豆類	2	2	7	3	136	143	10	40	31	7	8	0
5 野菜(露地及び施設)	594	427	427	317	771	559	778	1,252	508	980	1,122	202
6 果実	159	133	1,021	152	347	236	267	633	205	167	223	62
7 砂糖原料作物											438	703
8 飲料用作物	27	9	13	44	146	89	69	146	41	144	800	4
9 その他の食用耕種	1	1	1	0	1	0	3	6	5	7	16	0
10 飼料作物	1	1	3	1	1	2	16	23	8	46	28	0
11 種苗	9	9	16	8	31	25	16	35	17	24	39	11
12 花き・花木類	230	153	259	410	648	122	288	454	215	352	674	1,118
13 その他の非食用耕種	3	2	8	12	2	23	56	179	23	62	45	78
14 酪農	1	0	1	1	3	2	12	29	10	33	41	12
15 鶏卵	3	22	11	1	13	3	7	9	6	13	35	5
16 肉鶏	14	7	5	1	6	13	8	12	9	93	100	3
17 豚	2	2	9	1	3	4	9	12	6	35	55	10
18 肉用牛	31	21	19	6	28	68	96	161	66	283	398	93
19 その他の畜産								3	0	1	3	
20 農業サービス業(除獣医薬)	13	13	23	11	46	37	24	52	25	35	57	16
21 育林	3	0	4	7	3	1	2	5	4	6	5	0
22 素材	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)	1							19			25	0
24 鉄道旅客輸送	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
25 鉄道貨物輸送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	1	1	2	1	6	1	2	2	1	1	2	2
27 公務(地方)	19	13	23	18	48	14	23	33	23	25	35	10
28 建物サービス	5	8	10	5	53	5	9	12	10	6	10	12
29 その他の対事業所サービス	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1	1	0	1	2	1	1	1	0	0		
31 スポーツ施設提供業	10	16	16	8	42	16	19	31	19	22	25	17
32 公園・遊園地	15	34	37	18	116	20	38	36	31	51	48	36
33 冠婚葬祭業	18	23	33	17	117	20	33	42	28	26	39	33
34 その他の対個人サービス	16	21	31	17	110	15	30	36	25	25	39	29
35 家計消費支出	124	160	243	133	859	120	235	284	197	193	301	223
合計	1,771	1,592	2,753	1,609	5,262	2,897	2,780	4,957	2,366	3,431	6,383	2,728

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成 24 農薬年度)(その 4)

需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	21.98%	26.86%	16.39%	23.64%	21.58%	27.07%	14.53%	22.66%	29.41%	16.41%	11.00%	0.99%
2 麦類	0.19%	4.06%	1.73%		10.57%	19.19%	1.90%	3.61%	5.31%	0.14%		0.01%
3 いも類	4.30%	1.25%	1.18%	2.22%	0.59%	0.60%	9.86%	2.21%	1.22%	6.54%	16.76%	0.78%
4 豆類	0.09%	0.16%	0.24%	0.17%	2.58%	4.93%	0.35%	0.81%	1.30%	0.19%	0.12%	0.01%
5 野菜(露地及び施設)	33.53%	26.82%	15.51%	19.71%	14.64%	19.28%	27.98%	25.25%	21.46%	28.56%	17.58%	7.39%
6 果実	9.00%	8.37%	37.08%	9.44%	6.60%	8.13%	9.61%	12.76%	8.66%	4.86%	3.50%	2.29%
7 砂糖原料作物											6.86%	25.75%
8 飲料用作物	1.53%	0.55%	0.48%	2.73%	2.77%	3.07%	2.50%	2.94%	1.71%	4.19%	12.53%	0.13%
9 その他の食用耕種	0.06%	0.04%	0.03%	0.03%	0.02%	0.01%	0.09%	0.13%	0.22%	0.20%	0.25%	0.01%
10 飼料作物	0.03%	0.04%	0.10%	0.05%	0.02%	0.08%	0.57%	0.46%	0.35%	1.34%	0.44%	0.00%
11 種苗	0.50%	0.56%	0.57%	0.47%	0.59%	0.87%	0.59%	0.71%	0.73%	0.70%	0.61%	0.40%
12 花き・花木類	13.00%	9.60%	9.42%	25.47%	12.31%	4.22%	10.36%	9.15%	9.08%	10.25%	10.57%	40.96%
13 その他の非食用耕種	0.19%	0.14%	0.28%	0.75%	0.04%	0.78%	2.02%	3.61%	0.95%	1.81%	0.70%	2.85%
14 酪農	0.04%	0.01%	0.05%	0.07%	0.06%	0.08%	0.42%	0.58%	0.44%	0.95%	0.64%	0.43%
15 鶏卵	0.16%	1.38%	0.40%	0.08%	0.25%	0.09%	0.24%	0.17%	0.27%	0.36%	0.55%	0.20%
16 肉鶏	0.78%	0.45%	0.18%	0.09%	0.11%	0.46%	0.29%	0.24%	0.38%	2.72%	1.57%	0.10%
17 豚	0.11%	0.10%	0.32%	0.07%	0.06%	0.12%	0.32%	0.23%	0.26%	1.03%	0.85%	0.37%
18 肉用牛	1.74%	1.32%	0.68%	0.39%	0.52%	2.34%	3.46%	3.24%	2.78%	8.25%	6.24%	3.42%
19 その他の畜産								0.05%	0.01%	0.03%	0.05%	
20 農業サービス業(除獣医薬)	0.74%	0.82%	0.84%	0.70%	0.87%	1.26%	0.86%	1.04%	1.07%	1.03%	0.89%	0.60%
21 育林	0.19%	0.03%	0.16%	0.43%	0.05%	0.05%	0.07%	0.10%	0.18%	0.18%	0.08%	0.01%
22 素材	0.01%	0.00%	0.01%	0.02%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.02%	0.03%	0.01%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.05%							0.38%			0.40%	0.01%
24 鉄道旅客輸送	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
25 鉄道貨物輸送	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.05%	0.07%	0.06%	0.05%	0.11%	0.03%	0.06%	0.04%	0.06%	0.04%	0.03%	0.06%
27 公務(地方)	1.08%	0.82%	0.84%	1.10%	0.91%	0.47%	0.83%	0.67%	0.98%	0.74%	0.54%	0.38%
28 建物サービス	0.27%	0.49%	0.37%	0.29%	1.00%	0.17%	0.31%	0.23%	0.44%	0.18%	0.15%	0.45%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.02%	0.00%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.03%	0.07%	0.01%	0.03%	0.05%	0.04%	0.03%	0.02%	0.01%	0.01%		
31 スポーツ施設提供業	0.59%	1.04%	0.57%	0.51%	0.80%	0.57%	0.67%	0.63%	0.79%	0.63%	0.39%	0.63%
32 公園・遊園地	0.83%	2.14%	1.36%	1.09%	2.21%	0.70%	1.37%	0.72%	1.32%	1.47%	0.75%	1.33%
33 冠婚葬祭業	1.02%	1.46%	1.20%	1.08%	2.23%	0.68%	1.18%	0.85%	1.16%	0.76%	0.61%	1.21%
34 その他の対個人サービス	0.90%	1.29%	1.13%	1.06%	2.10%	0.53%	1.09%	0.74%	1.07%	0.72%	0.61%	1.05%
35 家計消費支出	7.00%	10.06%	8.81%	8.25%	16.33%	4.16%	8.45%	5.72%	8.34%	5.63%	4.71%	8.17%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

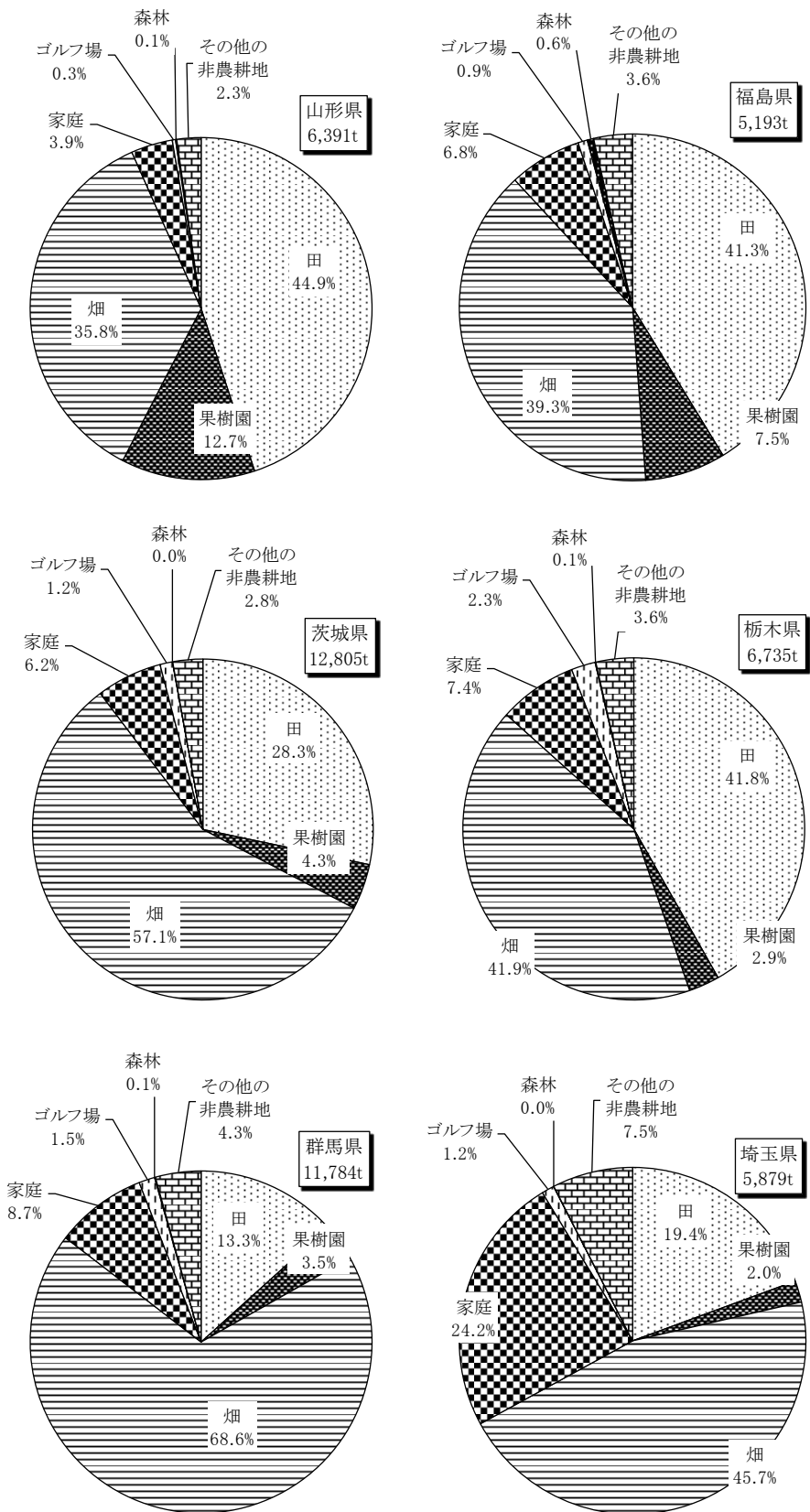


注1: 表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2: 都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

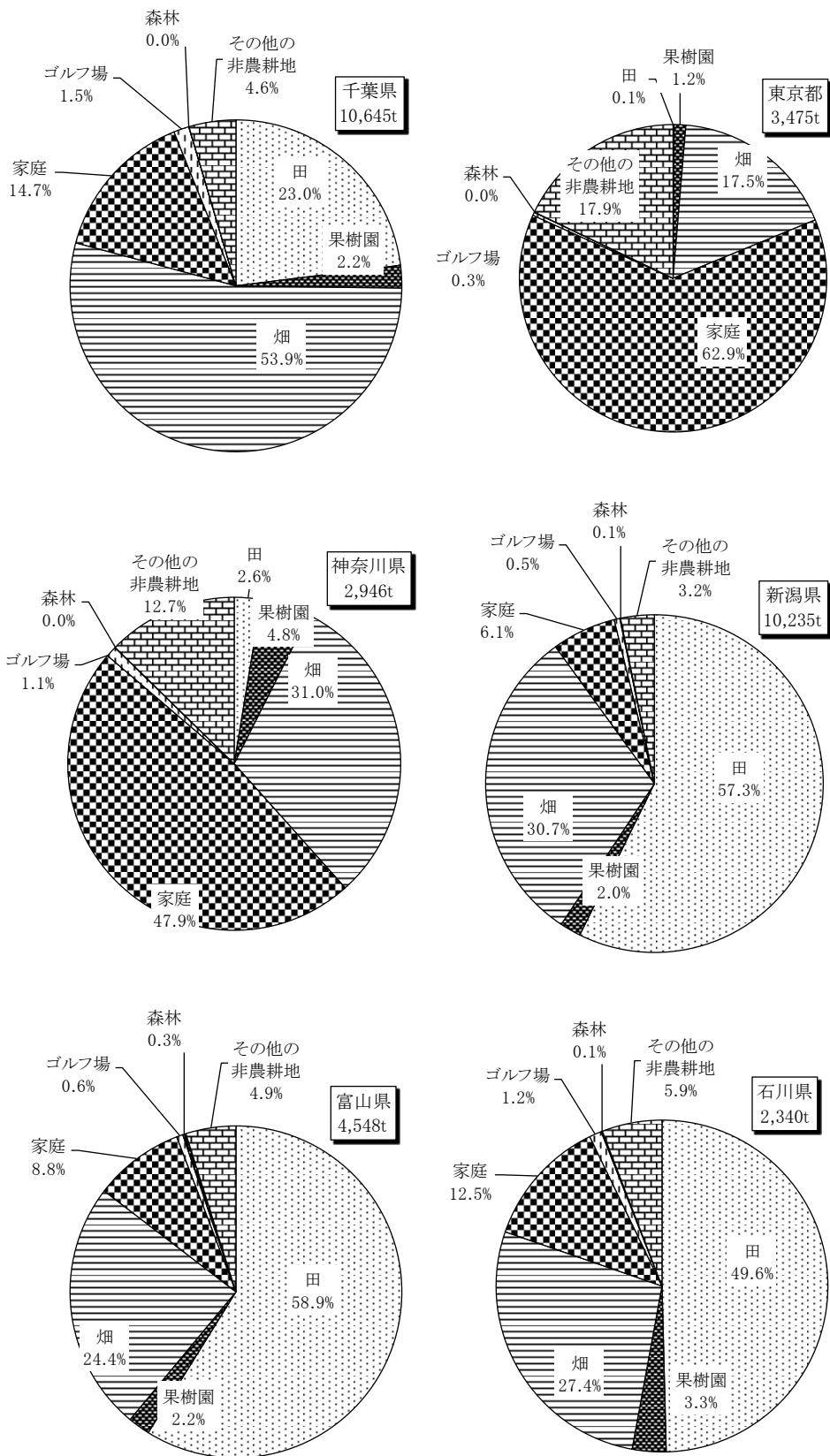
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 1)





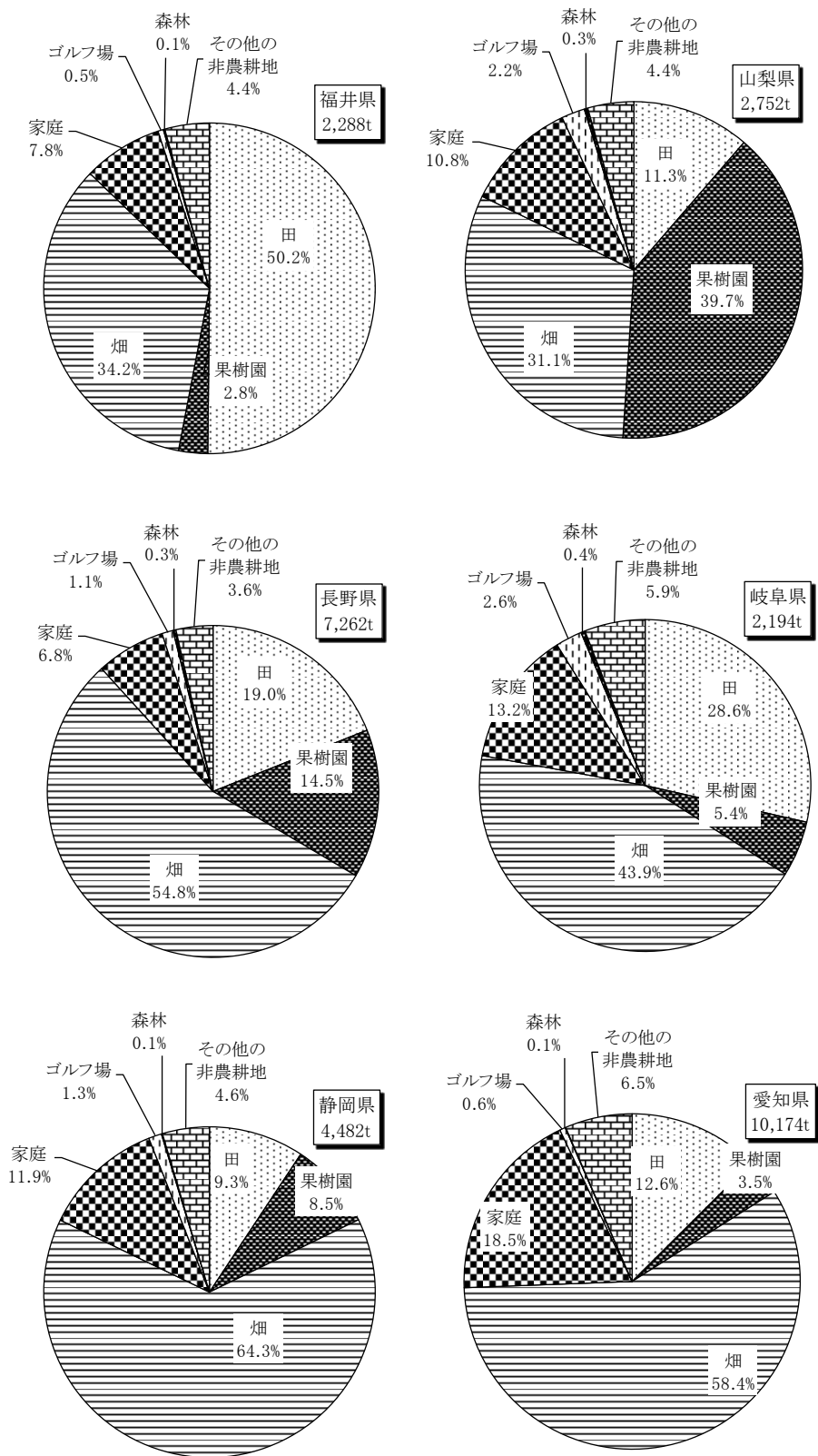
注1: 表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。  
 注2: 都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 2)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。  
 注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

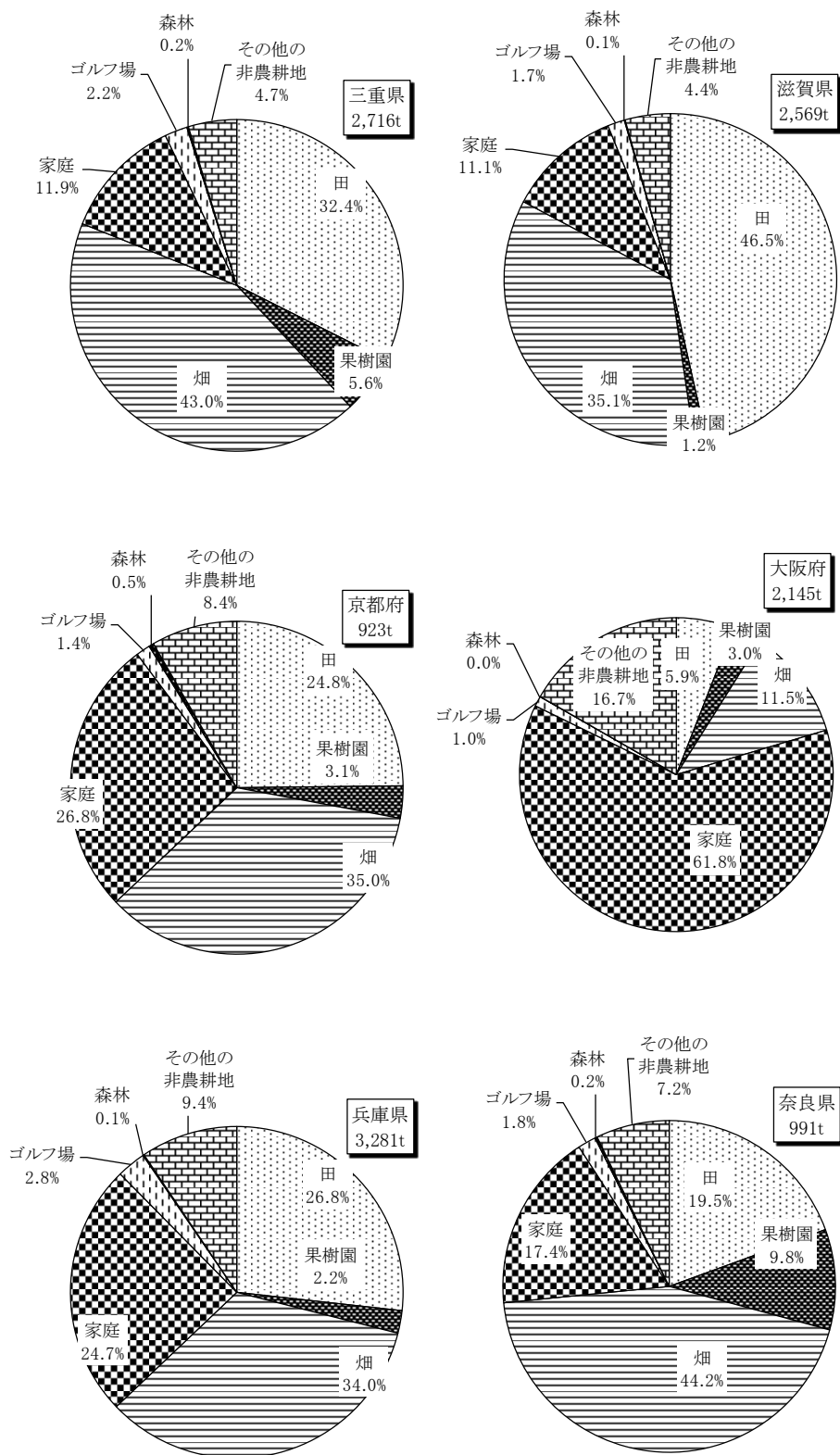
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 3)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

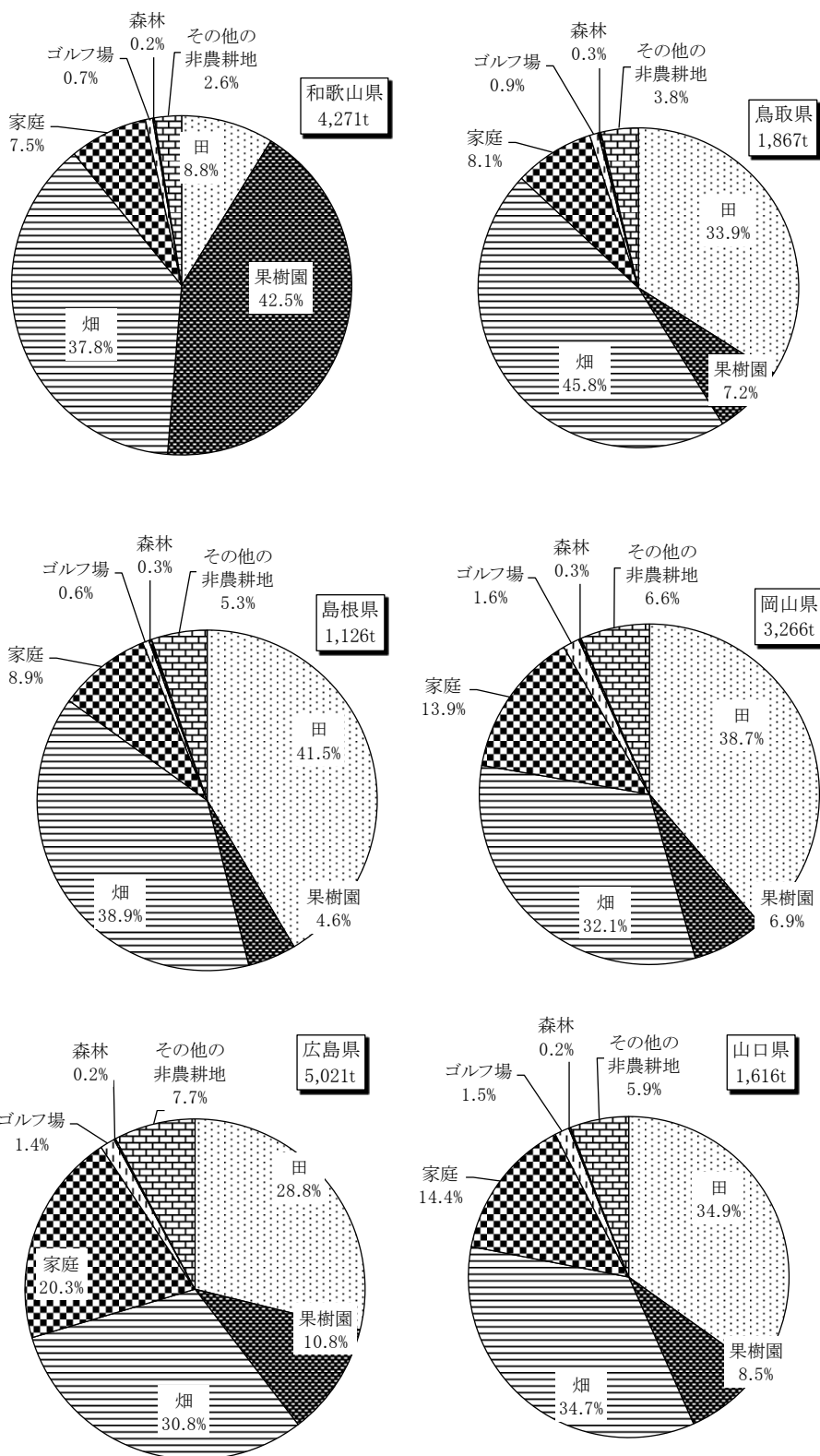
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 4)



注1: 表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2: 都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

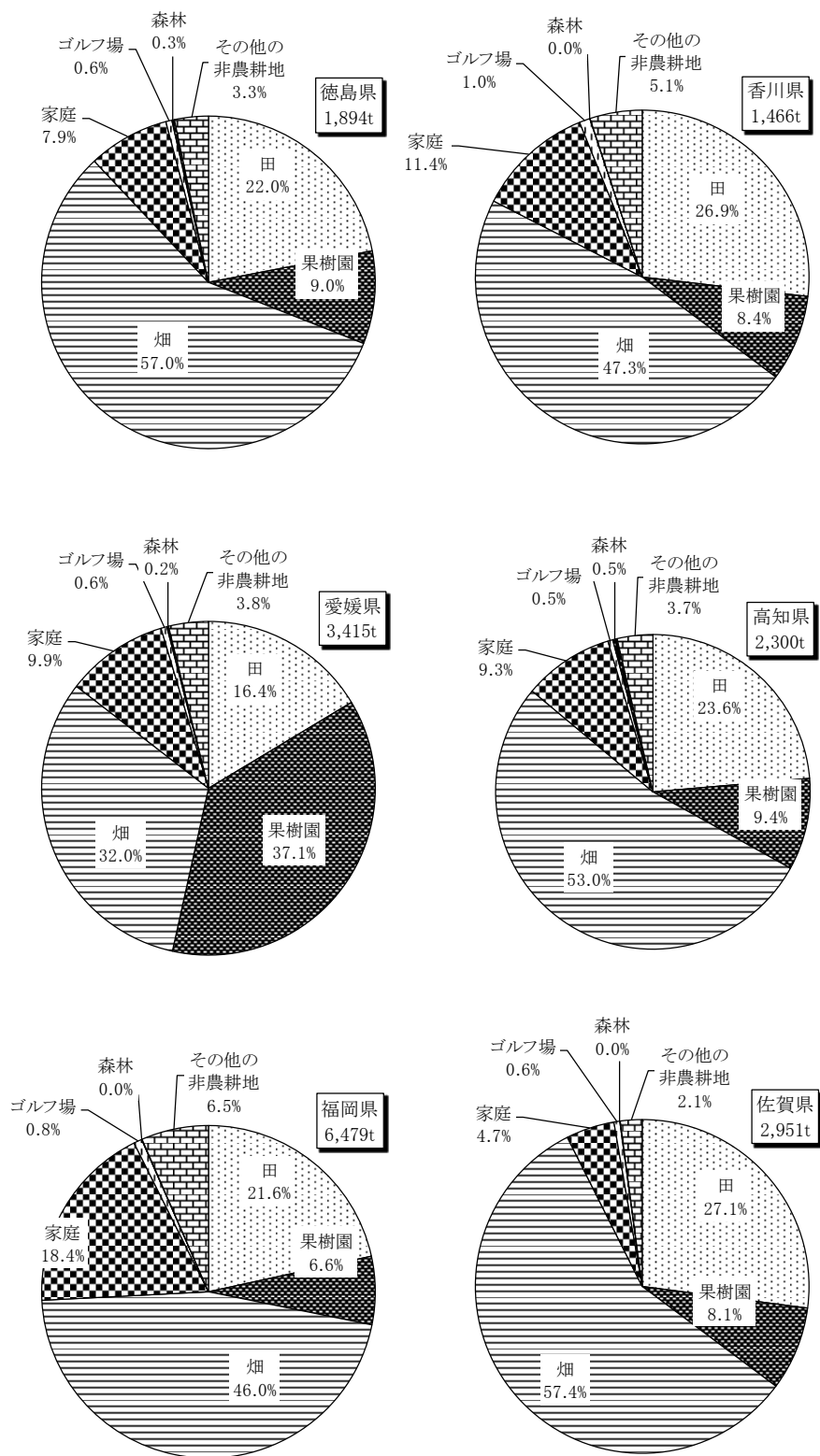
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 5)



注1: 表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2: 都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

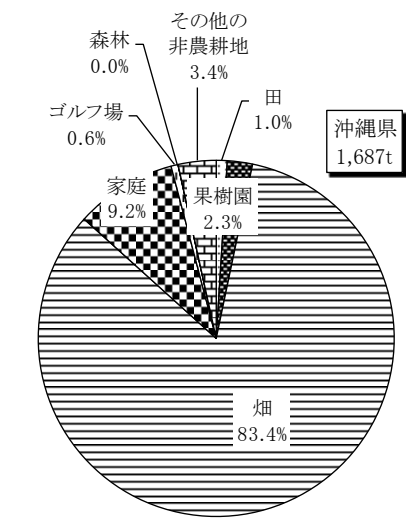
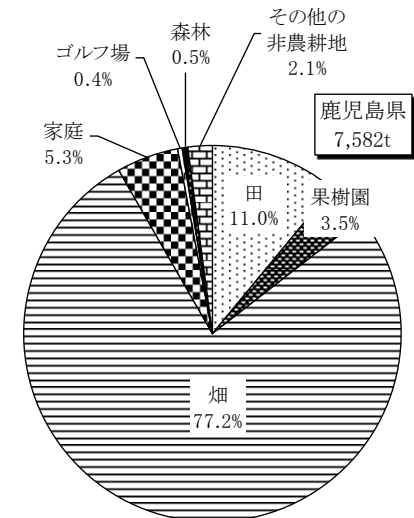
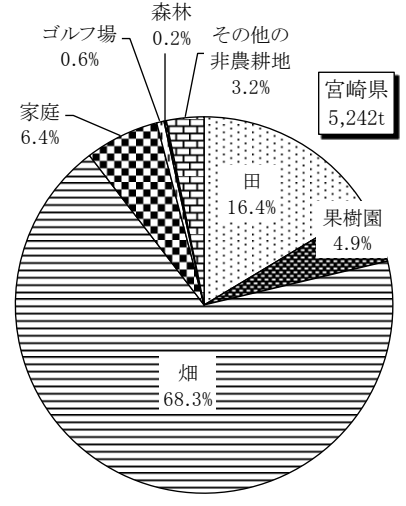
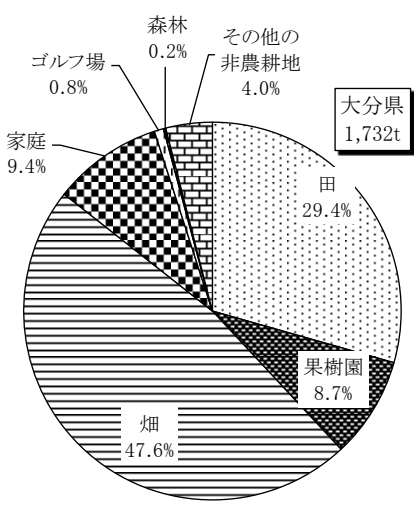
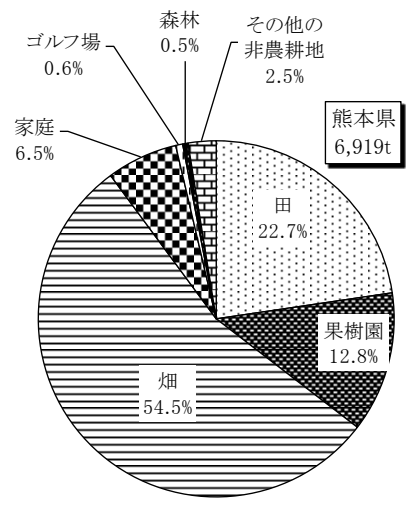
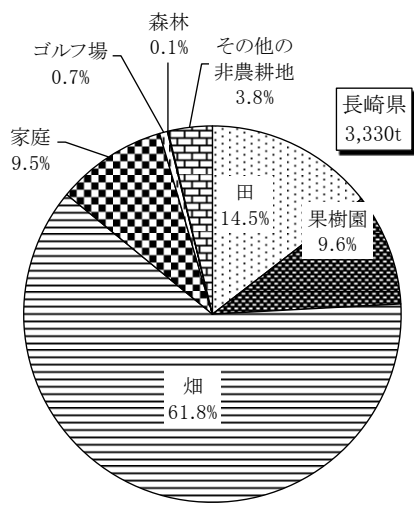
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 6)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 7)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。  
 注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 24 農薬年度)の推計結果(その 8)

### ○補正係数の設定

個々の農薬種類の適用対象別需要割合は農薬工業会の推計値にて設定する(③にて後述)。ただし、当該資料に示された全国平均としての需要割合からの都道府県毎の「ずれ」を補正係数として設定する必要がある。その補正係数は、図2-2 に示す適用対象別需要割合を使い、以下のとおり設定した。

$$m(j,k)=a(j,k)/A(k)$$

ただし、変数は以下のとおり設定した。

j: 都道府県 (=1~47)

k: 農薬の適用対象(水稻等) (=1~4)

m(j,k): j県における適用対象 k に対する補正係数

a(j,k): j県における農薬全体に対する適用対象 k の需要割合 (%)

A(k): 全国における農薬全体に対する適用対象 k の需要割合 (%)

以上の補正係数に係る推計フローは「(4)推計フロー」の図2-4 に示す。

### ③適用対象の地域差による補正

農薬種類別の適用対象別需要割合(全国平均)は、農薬工業会の推計値(表2-2 の⑥)に基づき設定した。平成23農薬年度から平成24農薬年度にかけて継続して推計した農薬種類の需要割合は変更していない。新たに推計対象となった農薬種類については表2-9 のように設定を行った。

表2-9 新たに適用対象別需要割合を設定した農薬種類の例

農薬種類 コード	農薬種類名	平成 24 農薬年度			
		水稻	果樹	野菜 畑作	その 他
11238	クロフェンテジン水和剤(フロアブル)		80%	20%	
11717	アセタミプリド水溶剤		30%	70%	
23091	アミスルブロム・シモキサニル水和剤(顆粒)			100%	
23097	マンゼブ・メタラキシル M 水和剤		30%	70%	
23103	テブコナゾール水和剤(フロアブル)				100%
23106	アズキシストロビン・メタラキシル M 粒剤			100%	
34113	エマメクチン安息香酸塩・チアメキサム・ジフェノコナゾール水溶剤(顆粒)				100%
34168	アセタミプリド・フェンプロパトリン・チオファネートメチル水和剤(スプレー)				100%
45371	グルホシネート P ナトリウム塩液剤	5%	25%	20%	50%

資料: 農薬工業会による推計値に基づく。



この農薬種類別の適用対象別需要割合は全国平均としての値を示したものであり、都道府県毎の排出量を推計するためには都道府県ごとの地域特性を踏まえた補正が必要である。その補正には、図2-2 に示した農薬全体の都道府県別・適用対象別需要割合を活用する。具体的には、以下の数式にて農薬種類別・都道府県別に適用対象別需要割合が推計される。

$$p'(i,j,k)=P(i,k) \times m(j,k)$$

$$p(i,j,k)=p'(i,j,k) / \sum p'(i,j,k) (k=1 \sim 4)$$

ただし、変数は以下のとおり設定した。

i: 農薬種類 (=1~1,055)

j: 都道府県 (=1~47)

k: 農薬の適用対象 (水稻等) (=1~4)

$p'(i,j,k)$ : 農薬種類iのj県における適用対象 k の「仮の需要割合(%)」(k=1~4 の合計が100%とは限らない)

$P(i,k)$ : 農薬種類iの全国平均としての適用対象kの需要割合(%)

$m(j,k)$ : j県における適用対象 k に対する補正係数

$$\leftarrow m(j,k) = a(j,k) / A(k) \text{ によって算出される値}$$

$p(i,j,k)$ : 農薬種類iのj県における適用対象 k の需要割合(%) (合計が100%となる)

以上の方法に従って、各都道府県における農薬種類ごとの適用対象別需要割合を推計した結果を表2-10 に示す(実際に排出量推計に使う需要割合は、果樹等を細分化して補正した値であるため(④参照)、表2-10 では「果樹等の細分化前」と表現した)。

#### ④果樹種類及び作物種類の地域差による補正

農薬の適用対象4区分(水稻・果樹・野菜畑作・その他)のうち、果樹については都道府県によって栽培される種類に大きな差があり、果樹種類によって使用される農薬種類にも差があるため、果樹は都道府県毎の果樹種類別栽培面積(ha)等を使った補正が必要である。具体的には、農薬種類毎に使用する果樹種類を「農薬適用一覧表」に基づき設定し(表2-11)、栽培面積当たりの農薬使用量は果樹種類によらず一定であると仮定し、都道府県毎の果樹種類別栽培面積(ha)に矛盾しない形で都道府県別・農薬種類別・果樹種類別使用量(t/年)を推計した。ただし、実際の推計作業では、計算上の都合から、果樹に対する使用量の割合を「農薬種類別」と「農薬全体」で設定し、両者の比率として農薬種類別の補正係数とした。

野菜畑作の場合は、単位面積当たりの農薬使用量が作物種類によって大きく異なり、栽培される作物種類の地域差も無視できないため、果樹の場合と同様に、都道府県毎の作物種類別作付面積(ha)等を使った補正が必要である。推計の考え方は果樹の場合と概ね同様だが、面積当たりの平均農薬使用量(kg/ha・年)を作物種類ごとに設定し、それで作付面積等に重み付けした値に農薬使用量が比例すると仮定する点が、果樹の場合と異なっている。

以上の作業手順は「(4)推計フロー」の図2-5 から図2-7 に示す。そのフローの中で、全農薬種類の合計と全果樹種類(又は作物種類)の合計が一致するように、繰り返し計算(収束計算)をする作業手順が盛り込まれており、推計フローの該当する部分を点線で囲んで示している。ただし、野菜畑作に係る配分指標は、作物種類別の作付面積に面積当たり平均農薬使用量で重み付けをした値を採用したが(図2-6 参照)、面積当たり平均農薬使用量の考え方については

「⑤畑作における面積当たり平均農薬使用量の推計」にて後述する。

表2-10 農薬種類別の適用対象別需要割合及びその都道府県別推計結果の例  
(果樹及び野菜畑作の細分化前;平成24年度)

農薬種類コード	農薬種類名	全国				北海道				青森県			
		水稲	果樹	野菜畑作	その他	水稲	果樹	野菜畑作	その他	水稲	果樹	野菜畑作	その他
10005	除虫菊乳剤			100%			100%					100%	
10131	EPN粉剤	90%		10%		75%		25%		92%		8%	
10133	EPN乳剤	30%		70%		13%		87%		34%		66%	
10151	マラソン粉剤	100%				100%				100%			
10153	マラソン粉剤	95%		5%		87%		13%		96%		4%	
10154	マラソン乳剤	5%	20%	75%		2%	1%	96%		4%	50%	46%	
10165	ジメエート乳剤		90%	10%			34%	66%			97%	3%	
10166	ジメエート粒剤			100%				100%				100%	
10173	エチルチオメトン粒剤			95%	5%			99%	1%			98%	2%
10193	PAP粉剤	70%		30%		44%		56%		74%		26%	
10197	PAP水和剤		100%				100%				100%		
10198	PAP乳剤	10%	60%	30%		9%	9%	82%		4%	85%	11%	
10207	DEP粉剤	20%	10%	60%	10%	10%	1%	86%	4%	19%	31%	46%	4%
10209	DEP乳剤	10%	10%	70%	10%	4%	1%	91%	4%	10%	32%	55%	4%
10220	MPP乳剤	65%		15%	20%	52%		35%	13%	77%		14%	9%
10221	MPP粒剤			80%	20%			94%	6%			90%	10%
10224	MEP粉剤	95%		5%		87%		13%		96%		4%	
10227	MEP水和剤	5%	95%			24%	76%			1.6%	98.4%		
10228	MEP乳剤	40%	30%	10%	20%	44%	5%	32%	18%	26%	64%	5%	5%
10246	BPMC・MEP乳剤	100%				100%				100%			
10251	ダイアジノン水和剤		95%	5%			52%	48%			99%	1%	
10252	ダイアジノン乳剤			50%	50%			78%	22%			69%	31%
10253	ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	
10254	ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	
10268	DMTP乳剤		95%	5%			52%	48%			99%	1%	
10292	CYAP乳剤			100%				100%				100%	
10297	ホサロン乳剤			100%				100%				100%	
10312	NAC水和剤		75%	25%			14%	86%			92%	8%	
10313	NAC水和剤		95%	5%			52%	48%			99%	1%	
10316	NAC粒剤			100%				100%				100%	
10340	BPMC乳剤	70%		30%		44%		56%		74%		26%	
10353	カルタップ粒剤	90%		10%		75%		25%		92%		8%	
10360	マシン油乳剤		100%				100%				100%		
10361	マシン油乳剤		100%				100%				100%		
10406	テトラジホン水和剤			100%				100%				100%	
10407	テトラジホン乳剤			100%				100%				100%	
10416	BPPS乳剤			100%				100%				100%	
10470	臭化メチルくん蒸剤			100%				100%				100%	
10471	クロルピクリンくん蒸剤			100%				100%				100%	
10472	クロルピクリンくん蒸剤			100%				100%				100%	
10475	カーバム剤			100%				100%				100%	
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%				100%
10477	青酸くん蒸剤				100%				100%				100%
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%				100%
10503	BPPS水和剤		100%				100%				100%		
10532	MEP粉粒剤			100%				100%				100%	
10565	DMTP水和剤		95%	5%			52%	48%			99%	1%	
10571	イソキサチオン乳剤		10%	60%	30%		1%	87%	12%		35%	53%	12%
10576	カルタップ・BPMC粒剤	100%				100%				100%			
10584	エチルチオメトン・ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	

注1: 全国の需要割合は農薬工業会による推定値。

注2: 需要割合の地域補正は、農薬全体の分野別需要割合の地域差に基づいて行った。

<参考1>

農薬適用対象の地域差による補正の具体例

－ 青森県におけるDEP粉剤(農薬種類コード:10207)の場合 －

データ項目	水稲	果樹	野菜畑作	その他	備考
DEP粉剤に関する全国平均の適用対象別需要割合	20%	10%	60%	10%	表2-10 における「全国」の値
農薬全体に関する全国平均の適用対象別需要割合	24.7%	6.5%	50.3%	18.5%	図2-2 における「全国」の値
農薬全体に関する青森県の適用対象別需要割合	26.4%	22.6%	43.7%	7.3%	図2-2 における「青森県」の値

上記のデータを使い、DEP粉剤に関する青森県における適用対象別の「仮の需要割合」を推計すると、以下のとおりとなる。

適用対象	補正の考え方	「仮の需要割合」の計算
水稲	農薬全体で考えると、青森県では「水稲」に対する適用割合が全国平均(=24.7%)とほぼ同じ 26.4%となっている。したがって、DEP粉剤の「水稲」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=20%)とほぼ同じ(=21.0%)と推計される(第一近似として)。	$20\% \times (26.4\% / 24.7\%) = 21.3\%$
果樹	農薬全体で考えると、青森県では「果樹」に対する適用割合が全国平均(=6.5%)よりも高い 22.6%となっている。したがって、DEP粉剤の「果樹」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=10%)よりも高いと推計される(第一近似として)。	$10\% \times (22.6\% / 6.5\%) = 34.9\%$
野菜畑作	農薬全体で考えると、青森県では「野菜畑作」に対する適用割合が全国平均(=50.3%)よりも低い 43.7%となっている。したがって、DEP粉剤の「野菜畑作」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=60%)よりも低いと推計される(第一近似として)。	$60\% \times (43.7\% / 50.3\%) = 52.1\%$
その他 (非農耕地)	農薬全体で考えると、青森県では「非農耕地」に対する適用割合が全国平均(=18.5%)よりも低い 7.3%となっている。したがって、DEP粉剤の「その他」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=10%)よりも低いと推計される(第一近似として)。	$10\% \times (7.3\% / 18.5\%) = 4.0\%$

上記の「仮の需要割合」を合計すると、112.3%(=21.3%+34.9%+52.1%+4.0%)となり、100%を超えてしまうため、合計が 100%になるように再度補正が必要である(下記)。下記の値が表2-10 の「青森県」の欄に示されている(表2-10 では小数点以下を四捨五入して表記した)。

適用対象	DEP粉剤の適用割合の推計値
水稲	$21.3\% / (21.3\% + 34.9\% + 52.1\% + 4.0\%) = 19.0\%$
果樹	$34.9\% / (21.3\% + 34.9\% + 52.1\% + 4.0\%) = 31.1\%$
野菜畑作	$52.1\% / (21.3\% + 34.9\% + 52.1\% + 4.0\%) = 46.4\%$
その他(非農耕地)	$4.0\% / (21.3\% + 34.9\% + 52.1\% + 4.0\%) = 3.5\%$

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その1)

農薬種類コード	農薬種類名	全国出荷量(t/年)	果樹への適用割合(全国)	果樹への全国使用量(t/年)	適用の有無														
					1 みかん	2 他の柑橘類	3 りんご	4 ぶどう	5 日本なし	6 西洋なし	7 もも	8 すもも	9 おっとう	10 うめ	11 びわ	12 かき	13 くり	14 キウイフルーツ	15 スイートマンゴー
10154	マラソン乳剤	200.0	20%	40.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10165	ジメトエート乳剤	28.0	90%	25.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10197	PAP水和剤	26.9	100%	26.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10198	PAP乳剤	132.0	60%	79.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10207	DEP粉剤	685.7	10%	68.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10209	DEP乳剤	220.7	10%	22.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10227	MEP水和剤	72.2	95%	68.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10228	MEP乳剤	600.6	30%	180.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10251	ダイアジノン水和剤	93.4	95%	88.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10268	DMTP乳剤	338.8	95%	321.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10312	NAC水和剤	3.2	75%	2.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10313	NAC水和剤	33.2	95%	31.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10360	マシン油乳剤	2,095.5	100%	2,095.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10361	マシン油乳剤	3,388.1	100%	3,388.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10503	BPPS水和剤	29.5	100%	29.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10565	DMTP水和剤	157.8	95%	149.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10571	イソキサチオン乳剤	53.1	10%	5.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10595	MEP乳剤	6.0	90%	5.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10649	アセフェート水和剤	196.4	20%	39.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10677	アミトラス乳剤	39.6	100%	39.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10710	プロチオホス乳剤	64.9	10%	6.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10732	イソキサチオン粉粒剤	284.9	5%	14.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10767	マラソン・MEP乳剤	30.0	100%	30.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10813	MEP乳剤	44.6	100%	44.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10820	クロルピリホス乳剤	19.1	40%	7.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10885	チオシグラム水和剤	4.4	10%	0.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10909	DMTP乳剤	3.6	100%	3.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10928	ジフルベンズロン水和剤	10.2	80%	8.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11024	フェンバレレート・MEP水和剤	11.1	90%	10.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11040	プロチオホス水和剤	28.1	100%	28.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11047	ブプロフェジン水和剤	53.6	40%	21.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11065	MEP・PAP乳剤	15.9	100%	15.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11082	ベルメリン乳剤	46.2	30%	13.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11083	ベルメリン水和剤	5.4	90%	4.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11098	ヘキシチアゾクス水和剤	11.4	80%	9.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11120	フェノチオカルブ乳剤	5.6	100%	5.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11150	フルシトリン・PAP乳剤	0.7	30%	0.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11156	シベルメリン乳剤	61.9	10%	6.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11161	ダイアジノン・マシン油・マラソン乳剤	16.1	100%	16.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11173	フルバリネート・NAC水和剤	0.4	80%	0.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11177	トラロメリン乳剤	0.7	30%	0.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11178	トラロメリン水和剤(フロアブル)	29.0	80%	23.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11179	エトフェンプロックス水和剤	0.3	100%	0.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11219	チオジカルブ水和剤	13.0	10%	1.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11224	シフルトリン乳剤	21.2	100%	21.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11225	フェンプロバトリン乳剤	44.4	50%	22.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11226	フェンプロバトリン水和剤	33.2	100%	33.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11227	フェンプロバトリンくん煙剤(顆粒)	0.8	50%	0.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11238	クロフェンジン水和剤(フロアブル)	0.1	80%	0.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11274	フェンプロバトリン・MEP乳剤	1.1	50%	0.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11280	ミルベメクチン乳剤	124.9	25%	31.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	30.4	50%	15.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11294	ピリダベン水和剤	27.6	100%	27.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11296	ジフルベンズロン・ダイアジノン水和剤	0.4	100%	0.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11298	ベルメリン水和剤(フロアブル)	12.8	90%	11.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11340	テブフェンピラド水和剤	6.8	100%	6.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11345	チオジカルブ水和剤(フロアブル)	31.6	15%	4.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11390	カルタップ水溶剤	95.0	20%	19.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11402	テブフェンジド水和剤(フロアブル)	19.3	60%	11.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11421	アセタムプリド水溶剤	135.1	30%	40.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	70.5	60%	42.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11483	エトキサゾール・フェンプロバトリン水和剤	0.2	90%	0.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11486	クロルピリホス水和剤DF	53.5	100%	53.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11494	ルフェスロン乳剤	66.8	25%	16.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	37.9	20%	7.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11524	クロマフェンジド水和剤(フロアブル)	8.0	30%	2.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11539	ビフェナゼート水和剤(フロアブル)	68.1	70%	47.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11553	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル乳剤	3.4	30%	1.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11561	チアトキサム水溶剤(顆粒)	97.7	70%	68.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11592	ジノテフラン水溶剤(顆粒)	231.9	55%	127.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11614	トルフェンピラド水和剤(フロアブル)	51.9	100%	51.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その2)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国 出荷量 (t/年)	果樹への 適用割合 (全国)	果樹への 全国使用 量 (t/年)	適用の有無															
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
					他の柑橘類	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	すもも	おとろ	うめ	びわ	かき	くり	キウフルーツ	パイナップル		
11668	シエンピラフェン・ピリダベン水和剤(フロアブル)	5.1	100%	5.1		○														
11717	アセタミプリド水溶剤	63.8	30%	19.1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22008	銅水和剤	234.8	20%	47.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22012	キャプタン・有機銅水和剤	235.7	80%	188.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22082	マンネブ水和剤	441.9	85%	375.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22086	マンゼブ水和剤	2,408.9	70%	1,686.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22088	ポリカーバメート水和剤	142.6	30%	42.8																
22115	チウラム水和剤	6.8	20%	1.4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22132	キャプタン水和剤	209.8	80%	167.8		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22157	チオファネートメチル水和剤	386.4	50%	193.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22209	ポリオキシシン水和剤AL	26.6	60%	16.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22266	ベニル水和剤	164.8	60%	98.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22268	ポリオキシシン・有機銅水和剤	2.4	100%	2.4			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22271	チオファネートメチル・マンネブ水和剤	23.4	80%	18.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22329	チオファネートメチルペースト剤	156.0	80%	124.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22332	キャプタン・ポリオキシシン水和剤	2.3	100%	2.3			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22351	キャプタン・ベニル水和剤	15.7	50%	7.9			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22353	ストレプトマイシン・チオファネートメチル水和剤	20.6	50%	10.3							○									
22404	有機銅塗布剤	53.7	100%	53.7		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22408	チウラム・チオファネートメチル水和剤	27.2	95%	25.8				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22418	チオファネートメチル水和剤ZOL	58.0	10%	5.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22419	ジチアノン・チオファネートメチル水和剤	2.4	90%	2.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22423	有機銅水和剤	22.6	40%	9.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22424	有機銅水和剤	111.6	75%	83.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22443	ベニル・TPN水和剤	39.7	50%	19.9							○									
22444	プロシミドン水和剤	67.9	30%	20.4	○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22461	カスガマイシン・銅水和剤	278.4	20%	55.7	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22466	メプロニル水和剤	11.0	10%	1.1							○									
22469	銅・有機銅水和剤	2.1	55%	1.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22473	ジチアノン・有機銅水和剤	1.7	100%	1.7			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22492	イプロジオン・有機銅水和剤	8.9	60%	5.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22508	プロシミドン・TPN水和剤	0.4	100%	0.4							○									
22515	キャプタン・ホセチル水和剤	60.3	70%	42.2			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22535	イミノクタジン酢酸塩液剤	269.4	70%	188.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22593	ピテルタール水和剤	8.7	80%	7.0							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22598	水和硫黄剤(フロアブル)	156.0	50%	78.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22633	TPN水和剤	433.7	10%	43.4																
22656	フェナリモール・有機銅水和剤	2.2	100%	2.2							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22666	チオファネートメチル・トリフルミゾール水和剤	3.3	100%	3.3							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22684	フルアジナム水和剤	178.9	35%	62.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22689	ジラム・チウラム・フェナリモール水和剤	32.6	100%	32.6							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22691	TPN水和剤(フロアブル)	60.1	70%	42.1							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22692	ミクロブタニル水和剤	6.2	10%	0.6							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22696	ジエトフェンガルブ・チオファネートメチル水和剤	51.4	30%	15.4	○	○									○	○	○	○	○	○
22708	有機銅水和剤(フロアブル)	128.1	70%	89.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22741	銅・有機銅水和剤	7.4	30%	2.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22744	イミノクタジン酢酸塩・有機銅水和剤	4.5	100%	4.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22747	ジチアノン水和剤(フロアブル)	147.4	100%	147.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22794	マンゼブ・ミクロブタニル水和剤	25.8	100%	25.8																
22797	イミノクタジナルベシル酸塩水和剤	74.6	70%	52.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22798	マンゼブ水和剤(フロアブル)	27.7	40%	11.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22811	イミノクタジナルベシル酸塩・チウラム水和剤	0.2	100%	0.2							○	○								
22815	ジラム・チウラム・メベピリム水和剤	3.8	100%	3.8							○	○								
22816	イメピンコナゾール・マンゼブ水和剤	8.4	90%	7.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22823	チオファネートメチルペースト剤	5.5	100%	5.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22844	イメピンコナゾール水和剤DF	5.5	80%	4.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22846	ジメトモルフ・マンゼブ水和剤	3.0	10%	0.3	○															
22847	ジメトモルフ・銅水和剤	13.3	5%	0.7																
22856	フルアジナム水和剤SC	56.2	80%	45.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22860	有機銅・TPN水和剤(フロアブル)	6.2	10%	0.6																
22864	ジフェノコナゾール・マンゼブ水和剤	101.9	100%	101.9							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22869	クレソキシムメチル水和剤(フロアブル)	111.5	100%	111.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 24 農薬年度)(その 3)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国 出荷量 (t/年)	果樹への 適用割合 (全国)	果樹への 全国使用 量 (t/年)	適用の有無														
					1 みかん	2 他の柑橘類	3 りんご	4 ぶどう	5 日本なし	6 西洋なし	7 もも	8 すもも	9 おとうも	10 うめ	11 びわ	12 かき	13 くり	14 キウイフルーツ	15 ハムブッシュ
22875	イミノクタジナルベシル酸塩水和剤(フロアブル)	42.5	80%	34.0	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22882	アンキシストロピン水和剤(フロアブル)	39.3	100%	39.3			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22891	シプロジニル・ジラム水和剤	109.1	100%	109.1			○		○	○									
22909	プロピネブ水和剤(顆粒)	210.2	80%	168.2			○		○	○									
22915	イミノクタジナルベシル酸塩・キャプタン水和剤	4.1	100%	4.1			○	○	○	○	○				○				
22936	イミノクタジナルベシル酸塩・フェンヘキサミド水和剤	3.6	10%	0.4	○	○					○								
22948	フェンプロナゾール水和剤(フロアブル)	21.2	90%	19.1			○	○	○	○	○	○	○						
22949	トリフロキシストロピン水和剤(フロアブル)	84.4	100%	84.4			○	○	○	○	○	○	○	○					
22974	シメコナゾール・マンゼブ水和剤	15.2	40%	6.1	○	○													
22977	脂肪酸グリセリド・有機銅水和剤	3.4	100%	3.4			○	○			○								
23001	ジフェノコナゾール水和剤(顆粒)	56.0	95%	53.2			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23012	チウラム水和剤(フロアブル)	306.8	100%	306.8			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23019	フルオルイミド水和剤(顆粒)	30.0	100%	30.0			○	○	○	○									
23038	イミノクタジン酢酸塩・チオファネートメチル水和剤(フロアブル)	103.9	30%	31.2	○	○													
23058	フェンプロナゾール・マンゼブ水和剤	15.1	100%	15.1			○	○	○	○									
23059	TPN水和剤(顆粒)	6.8	100%	6.8			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23096	メタラキシルM・TPN水和剤	25.8	10%	2.6															
23097	マンゼブ・メタラキシルM水和剤	47.4	30%	14.2	○			○											
33723	マシン油・有機銅水和剤(フロアブル)	22.0	100%	22.0					○	○									
44072	DBN粒剤	1,529.8	10%	153.0				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44079	DCMU水和剤	41.8	60%	25.1			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44082	CAT水和剤	23.2	10%	2.3			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44110	リニロン水和剤	73.2	5%	3.7				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44150	ジクワット液剤	47.8	65%	31.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44151	プロマシル水和剤	5.3	20%	1.1	○														○
44395	プロマシル粒剤	713.3	95%	677.6	○														
44414	グルホシネート液剤	1,701.7	25%	425.4			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44448	ジクワット・パラコート液剤	1,861.8	30%	558.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44692	ターバシル・DCMU水和剤	9.8	90%	8.8			○												
44816	グルホシネート・フラザスルフロン水和剤	1.3	20%	0.3	○			○											
44840	フルアジホップP乳剤	17.4	5%	0.9			○												
45035	グリホサートイソプロピルアミン塩・ピラフルフェンエチル水和剤	163.2	50%	81.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45371	グルホシネートPナトリウム塩液剤	188.8	25%	47.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55401	展着剤	2,619.2	50%	1,309.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55607	エチクロゼート乳剤	9.4	100%	9.4	○	○													
55614	MCPB乳剤	0.5	100%	0.5			○	○											
55623	エチクロゼート乳剤	0.1	100%	0.1	○	○													
55667	シアナミド液剤	44.8	100%	44.8				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55674	シアナミド液剤	16.8	100%	16.8				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55679	キノキサリン系・MEP水和剤	4.2	100%	4.2			○												
77027	ダイアジノン・メチルオイゲノール油剤	7.5	100%	7.5	○														

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その1)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無											
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工芸農作物	10 花卉・花木類		
10005	除虫菊乳剤	1.0	100%	1.0						○	○				○	○
10131	EPN粉剤	13.0	10%	1.3		○				○	○					
10133	EPN乳剤	76.8	70%	53.8			○			○	○	○				
10153	マラソン粉剤	105.6	5%	5.3		○	○			○	○	○			○	
10154	マラソン乳剤	200.0	75%	150.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10165	ジメエート乳剤	28.0	10%	2.8			○			○	○	○			○	
10166	ジメエート粒剤	350.7	100%	350.7		○				○	○	○				○
10173	エチルチオメトン粒剤	2,540.7	95%	2,413.7			○	○			○	○			○	○
10193	PAP粉剤	81.2	30%	24.4	○	○	○					○	○	○	○	○
10198	PAP乳剤	132.0	30%	39.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10207	DEP粉剤	685.7	60%	411.4			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10209	DEP乳剤	220.7	70%	154.5			○			○	○	○	○	○	○	○
10220	MPP乳剤	45.5	15%	6.8		○	○					○			○	
10221	MPP粒剤	503.8	80%	403.0								○			○	
10224	MEP粉剤	8.0	5%	0.4	○	○									○	
10228	MEP乳剤	600.6	10%	60.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10251	ダイアジノン水和剤	93.4	5%	4.7			○			○	○	○				○
10252	ダイアジノン乳剤	49.1	50%	24.6			○			○	○	○			○	○
10253	ダイアジノン粒剤	909.0	100%	909.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10254	ダイアジノン粒剤	4,512.7	100%	4,512.7		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10268	DMTP乳剤	338.8	5%	16.9						○	○	○	○	○	○	○
10292	CYAP乳剤	12.5	100%	12.5		○				○	○	○	○	○	○	○
10297	ホサロン乳剤	28.5	100%	28.5			○			○						
10312	NAC水和剤	3.2	25%	0.8			○				○					
10313	NAC水和剤	33.2	5%	1.7			○				○					
10316	NAC粒剤	556.0	100%	556.0				○			○				○	
10340	BPMC乳剤	8.0	30%	2.4	○					○					○	
10353	カルタップ粒剤	1,499.9	10%	149.99				○			○					
10406	テトラジホン水和剤	2.3	100%	2.3						○						○
10407	テトラジホン乳剤	14.6	100%	14.6						○					○	○
10416	BPPS乳剤	4.4	100%	4.4											○	
10470	臭化メチルベン蒸剤	226.4	100%	226.4						○		○				
10471	クロルピクリンくん蒸剤	5,134.4	100%	5,134.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10472	クロルピクリンくん蒸剤	1,916.1	100%	1,916.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10475	カーバム剤	140.7	100%	140.7						○	○	○	○	○	○	○
10532	MEP粉粒剤	96.4	100%	96.4											○	○
10565	DMTP水和剤	157.8	5%	7.9						○						
10571	イソキサチオン乳剤	53.1	60%	31.9				○	○	○	○				○	○
10584	エチルチオメトン・ダイアジノン粒剤	115.0	100%	115.0			○			○	○				○	
10649	アセフェート水和剤	196.4	70%	137.5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10650	アセフェート粒剤	4,155.2	80%	3,324.2			○			○	○	○	○	○	○	○
10658	メソミル粉粒剤	34.3	100%	34.3		○	○			○	○	○	○	○		
10662	イソキサチオン粉剤	366.3	100%	366.3		○	○			○	○	○			○	
10683	プロチオホス粉剤	47.5	100%	47.5		○					○	○				
10696	メチルイソチオシアネート・D-D油剤	473.7	100%	473.7						○	○	○			○	○
10697	ピリミホスメチル乳剤	38.1	100%	38.1						○	○	○			○	○
10710	プロチオホス乳剤	64.9	85%	55.2		○	○			○	○	○			○	○
10732	イソキサチオン粉粒剤	284.9	95%	270.7		○	○			○	○	○			○	○
10820	クロルピリホス乳剤	19.1	60%	11.5		○	○					○			○	
10871	MEP粉剤DL	322.9	5%	16.1	○	○									○	○
10872	メタアルデヒド・NAC粒剤	75.7	100%	75.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10873	メタアルデヒド・NAC粒剤	190.8	100%	190.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10885	チオシクロラム水和剤	4.4	90%	4.0							○	○			○	○
10892	ダイアジノン・メソミル粒剤	86.3	80%	69.0			○			○	○	○				
10923	マラソン・BPMC乳剤	3.7	100%	3.7						○	○	○				○
10928	ジフルベンズロン水和剤	10.2	20%	2.0						○	○	○			○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 24 農薬年度)(その 2)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無									
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 厩肥料作物	9 工芸農作物	10 花卉・花木類
10945	PAP粉剤DL	62.1	5%	3.1	○	○	○			○	○	○	○	
11008	メチルイソチオシアネート油剤	19.8	100%	19.8					○	○	○		○	○
11011	D-D剤	7,495.9	100%	7,495.9		○	○		○	○	○		○	○
11022	ジメエート・フェンバレート乳剤	44.1	100%	44.1			○			○			○	
11024	フェンバレート・MEP水和剤	11.1	10%	1.1		○	○	○						
11025	フェンバレート・マラソン水和剤	36.9	100%	36.9			○		○	○	○			
11027	カルボスルファン粒剤	33.4	90%	30.1					○	○			○	○
11047	ブプロフェジン水和剤	53.6	20%	10.7	○				○	○		○	○	○
11064	DEP粉剤DL	22.3	100%	22.3			○	○	○	○	○	○	○	○
11082	ベルメリン乳剤	46.2	70%	32.3		○	○	○	○	○			○	○
11083	ベルメリン水和剤	5.4	10%	0.5					○				○	○
11093	DEP乳剤	14.2	50%	7.1							○			○
11098	ヘキシチアゾクス水和剤	11.4	20%	2.3		○	○		○	○			○	○
11121	プロフェノホス乳剤	19.6	100%	19.6			○						○	○
11150	フルシトリネート・PAP乳剤	0.7	70%	0.5						○			○	
11154	ペンフラカルブ粒剤	1,116.4	30%	334.9		○	○		○	○	○		○	○
11156	シベルメリン乳剤	61.9	90%	55.7	○	○		○	○	○	○		○	○
11173	フルバリネート・NAC水和剤	0.4	20%	0.1						○				
11177	トラロメリン乳剤	0.7	70%	0.5			○		○	○			○	○
11178	トラロメリン水和剤(フロアブル)	29.0	10%	2.9			○		○	○	○		○	○
11180	エトフェンブロックス粉剤DL	1,527.2	50%	763.6	○	○	○	○	○	○	○			
11181	エトフェンブロックス乳剤	215.2	50%	107.6	○	○	○	○	○	○	○		○	○
11182	エトフェンブロックス粒剤	208.6	20%	41.7							○		○	
11191	ジェノクロル水和剤	11.3	100%	11.3										○
11202	PAP粉剤DL	26.8	5%	1.3	○	○	○			○	○	○	○	
11211	シハロメリン乳剤	12.3	100%	12.3	○	○	○		○	○	○		○	○
11212	クロルピクリンくん蒸剤(錠剤)	123.7	100%	123.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11216	ベルメリン粒剤	250.7	100%	250.7		○	○	○	○	○	○		○	
11219	チオジカルブ水和剤	13.0	70%	9.1		○	○		○	○	○		○	○
11221	チオジカルブ粒剤	20.2	100%	20.2						○				
11222	シフルメリン乳剤	43.2	100%	43.2	○	○	○		○	○	○			
11225	フェンプロバトリン乳剤	44.4	50%	22.2		○			○				○	
11227	フェンプロバトリンくん煙剤(顆粒)	0.8	50%	0.4					○					○
11228	クロルフルアズロン乳剤	16.0	100%	16.0		○	○		○	○	○		○	○
11238	クロフェンテジン水和剤(フロアブル)	0.1	20%	0.0									○	
11262	カルボスルファン粒剤	177.9	30%	53.4			○		○	○			○	○
11270	エトフェンブロックス乳剤EW	90.6	30%	27.2	○	○	○	○	○	○	○		○	○
11274	フェンプロバトリン・MEP乳剤	1.1	50%	0.6					○				○	○
11280	ミルバメクチン乳剤	124.9	75%	93.7		○	○		○	○	○		○	○
11287	ダイアジノンマイクロカプセル剤SLゾル	105.9	100%	105.9		○	○				○		○	○
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	30.4	25%	7.6		○			○	○			○	○
11295	ピリダベン水和剤(フロアブル)	24.4	100%	24.4		○	○		○	○	○		○	○
11298	ベルメリン水和剤(フロアブル)	12.8	10%	1.3					○				○	○
11327	ペンフラカルブ粒剤	30.0	100%	30.0		○	○		○	○	○		○	○
11336	エトフェンブロックス・MEP乳剤	0.4	10%	0.04		○								
11339	テフルメリン粒剤	2,368.9	100%	2,368.9		○	○		○	○	○		○	○
11341	テブフェンピラド乳剤EW	13.7	100%	13.7		○			○				○	○
11345	チオジカルブ水和剤(フロアブル)	31.6	85%	26.9		○	○		○	○	○		○	○
11349	アラニカルブ水和剤	69.9	100%	69.9			○		○	○			○	○
11360	テブフェノジド粉剤DL	13.1	5%	0.7		○		○						
11377	ベルメリン液剤AL	31.2	100%	31.2					○	○			○	○
11389	エチルチオメトン・ペンフラカルブ粒剤	36.8	100%	36.8						○				○

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)



表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その3)

農薬種類コード	農薬種類名	全国出荷量(t/年)	野菜・畑作への適用割合(全国)	野菜畑作への全国使用量(t/年)	適用の有無									
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類
11390	カルタップ水溶剤	95.0	65%	61.8			○	○	○	○	○	○	○	○
11394	シラフルオフェン乳剤EW	31.9	5%	1.6		○					○			
11400	シラフルオフェン・テブフェンジド粉剤DL	27.4	5%	1.4		○								
11402	テブフェンジド水和剤(フロアブル)	19.3	40%	7.7		○	○	○	○	○			○	○
11421	アセタミプリド水溶剤	135.1	70%	94.6		○	○	○	○	○	○	○	○	○
11452	エトフェンブロックスマイクロカプセル剤	12.3	50%	6.2	○	○	○		○	○			○	○
11453	オキサミル粒剤	1,827.3	100%	1,827.3		○	○		○	○	○		○	○
11459	クロルピリホス粒剤	975.1	100%	975.1			○			○			○	○
11461	ジアフェンチウロン水和剤	23.6	100%	23.6						○			○	
11467	ペルメトリン乳剤(スプレー)	29.4	100%	29.4		○	○	○	○	○	○		○	○
11474	エマメクチン安息香酸塩乳剤	160.6	100%	160.6			○	○	○	○	○		○	○
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	70.5	30%	21.2	○				○	○		○	○	○
11483	エトキサゾール・フェンプロバトリン水和剤	0.2	10%	0.0					○				○	○
11490	クロルピクリンくん蒸剤	26.0	100%	26.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11493	テブフェンジド水和剤ゾル	13.7	5%	0.7		○	○	○	○	○			○	○
11494	ルフェエロン乳剤	66.8	75%	50.1		○	○		○	○			○	○
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	37.9	30%	11.4					○				○	○
11519	ホスチアゼート粒剤	5,949.9	100%	5,949.9		○	○		○	○	○		○	○
11520	クロルピクリン・D-Dくん蒸剤	199.8	100%	199.8			○		○	○	○		○	○
11522	ダイアジノン粒剤	34.9	100%	34.9		○			○	○	○		○	○
11524	クロマフェンジド水和剤(フロアブル)	8.0	50%	4.0		○	○	○	○	○	○		○	○
11530	ベンフラカルブマイクロカプセル剤	5.3	100%	5.3						○				○
11532	ダイアジノン・ベンフラカルブ粒剤	81.6	100%	81.6			○		○	○			○	○
11533	ホスチアゼート液剤	9.7	100%	9.7			○		○	○	○		○	○
11536	シペルメトリン水和剤	70.3	100%	70.3	○	○	○	○	○	○	○		○	○
11539	ピフェナゼート水和剤(フロアブル)	68.1	30%	20.4			○		○	○	○		○	○
11544	メチルイソチオシアネートくん蒸剤	0.2	100%	0.2									○	
11546	カズサホスマイクロカプセル剤(粒剤)	799.6	100%	799.6		○	○		○	○	○		○	○
11548	DCIP・D-Dくん蒸剤	16.2	100%	16.20			○						○	○
11553	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル乳剤	3.4	70%	2.4			○		○	○	○		○	
11555	インドキサカルブMP水和剤(フロアブル)	31.2	100%	31.2		○	○		○	○	○		○	○
11561	チアメキサム水溶剤(顆粒)	97.7	30%	29.3		○	○	○	○	○	○		○	○
11571	クロルピクリン・D-Dくん蒸剤	222.0	100%	222.0			○		○	○	○		○	○
11572	カルボスルファン粒剤	151.4	100%	151.4			○		○	○	○		○	○
11575	フィプロニル水和剤(フロアブル)	5.6	100%	5.6				○					○	○
11592	ジノテフラン水溶剤(顆粒)	231.9	40%	92.8		○	○		○	○	○	○	○	○
11594	トルフェンピラド乳剤	114.8	100%	114.8			○		○	○	○		○	○
11600	メソミル水和剤DF	189.1	100%	189.1		○	○		○	○	○		○	○
11610	アセフェート水溶剤	61.0	80%	48.8		○	○		○	○	○		○	○
11628	クロルピクリンくん蒸剤(フロー)	104.0	100%	104.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11633	クロルピリホス粒剤	0.1	100%	0.1						○				
11644	チアメキサム・ルフェエロン水溶剤(顆粒)	4.9	100%	4.9									○	
11661	フィプロニル粒剤	423.2	100%	423.2			○			○			○	
11662	エマメクチン安息香酸塩・ルフェエロン水和剤(顆粒)	16.3	100%	16.3						○	○			
11674	ジノテフラン・ベンフラカルブ粒剤	11.9	70%	8.3						○	○			○
11682	イミダクロプリド・フルベンジアミド水和剤(フロアブル)	0.2	100%	0.2							○			
11704	メタフルミゾン水和剤	5.7	100%	5.7		○	○		○	○	○		○	○
11715	トルフェンピラド・メタフルミゾン水和剤(フロアブル)	0.5	100%	0.5						○				○
11717	アセタミプリド水溶剤	63.8	70%	44.7		○	○	○	○	○	○	○	○	○
11725	インドキサカルブ水和剤DF	0.3	100%	0.3		○	○		○	○	○		○	○
22008	銅水和剤	234.8	70%	164.4	○	○	○		○	○	○		○	○
22012	キャプタン・有機銅水和剤	235.7	15%	35.4					○	○				
22082	マンネブ水和剤	441.9	15%	66.3			○							○

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その4)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無										
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 厩肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類	
22086	マンゼブ水和剤	2,408.9	30%	722.7		○	○			○	○	○		○	○
22088	ポリカーバメート水和剤	142.6	70%	99.8			○			○	○	○		○	○
22115	チウラム水和剤	6.8	75%	5.1		○			○	○	○	○		○	○
22123	TPN粉剤	393.6	30%	118.1	○				○	○	○				
22125	TPNくん煙剤	2.1	100%	2.1					○						
22132	キャプタン水和剤	209.8	10%	21.0		○		○	○	○	○	○	○	○	○
22157	チオファネートメチル水和剤	386.4	50%	193.2	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
22184	ジチアノン・銅水和剤	4.1	100%	4.1					○	○					
22209	ポリオキシシン水和剤AL	26.6	40%	10.6					○	○	○			○	
22211	ポリオキシシン乳剤AL	16.6	100%	16.6					○						○
22265	ストレプトマイシン・有機銅水和剤	0.9	100%	0.9						○				○	○
22266	ベノミル水和剤	164.8	30%	49.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22271	チオファネートメチル・マンネブ水和剤	23.4	20%	4.7			○			○					
22303	チウラム・ベノミル水和剤	67.4	10%	6.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22306	チオファネートメチル粉剤	67.9	100%	67.9	○	○			○	○	○			○	○
22329	チオファネートメチルペースト剤	156.0	20%	31.2					○						○
22351	キャプタン・ベノミル水和剤	15.7	40%	6.3					○						
22353	ストレプトマイシン・チオファネートメチル水和剤	20.6	50%	10.3			○			○	○			○	○
22361	有機銅粒剤	13.1	20%	2.6						○					○
22368	TPN粉剤	49.2	100%	49.2	○				○	○	○				
22418	チオファネートメチル水和剤ゾル	58.0	90%	52.2	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
22419	ジチアノン・チオファネートメチル水和剤	2.4	10%	0.2					○						
22423	有機銅水和剤	22.6	50%	11.3	○				○	○	○			○	○
22424	有機銅水和剤	111.6	15%	16.7	○				○	○	○			○	○
22444	プロシミドン水和剤	67.9	70%	47.5		○	○		○	○	○			○	
22451	ダブメット粉粒剤	3,071.0	100%	3,071.0			○		○	○	○	○	○	○	○
22461	カスガマイシン・銅水和剤	278.4	80%	222.7		○	○		○	○	○			○	○
22466	メプロニル水和剤	11.0	40%	4.4	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
22469	銅・有機銅水和剤	2.1	45%	0.9	○		○		○	○	○				
22500	ポリオキシシン水溶剤AL	5.3	100%	5.3					○	○				○	○
22515	キャプタン・ホセチル水和剤	60.3	30%	18.1					○						
22535	イミノクタジン酢酸塩液剤	269.4	30%	80.8	○				○						○
22556	フルトラニル水和剤	2.9	10%	0.3	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
22593	ピテルタノール水和剤	8.7	15%	1.3		○			○					○	○
22598	水和硫黄剤(フロアブル)	156.0	50%	78.0	○	○	○		○	○	○			○	○
22603	銅・プロシミドン水和剤	4.4	100%	4.4			○		○	○	○				
22615	マンゼブ・メタラキシル水和剤	84.7	100%	84.7		○	○		○	○	○				
22633	TPN水和剤	433.7	60%	260.2	○	○	○		○	○	○			○	○
22647	フルトラニル・メタラキシル粉剤	7.4	100%	7.4										○	
22649	チウラム・ペンシクロン水和剤	9.9	100%	9.9							○				○
22655	バリダマイシン液剤	232.3	50%	116.2		○	○		○	○	○			○	○
22661	オキソリニック酸水和剤	142.8	30%	42.84			○		○	○	○			○	○
22684	フルアジナム水和剤	178.9	65%	116.3	○	○	○		○	○	○			○	○
22685	フルアジナム粉剤	4,309.1	100%	4,309.1		○	○			○	○			○	○
22692	ミクロブタニル水和剤	6.2	80%	5.0					○	○	○			○	
22693	ミクロブタニル乳剤	4.5	100%	4.5					○	○	○				○
22695	ジエトフェンカルブ・プロシミドン水和剤	9.8	100%	9.8		○			○	○	○				
22696	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	51.4	70%	36.0		○			○	○	○				○
22698	プロピコナゾール乳剤	113.4	100%	113.4	○							○			○

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その5)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無										
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工芸農作物	10 花卉・花木類	
22708	有機銅水和剤(フロアブル)	128.1	30%	38.4	○					○	○	○		○	○
22719	オキシリニック酸・有機銅水和剤	16.8	100%	16.8			○			○	○			○	○
22720	オキシリニック酸・ストレプトマイシン水和剤	20.4	100%	20.4			○			○	○			○	○
22741	銅・有機銅水和剤	7.4	70%	5.2	○		○			○	○	○			
22758	ジフェノコナゾール乳剤	36.2	100%	36.2										○	
22773	炭酸水素ナトリウム・銅水和剤	37.6	100%	37.6		○	○			○	○	○			
22782	イミベンコナゾール乳剤	3.0	10%	0.3											○
22797	イミノクタジンアルベシル酸塩水和剤	74.6	30%	22.4	○	○	○			○	○	○		○	○
22798	マンゼブ水和剤(フロアブル)	27.7	60%	16.6		○	○			○	○	○		○	○
22816	イミベンコナゾール・マンゼブ水和剤	8.4	10%	0.8						○					
22822	フルトラニル水和剤(フロアブル)	44.2	100%	44.2	○	○	○			○	○	○	○	○	○
22827	ジフェノコナゾール・フルトラニル水和剤(フロアブル)	0.6	100%	0.6										○	
22843	マンゼブ水和剤(フロアブル)	48.3	100%	48.3		○	○			○	○	○		○	○
22844	イミベンコナゾール水和剤DF	5.5	20%	1.1		○								○	
22846	ジメトモルフ・マンゼブ水和剤	3.0	90%	2.7		○	○			○	○	○			
22847	ジメトモルフ・銅水和剤	13.3	95%	12.6		○	○			○	○	○			
22856	フルアジナム水和剤SC	56.2	5%	2.8	○	○	○			○	○	○		○	○
22860	有機銅・TPN水和剤(フロアブル)	6.2	90%	5.6						○	○	○			
22867	シモキサニル・マンゼブ水和剤	6.4	100%	6.4		○	○			○	○	○			
22870	クレソキシムメチル水和剤(フロアブル)	39.8	100%	39.8	○					○	○	○		○	○
22875	イミノクタジンアルベシル酸塩水和剤(フロアブル)	42.5	20%	8.5	○	○	○			○	○	○		○	○
22881	アゾキシストロビン水和剤(フロアブル)	112.8	100%	112.8	○	○	○			○	○	○		○	○
22888	チウラム・ベニミル粉剤	10.5	100%	10.5	○										
22892	テトラコナゾール乳剤	40.3	100%	40.3										○	
22909	プロビネブ水和剤(顆粒)	210.2	20%	42.0						○					
22910	シモキサニル・TPN水和剤	22.5	100%	22.5		○	○			○	○	○		○	
22914	テトラコナゾール液剤ME	5.9	80%	4.7						○				○	○
22916	銅水和剤(DF)	22.8	100%	22.8	○	○	○			○	○	○		○	○
22922	テブコナゾール水和剤(フロアブル)	160.0	50%	80.0	○	○	○			○	○	○		○	○
22932	シモキサニル・ファモキサド水和剤(フロアブル)	65.7	100%	65.7		○	○			○	○	○			
22936	イミノクタジンアルベシル酸塩・フェンヘキサミド水和剤	3.6	90%	3.2						○					
22948	フェンプロコナゾール水和剤(フロアブル)	21.2	10%	2.1										○	○
22962	テブコナゾール水和剤(フロアブル)	101.3	100%	101.3	○		○			○	○	○		○	○
22969	フルスルファミド・フルトラニル粉剤	250.2	100%	250.2						○					
22974	シメコナゾール・マンゼブ水和剤	15.2	60%	9.1						○	○	○			
22981	チオファネートメチル・メバニピリム水和剤(顆粒)	11.7	100%	11.7		○				○					
22990	シアゾファミド・TPN水和剤(フロアブル)	5.5	100%	5.5						○	○	○			
22994	アゾキシストロビン・TPN水和剤(フロアブル)	14.0	100%	14.0						○	○	○			
23001	ジフェノコナゾール水和剤(顆粒)	56.0	5%	2.8						○				○	
23007	イミノクタジンアルベシル酸塩・ポリオキシシン水和剤DF	3.4	100%	3.4						○	○				
23038	イミノクタジン酢酸塩・チオファネートメチル水和剤(フロアブル)	103.9	70%	72.7	○										
23039	フラメピル水和剤(顆粒)	15.0	100%	15.0										○	
23047	ベンチアバリカルブイソプロピル・TPN水和剤(顆粒)	62.4	100%	62.4		○	○			○	○	○			
23048	シモキサニル・ベンチアバリカルブイソプロピル水和剤(顆粒)	8.0	100%	8.0		○	○			○	○				
23050	TPNくん煙剤	0.2	100%	0.2						○					
23053	チオファネートメチル粉剤DL	506.5	100%	506.5	○	○				○	○	○		○	○
23066	イミノクタジン酢酸塩・フルトラニル水和剤(フロアブル)	17.4	100%	17.4	○										

資料1: 農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その6)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無											
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工芸農作物	10 花卉・花木類		
23073	シモキサニル・ベンチアバリカルブイソプロピル水和剤(顆粒)	9.1	100%	9.1		○	○			○		○				
23074	フェンプロナゾール乳剤	23.4	100%	23.4	○	○						○			○	
23091	アミスルブロム・シモキサニル水和剤(顆粒)	2.8	100%	2.8		○	○			○		○				
23094	イミノクタジン酢酸塩・メプロニル水和剤ゾル	42.0	100%	42.0	○											
23096	メタラキシルM・TPN水和剤	25.8	90%	23.2			○			○		○				
23097	マンゼブ・メタラキシルM水和剤	47.4	70%	33.2			○			○		○				
23106	アゾキシストロビン・メタラキシルM粒剤	52.1	100%	52.1		○				○		○			○	
23109	ジエトフェンカルブ・ベノミル水和剤	17.5	100%	17.5		○										
33411	MEP・チオファネートメチル粉剤	73.4	100%	73.4	○	○										○
33854	テブフェンピラド・BPMCくん煙剤	2.3	100%	2.3						○						○
33897	ベルメリン・イミベンコナゾール乳剤	0.8	100%	0.8												○
33930	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	113.7	10%	11.4						○	○					
33950	MEP・イミノクタジナルベシル酸塩粉剤DL	93.4	100%	93.4		○										
33988	フェンプロバトリン・テトラコナゾール液剤スプレー	214.8	100%	214.8						○						○
34012	エトフェンプロックス・イミベンコナゾール粉剤DL	117.7	100%	117.7		○										
34085	フェンプロバトリン・ミクロブタニル液剤(スプレー)	566.5	30%	170.0						○						○
34098	エトフェンプロックス・銅粉剤DL	10.0	100%	10.0		○				○						
34104	エトフェンプロックス・イミベンコナゾール水和剤(フロアブル)	4.5	100%	4.5		○										
34112	エマメクチン安息香酸塩・チアトキサム・ジフェノコナゾール液剤AL	524.0	90%	471.6						○	○					○
34125	クロチアニジン・フェンプロバトリン・メパニピリム水和剤(スプレー)	734.8	90%	661.3						○						○
34151	ダイアジノン・カスガマイシン・チウラム粉剤	6.2	100%	6.2		○				○						
44079	DCMU水和剤	41.8	30%	12.5	○	○	○					○	○	○		
44082	CAT水和剤	23.2	65%	15.1		○		○	○			○				○
44083	CAT粒剤	203.9	95%	193.7								○				
44084	CAT粒剤	2.0	100%	2.0								○				
44088	プロメトリン水和剤	5.2	100%	5.2	○	○		○		○	○	○				
44105	ベンチオカーブ乳剤	3.4	95%	3.2						○						
44110	リニュロン水和剤	73.2	95%	69.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44116	トリフルラリン乳剤	120.2	100%	120.2	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
44117	トリフルラリン粒剤	2,165.8	100%	2,165.8	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
44127	フェンメディファム乳剤	355.4	100%	355.4												○
44130	アラクロール乳剤	149.0	100%	149.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44131	アイオキシニル乳剤	88.8	100%	88.8	○						○					
44135	レナシル・PAC水和剤	93.4	100%	93.4												○
44150	ジクワット液剤	47.8	25%	12.0	○		○					○				
44242	プロピザミド水和剤	53.9	15%	8.1						○	○	○				○
44243	プロメトリン・ベンチオカーブ乳剤	17.5	95%	16.6	○	○		○			○					
44260	リニュロン粒剤	32.5	100%	32.5	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
44314	プロメトリン・ベンチオカーブ粒剤	128.7	95%	122.3	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○
44317	アトラジン水和剤(フロアブル)	79.4	100%	79.4				○		○		○				
44320	ブタミホス乳剤	37.9	90%	34.1		○	○		○	○	○				○	○
44345	メトリブジン水和剤	59.5	100%	59.5			○		○							○

資料1:農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2:農薬要覧2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成24農薬年度)(その7)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無										
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類	
44352	ブタミホス粒剤	137.6	100%	137.6		○	○			○	○	○	○	○	○
44391	シアナジン水和剤	9.7	40%	3.8800				○		○		○			
44392	ベンディメタリン乳剤	249.9	100%	249.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44414	グルホシネート液剤	1,701.7	20%	340.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44423	セトキシジム乳剤	144.9	100%	144.9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44448	ジクワット・パラコート液剤	1,861.8	40%	744.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44454	ベンディメタリン粉粒剤	1,038.2	100%	1,038.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44488	プロメリン・メトラクロール水和剤	70.5	100%	70.5		○		○		○		○			
44490	アトラジン・メトラクロール水和剤(フロアブル)	12.9	100%	12.9				○	○	○		○			
44562	ベンディメタリン・リニュロン乳剤	20.5	100%	20.5	○			○			○	○			
44592	ベンディメタリン・リニュロン粉粒剤	51.0	100%	51.0	○			○			○	○		○	
44622	ベンチオカーブ・ベンディメタリン・リニュロン乳剤	79.4	100%	79.4	○	○	○	○			○	○			
44647	ベンチオカーブ・ベンディメタリン・リニュロン粉粒剤	530.6	100%	530.6	○	○	○	○			○	○			
44648	トリフルラリン・ベンディメタリン粉粒剤	197.5	100%	197.5	○		○				○	○		○	
44690	ジメテナミド乳剤	4.1	100%	4.1		○		○			○		○		
44747	ジフルフェニカン・トリフルラリン乳剤	129.8	100%	129.8	○										
44766	ジメテナミド・リニュロン乳剤	191.1	100%	191.1		○		○				○			
44807	ジフルフェニカン・トリフルラリン粉粒剤	317.5	100%	317.5	○										
44817	クレトジム乳剤	12.1	100%	12.1		○	○			○	○	○		○	
44819	キザロホップエチル水和剤(フロアブル)	142.7	100%	142.7		○	○			○	○	○		○	
44823	イマザモックスアンモニウム塩液剤	121.8	100%	121.8		○				○					
44839	デスマディファム・フェンメディファム・メトラクロール乳剤	2.1	100%	2.1										○	
44840	フルアジホップP乳剤	17.4	90%	15.7		○	○			○	○	○	○	○	○
44859	ハロスルフロメチル水和剤	4.0	100%	4.0									○	○	
44889	テブラロキシジム乳剤	2.3	100%	2.3		○				○		○		○	
45026	メタミロン水和剤(顆粒)	178.2	100%	178.2										○	
45120	ジメテナミド・リニュロン粒剤	121.3	100%	121.3		○									
45201	アラクロール・リニュロン粒剤	65.9	100%	65.9		○									
45232	アラクロール・リニュロン乳剤	87.5	100%	87.5		○	○	○							
45328	プロスルホカルブ乳剤	260.8	100%	260.8	○		○	○			○	○			
45329	プロスルホカルブ・リニュロン乳剤	35.3	100%	35.3	○										
45331	エスプロカルブ・ジフルフェニカン乳剤	9.7	100%	9.7	○										
45347	S-メトラクロール乳剤	28.3	100%	28.3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45348	アトラジン・S-メトラクロール水和剤	81.8	100%	81.8				○	○	○	○	○	○	○	○
45349	デスマディファム・フェンメディファム・S-メトラクロール乳剤	66.8	100%	66.8										○	
45371	グルホシネートPナトリウム塩液剤	188.8	20%	37.8		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45376	インダノファン・ジフルフェニカン水和剤(フロアブル)	38.5	100%	38.5	○										
45385	トリフルラリン・IPC乳剤	5.2	100%	5.2	○										
45395	ジメテナミドP・ベンディメタリン乳剤	0.5	100%	0.5				○				○	○		
45402	プロスルホカルブ・リニュロン粉粒剤	4.4	100%	4.4	○										
55401	展着剤	2,619.2	30%	785.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55603	ダミノジッド水溶剤	1.6	100%	1.6											○
55612	ベンディメタリン乳剤	49.0	100%	49.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55616	デシルアルコール乳剤	83.7	100%	83.7											○
55652	ウニコナゾールP液剤	11.7	100%	11.7						○	○	○		○	○
55671	ピラフルフェンエチル乳剤	153.1	100%	153.1			○								
55672	プロヘキサジオンカルシウム塩水和剤	5.7	100%	5.7	○					○	○				○
55676	デシルアルコール・ブトラリン乳剤	38.8	100%	38.8											○
55686	ダミノジッド水溶剤	5.0	100%	5.0											○
55688	イソプロチオラン液剤	0.1	100%	0.1											○
66901	チウラム水和剤	13.4	100%	13.4	○	○		○					○		○
66909	チウラム水和剤(フロアブル)	61.0	100%	61.0	○	○		○					○		○
77056	MEP・スウィートビルア油剤	0.0	100%	0.0			○								
88405	BT水和剤(フロアブル)	3.0	100%	3.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

資料1:農薬適用一覧表(2013年版)((一社)日本植物防疫協会)

資料2:農薬要覧 2013((一社)日本植物防疫協会)

表2-13 野菜畑作に係る都道府県別・作物種類別の配分指標の値(仮の農薬使用量)  
の推計結果

都道府県	仮の農薬使用量(t/年) (平成24年度)										合計
	1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料 作物	9 工芸農 作物	10 花卉・ 花木類	
1 北海道	3,193	1,041	3,155	292	4,258	635	1,337	3,483	3,022	160	20,575
2 青森県	44	80	56	27	587	157	554	132	56	44	1,737
3 岩手県	103	80	27	22	420	255	94	253	53	84	1,391
4 宮城県	60	158	36	9	470	173	65	86	3	70	1,130
5 秋田県	12	137	43	39	689	150	62	47	19	62	1,259
6 山形県	4	100	18	67	952	141	66	35	5	143	1,531
7 福島県	8	40	74	51	800	254	93	60	19	191	1,589
8 茨城県	236	87	481	41	1,306	990	304	29	33	272	3,779
9 栃木県	377	53	44	30	550	221	110	70	13	109	1,576
10 群馬県	232	13	43	6	902	740	141	42	176	128	2,423
11 埼玉県	172	15	71	5	537	588	156	7	50	222	1,823
12 千葉県	22	110	347	1	1,381	693	556	16	20	241	3,387
13 東京都	1	0.1	24	0.1	145	112	40	1	7	170	501
14 神奈川県	1	4	50	0.2	423	262	113	3	14	74	946
15 新潟県	7	102	57	23	980	190	177	11	13	123	1,682
16 富山県	86	81	13	6	118	43	30	4	0.2	20	400
17 石川県	36	31	31	5	195	46	34	5	3	17	402
18 福井県	134	21	28	55	144	38	39	2	0	17	478
19 山梨県	3	7	21	3	279	51	26	6	8	28	432
20 長野県	77	46	74	53	742	963	88	46	7	220	2,316
21 岐阜県	85	49	28	4	340	162	81	21	50	66	887
22 静岡県	21	8	87	1	429	209	86	12	944	341	2,138
23 愛知県	140	74	47	1	639	651	149	10	38	821	2,570
24 三重県	161	72	35	3	230	83	47	3	162	69	865
25 滋賀県	194	99	16	7	162	54	33	2	33	23	623
26 京都府		18	24	2	230	93	43	1	81	31	523
27 大阪府		0	14		111	92	13	0.0		33	262
28 兵庫県	65	58	37	6	393	257	144	15	9	92	1,077
29 奈良県		4	16	0.3	139	56	19	0	38	127	400
30 和歌山県	0.2	1	9	0.01	168	59	23	0	2	267	530
31 鳥取県		15	22	4	208	138	37	19	5	21	470
32 島根県		20	18	7	171	71	36	12	12	50	397
33 岡山県	65	36	28	3	205	106	53	23	8	61	589
34 広島県		15	48	6	275	131	60	15	6	70	627
35 山口県	31	14	26	1	200	93	64	10	7	60	508
36 徳島県	3	2	76	1	213	168	120	3	18	92	697
37 香川県	65	2	20	0.6	124	196	39	2	6	61	516
38 愛媛県	48	7	32	1	337	89	58	8	12	104	696
39 高知県		3	36	0.2	230	69	47	4	33	165	586
40 福岡県	556	136	31	1	347	320	61	11	84	260	1,807
41 佐賀県	556	143	17	0.4	155	84	180	10	63	49	1,258
42 長崎県	53	10	274	3	391	206	136	56	73	116	1,317
43 熊本県	179	40	110	7	1,046	250	162	115	191	182	2,282
44 大分県	126	31	29	5	277	162	63	42	38	86	858
45 宮崎県	5	7	224	7	445	166	254	159	118	141	1,527
46 鹿児島県		8	1,070	17	607	245	223	157	1,061	271	3,659
47 沖縄県	0.3	0.2	21	0.32	187	52	12	34	997	449	1,754
全国	7,160	3,079	7,089	822	24,136	10,964	6,330	5,082	7,611	6,505	78,778

資料:作物統計(平成24年、農林水産省統計情報部)に基づき算出

⑤畑作における面積当たり平均農薬使用量の推計

単位面積当たりの標準的な農薬使用量は、薬剤種類や病害虫種類等によって大きな差がある(それぞれ希釈倍率や単位面積当たり散布量、使用回数等が規定されている)。薬剤種類や病害虫種類等は多岐にわたるため、それらを詳細に解析することは困難である。

したがって、ここでは総務省の平成 17 年産業連関表の産出表に記載された作物種類別の農薬使用量(金額ベース)を使い、同じ作物種類の作付面積等と比較することにより、単位面積当たりの農薬使用量を作物種類別に設定する方法を採用する。産業連関表の産出表(「農薬」のうち、「野菜畑作」に係る項目のみ抜粋)を年次補正した結果を表2-14 に示す(年次補正した結果は表2-4 の再掲)。

表2-14 産業連関表の産出表の項目と作物種類との対応関係

項目名	生産者価格 (百万円) (平成 24 年)	対応する作物種類	
		分類 番号	作物種類名
麦類	10,287	1	麦類
豆類	4,424	2	豆類
いも類	10,185	3	いも類
その他の食用耕種	1,181	4	雑穀
野菜(露地及び施設)	59,528	5~7	果菜類 葉菜類 根菜類
飼料作物	686	8	飼肥料作物
酪農	2,205		
肉用牛	4,411		
砂糖原料作物	4,857	9	工芸農作物
飲料用作物	6,079		
花卉・花木類	23,263	10	花卉・花木類
合計	127,106		

資料 1:平成 17 年産業連関表(平成 21 年 3 月、総務省)

資料 2:作物統計、畜産統計(農林水産省、平成 24 年)

注1:本表では「野菜畑作」に係る項目のみを示す。

注2:本表に示す生産者価格は、平成 17 年の値をベースに年次補正した値。

産業連関表の項目名のうち、「野菜」は果菜類、葉菜類、根菜類に分類され、面積当たり農薬使用量に大きな差があると考えられるため、産業連関表における「野菜」の区分の生産者価格は、別のデータを使って三つに細分化し、その生産者価格と農薬単価等から、野菜を細分化した面積当たりの農薬使用量を算出する。平成 21 年度排出量までは生産者価格の細分化に当たり農林水産省統計表の作物種類別の農薬衛生費のデータを利用していたが、統計情報が利用できなくなったため、これらの細分化の比率は平成 21 年度排出量における比率と同じと仮定した(詳細は<参考:「野菜」における果菜類、葉菜類、根菜類への細分化の方法>を参照)

<参考:「野菜」における果菜類、葉菜類、根菜類への細分化の方法>

農林水産省統計表では、農作物の種類別に栽培に要した農薬衛生費の数量を金額ベースで調査している。農林水産省統計表(第84次)に掲載されている作物種類別の農薬衛生費を表2-15に示す。一方、農薬の購入金額と使用量との関係は、農薬種類に関わらず一律に平均単価(=1,366円/kg;「平成21農薬年度出荷実績表(農薬工業会)」に基づく推計)を使い、面積当たりの農薬使用量を算出した。表2-15を作物種類ごとに集計した結果を表2-16に示す。

「麦類」等の作物種類ごとに単位面積当たりの平均的な農薬衛生費が調査されているため、それらに基づき麦類等についても面積当たりの農薬使用量の設定は可能であるものの、作物のデータ数が多くない等の理由から、ここでは全国平均としては産業連関表に基づき算出する面積当たり農薬使用量(表2-18)を使うこととし、表2-15に基づき算出した数値は、表2-18に基づき算出した「野菜」における面積当たりの農薬使用量を、果菜類、葉菜類、根菜類に細分化する指標として利用する。

表2-15 作物別の面積当たり農薬使用量及び作付面積(その1)

分類番号	作物種類	作物名	農薬衛生費(千円/10a)	面積当たり農薬使用量(kg/ha)	作付面積(ha)	作付面積に対応させた作物種類
1	麦類	六条大麦	1	7	16,900	六条大麦
		二条大麦	3	22	35,400	二条大麦
		裸麦	3	22	4,350	裸麦
2	豆類	小豆	4	29	32,100	小豆
		いんげん	5	37	10,900	いんげん
		らっかせい	5	37	8,070	らっかせい
3	いも類	かんしょ	16	117	40,700	かんしょ
		じゃがいも	10	73	84,900	ばれいしょ
5	果菜類	きゅうり(露地)	61	446	9,270	夏秋きゅうり
		きゅうり(施設)	79	578	3,240	冬春きゅうり
		ピーマン(露地)	58	425	2,690	夏秋ピーマン
		ピーマン(施設)	114	834	769	冬春ピーマン
		トマト(露地)	32	234	8,470	夏秋トマト
		トマト(施設)	65	476	4,060	冬春トマト
		なす(露地)	53	388	9,320	夏秋なす
		なす(施設)	143	1,047	1,300	冬春なす
		いちご(施設)	118	864	6,470	いちご
		メロン(露地)	26	190	4,605	「メロン」を1/2に按分
		メロン(施設)	37	271	4,605	
		すいか(露地)	26	190	6,150	「すいか」を1/2に按分
		すいか(施設)	32	234	6,150	
6	葉菜類	白ねぎ(露地)	24	176	23,000	ねぎ
		ほうれんそう(露地)	10	73	22,500	ほうれんそう
		はくさい(露地)	27	198	18,600	はくさい
		キャベツ(露地)	25	183	33,000	キャベツ
		レタス(露地)	18	132	20,600	レタス



表2-15 作物別の面積当たり農薬使用量(その2)

分類番号	作物種類	作物名	農薬衛生費(千円/10a)	面積当たり農薬使用量(kg/ha)	作付面積(ha)	作付面積に対応させた作物種類
7	根菜類	たまねぎ(露地)	21	154	24,100	たまねぎ
		だいこん(露地)	14	102	36,600	だいこん
		にんにく(露地)	31	227	2,050	にんにく
		にんじん(露地)	13	95	19,300	にんじん
		さといも(露地)	11	81	14,000	さといも
9	工芸農作物	茶	27	198	48,000	茶
		い	18	132	1,070	い
		こんにゃくいも	57	417	3,720	こんにゃくいも
10	花卉・花木類	キク(露地)	84	615	-	-
		キク(施設)	96	703		
		バラ(施設)	192	1,405		
		ユリ(施設)	36	263		
		カーネーション(施設)	130	951		
		シクラメン	124	908		

資料:農薬衛生費は第84次農林水産省統計表(農林水産省、平成22年)に基づく

注1:農薬の単価は平成21年農薬年度出荷実績表(農薬工業会)に基づき、一律に1,366円/kgと仮定し、「面積当たりの農薬使用量」を算出した。

注2:作付面積は「面積当たり農薬使用量」の加重平均を行うために使用したデータである。

注3:一部の作物は農薬衛生費の調査区分とは異なるため、「作付面積に対応させた作物種類」の面積にて代用した。

注4:「4 雑穀」、「8 飼肥料作物」は対応する作物の農薬衛生費が調査されていないため、本表では省略した。

表2-16 面積当たり農薬使用量の推計結果

分類番号	作物種類	面積当たり農薬使用量(kg/ha)	
		単純平均	加重平均
1	麦類	17	18
2	豆類	34	32
3	いも類	95	87
5	果菜類	475	403
6	葉菜類	152	154
7	根菜類	132	113
9	工芸農作物	249	212
10	花卉・花木類	808	-

資料:第84次農林水産省統計表(農林水産省、平成22年)

注1:「加重平均」とは、作物ごとの「面積当たり農薬使用量」を全国の作物別作付面積で加重平均した値を示す。

注2:果菜類、葉菜類、根菜類は加重平均した結果の比率(下記)によって全国平均の野菜の面積当たりの農薬使用量(表2-18)を細分化した。

果菜類:葉菜類:根菜類=403:154:113=3.6:1.4:1.0

注3:「4 雑穀」、「8 飼肥料作物」は対応する作物の農薬衛生費が調査されていないため、本表では省略した。

また、花卉・花木類は作物統計等で栽培面積を把握できる作物種類が少ないことから、野菜等と同様に栽培面積を利用して面積当たりの農薬使用量を算出することは不適當であると考え、従来は表2-16 で算出した面積当たりの農薬使用量を利用していた。しかし、前述のとおり第 84 次農林水産省統計表以降は面積当たりの農薬使用量を算出するための統計値が利用できなくなったことから、花卉・花木類については、花卉類に限った作付面積や農薬衛生費を利用して面積当たりの農薬使用量を算出した。

これらのデータは「営農類型別経営統計(個別経営)(農林水産省)」により把握可能であり、表2-17 に算出方法を示す。ただし、花卉・花木類は 1 つの区分として設定していることから、花卉・花木類の面積当たりの農薬使用量は、表2-17 の露地と施設の面積当たりの農薬使用量の数値を作付面積で加重平均した値(=411kg/ha)とした。

表2-17 花卉・花木類の面積当たりの農薬使用量(経営主体当たりの平均)

花卉作経営主体 の分類	花卉 作付面積(a)	農薬衛生費 (千円)	農薬使用量 (kg)	面積当たりの 農薬使用量(kg/ha)
露地花卉作経営	71.8	287	200	278
施設花卉作経営	40.0	373	260	649

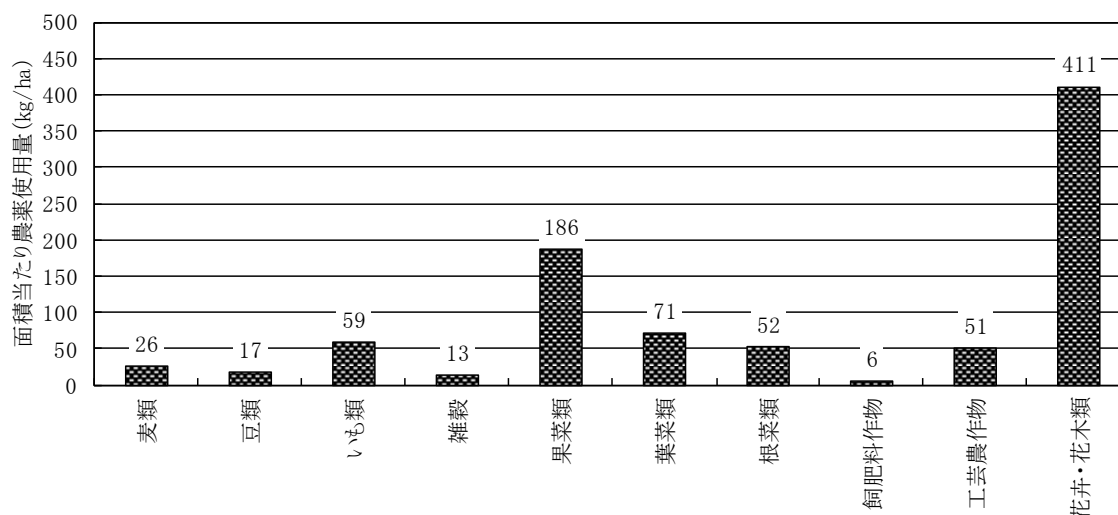
注 1: 花卉作付面積及び農薬衛生費は農類型別経営統計(個別経営)に基づく。1 経営主体あたりの平均値。

注 2: 農薬衛生費は花卉部門に対応した金額である。

注 3: 農薬使用量は、農薬衛生費及び農薬の単価:1,437 円/kg(「平成 24 農薬年度出荷実績表、農薬工業会」に基づき設定)から算出した数値である。

注 4: 面積当たりの農薬使用量は、農薬使用量(kg)と花卉作付面積(a)より算出。最終的には作付面積による加重平均値を面積当たりの農薬使用量として利用した。

以上の結果を使って設定した作物種類別の面積当たり農薬使用量の推計結果を図2-3 及び表2-18 に示す。畑の平均値を 100 とした指数で表すと、面積当たり農薬使用量は花卉・花木類と果菜類が大きく、逆に飼肥料作物、豆類、雑穀が小さな値となった。



資料1: 平成 17 年産業連関表(総務省)

資料2: 作物統計等(平成 24 年、農林水産省統計情報部)

図2-3 「野菜畑作」に係る作物種類別の面積当たり農薬使用量の推計結果(平成 24 年度)

表2-18 「畑」に係る作物種類別の面積当たり農薬使用量の推計結果(平成 24 年度)

分類 番号	分類名	農林水産省統計表 (平成 24 年)		産業連関表(産出表) (平成 24 年に年次補正)			農薬単価 (円/kg) (c)	面積当たり農薬使用量	
		全国の作付面 積等 (ha) (a)	構成比	生産者価格 (百万円) (b)	構成比	対応する項目名		(kg/ha) =(b)/(c)/(a)	指数 (平均=100)
1	麦類	271,733	12.9%	10,287	8.1%	麦類	1,437	26	63
2	豆類	178,794	8.5%	4,424	3.5%	豆類	1,437	17	41
3	いも類	120,011	5.7%	10,185	8.0%	いも類	1,437	59	140
4	雑穀	61,037	2.9%	1,181	0.9%	その他の食用耕種	1,437	13	32
5	果菜類	129,716	6.2%	34,679	27.3%	野菜(露地及び施設)	1,437	186	442
6	葉菜類	154,111	7.3%	15,753	12.4%		1,437	71	169
7	根菜類	120,855	5.7%	9,095	7.2%		1,437	52	125
8	飼肥料作物	877,940	41.7%	7,302	5.7%	飼料作物 酪農 肉用牛	1,437	6	14
9	工芸農作物	149,348	7.1%	10,936	8.6%	砂糖原料作物 飲料用作物	1,437	51	121
10	花卉・花木類	39,407	1.9%	23,263	18.3%	花卉・花木類	1,437	411	977
合 計		2,102,952	100.0%	127,106	100.0%		1,437	42	100

注1:「畑」に使用される農薬の平均単価は「平成 24 農薬年度出荷実績表」(農薬工業会)に基づく。

注2:花卉・花木類は「農林水産省統計表」に記載されている作物種類が少ないため、面積当たり農薬使用量は農薬衛生費の調査結果(→表2-17)に基づいて設定した。

注3:花卉・花木類の作付面積は、上記注2に示す面積当たり農薬使用量等から逆算した値を参考までに示す。

注4:野菜については、農薬衛生費の調査結果(→表2-16)に基づき、果菜類と葉菜類、根菜類の面積当たり農薬使用量の比率を 3.6:1.4:1.0 と仮定して作物種類を細分化した結果を示す。

注5:果菜類と葉菜類、根菜類の生産者価格は、仮定した面積当たり農薬使用量に基づいて逆算した(それらの合計は産業連関表を年次補正した結果として 59,528 百万円)。

以上の結果を使い、野菜畑作に係る作物種類の差を考慮して補正した適用対象別需要割合の例を表2-19に示す。

表2-19 農薬種類別・適用対象別需要割合の推計結果の例  
(果樹及び野菜畑作の細分化後;平成24年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国				北海道				青森県			
		水稻	果樹	野菜 畑作	その他	水稻	果樹	野菜 畑作	その他	水稻	果樹	野菜 畑作	その他
10005	除虫菊乳剤			100%				100%				100%	
10131	EPN粉剤	90%		10%		74%		26%		94%		6%	
10133	EPN乳剤	30%		70%		16%		84%		29%		71%	
10151	マラソン粉剤	100%				100%				100%			
10153	マラソン粉剤	95%		5%		88%		12%		95%		5%	
10154	マラソン乳剤	5%	20%	75%		2%	1%	97%		5%	46%	50%	
10165	ジメエート乳剤		90%	10%				100%				100%	
10166	ジメエート粒剤			100%				100%				100%	
10173	エチルチオメトン粒剤			95%	5%			98%	2%			98%	2%
10193	PAP粉剤	70%		30%		33%		67%		78%		22%	
10197	PAP水和剤		100%				100%				100%		
10198	PAP乳剤	10%	60%	30%		8%	0%	92%		25%	22%	53%	
10207	DEP粉剤	20%	10%	60%	10%	9%	1%	87%	4%	25%	3%	67%	5%
10209	DEP乳剤	10%	10%	70%	10%	4%	1%	92%	3%	9%	30%	57%	3%
10220	MPP乳剤	65%		15%	20%	38%		53%	9%	79%		12%	9%
10221	MPP粒剤			80%	20%			95%	5%			93%	7%
10224	MEP粉剤	95%		5%		77%		23%		98%		2%	
10227	MEP水和剤	5%	95%			17%	83%			1%	99%		
10228	MEP乳剤	40%	30%	10%	20%	40%	5%	38%	16%	30%	59%	5%	6%
10246	BPMC・MEP乳剤	100%				100%				100%			
10251	ダイアジノン水和剤		95%	5%			75%	25%			99%	1%	
10252	ダイアジノン乳剤			50%	50%			73%	27%			70%	30%
10253	ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	
10254	ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	
10268	DMTP乳剤		95%	5%			48%	52%			98%	2%	
10292	CYAP乳剤			100%				100%				100%	
10297	ホサロン乳剤			100%				100%				100%	
10312	NAC水和剤		75%	25%			18%	82%			97%	3%	
10313	NAC水和剤		95%	5%			59%	41%			99%	1%	
10316	NAC粒剤			100%				100%				100%	
10340	BPMC乳剤	70%		30%		39%		61%		82%		18%	
10353	カルタップ粒剤	90%		10%		87%		13%		93%		7%	
10360	マシン油乳剤		100%				100%				100%		
10361	マシン油乳剤		100%				100%				100%		
10406	テトラジホン水和剤			100%				100%				100%	
10407	テトラジホン乳剤			100%				100%				100%	
10416	BPPS乳剤			100%				100%				100%	
10470	臭化メチルくん蒸剤			100%				100%				100%	
10471	クロルピクリンくん蒸剤			100%				100%				100%	
10472	クロルピクリンくん蒸剤			100%				100%				100%	
10475	カーバム剤			100%				100%				100%	
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%				100%
10477	青酸くん蒸剤				100%				100%				100%
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%				100%
10503	BPPS水和剤		100%				100%				100%		
10532	MEP粉粒剤			100%				100%				100%	
10565	DMTP水和剤		95%	5%			63%	37%			98%	2%	
10571	イソキサチオン乳剤		10%	60%	30%			83%	17%			84%	16%
10576	カルタップ・BPMC粒剤	100%				100%				100%			
10584	エチルチオメトン・ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	

#### ⑥非農耕地における適用対象の細分化

また、非農耕地については、農薬種類別の需要割合は把握できないものの、「家庭園芸」や「ゴルフ場」といった区分毎に使用される農薬種類が把握できるため(表2-20)、各都道府県における農薬全体の適用対象別需要割合(図2-4 参照)に矛盾しない形で農薬種類毎の需要割合を設定した(表2-21)。この、非農耕地における適用対象の細分化のフローを図2-8 に示す。

以上の結果をまとめると、都道府県別・需要分野(7 区分)別の出荷量(t/年)が農薬種類ごとに推計される(表2-22)。

都道府県別・農薬種類別出荷量(t/年)に対し、前記①～③の作業手順で推計した適用対象別需要割合(%)を乗じることで、都道府県別・農薬種類別・適用対象別出荷量(t/年)が推計される。

なお、一般的に劇物を含む農薬は、家庭にて使用されることはほとんどないという指摘がある。しかし、エチルチオメトン粒剤の例のように、家庭では 1%程度しか使用されないといった情報が個別に得られるケースがあるものの、他の農薬についても推計へ網羅的に反映させることが困難である。したがって、本推計では劇物を含む農薬についても、それ以外の農薬と同様の推計方法を採用しており、個別に得られた情報等を反映させることは現状ではできていない。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成24年度)(その1)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
10173	エチルチオマトン粒剤	5%			○	○
10207	DEP粉剤	10%			○	○
10209	DEP乳剤	10%		○		
10220	MPP乳剤	20%		○	○	○
10221	MPP粒剤	20%			○	○
10228	MEP乳剤	20%	○	○	○	○
10252	ダイアジノン乳剤	50%		○		○
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤	100%				○
10477	青酸くん蒸剤	100%				○
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤	100%				○
10571	イソキサチオン乳剤	30%	○	○	○	○
10585	MEP乳剤	100%	○	○	○	○
10595	MEP乳剤	10%	○	○	○	○
10649	アセフェート水和剤	10%	○	○	○	○
10650	アセフェート粒剤	20%	○	○		○
10681	BPMC・MPP乳剤	100%			○	○
10710	プロチオホス乳剤	5%	○	○	○	○
10892	ダイアジノン・メソミル粒剤	20%		○		
10893	MEP油剤	100%			○	○
10894	MEP油剤	100%			○	○
10898	マラソン油剤	100%				○
10971	MEP乳剤	100%	○	○	○	○
11047	ブプロフェジン水和剤	5%			○	○
11069	MPP油剤	100%			○	○
11084	ベルメトリンエアゾル	100%			○	○
11087	リン化アルミニウムくん蒸剤	100%				○
11088	アセフェート液剤	100%				○
11093	DEP乳剤	50%	○	○	○	○
11178	トラロメトリン水和剤(フロアブル)	10%	○	○		○
11219	チオジカルブ水和剤	20%	○	○		○
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	25%	○			
11320	プロチオホス粉粒剤(細粒剤F)	100%		○	○	○
11321	エトフェンプロックス乳剤	100%		○	○	○
11342	ベルメトリンマイクロカプセル剤	100%		○		
11403	チオジカルブ水和剤DF	100%	○	○		○
11410	MEP液剤(スプレー)	100%				○
11428	テブフェノジド水和剤	100%	○	○		○
11429	MEPマイクロカプセル剤	100%			○	○
11430	ベルメトリン液剤AL	100%			○	○
11468	ベルメトリン液剤(スプレー)	100%			○	○
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	10%			○	○
11485	アセフェートカプセル剤	100%			○	○
11496	検疫用臭化メチルくん蒸剤	100%				○
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	50%	○			
11514	エマメクチン安息香酸塩液剤	100%			○	○
11524	クロマフェノジド水和剤(フロアブル)	20%			○	○
11610	アセフェート水溶剤	20%		○		○
11613	エトフェンプロックス・クロチアニジン液剤(スプレー)	100%	○		○	○
11657	アセフェート・クロチアニジン粒剤	100%	○			
11721	クロチアニジン・フェンプロバトリンエアゾル	100%			○	○
22008	銅水和剤	10%		○	○	○

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2013年版」((一社)日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成24年度)(その2)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
22012	キャプタン・有機銅水和剤	5%		○		
22115	チウラム水和剤	5%	○	○	○	○
22132	キャプタン水和剤	10%	○	○		○
22300	チウラム・TPN水和剤	100%		○		
22351	キャプタン・ベノミル水和剤	10%		○		
22361	有機銅粒剤	80%		○		
22423	有機銅水和剤	10%		○	○	○
22424	有機銅水和剤	10%		○	○	○
22466	メプロニル水和剤	20%		○	○	○
22492	イプロジオン・有機銅水和剤	40%		○		
22593	ピテルタノール水和剤	5%		○		
22605	ベノミル・メプロニル水和剤	100%		○		
22633	TPN水和剤	25%	○	○		
22646	イソプロチオラン・フルトラニル粒剤	100%		○		
22687	イプロジオン・ホセチル水和剤	100%		○		
22691	TPN水和剤(フロアブル)	30%	○	○		
22692	ミクロブタニル水和剤	10%		○		
22701	プロピコナゾール・メプロニル水和剤	100%		○		
22736	イプロジオン・イミノクタジン酢酸塩水和剤(フロアブル)	100%		○		
22782	イミベンコナゾール乳剤	90%		○	○	○
22786	イミノクタジン酢酸塩・メプロニル水和剤(フロアブル)	100%		○		
22789	ヒドロキシイソキサゾール・プロピコナゾール水和剤	100%		○		
22825	チオファネートメチル・ホセチル水和剤	100%		○		
22851	テブコナゾール・ペンシクロン水和剤(フロアブル)	100%		○		
22856	フルアジナム水和剤SC	15%	○			
22859	チオファネートメチル水和剤(フロアブル)	100%	○	○	○	○
22886	ホセチル・ポリカーバメート水和剤	100%		○		
22893	テトラコナゾール乳剤	100%		○		
22898	フルトラニル水和剤(フロアブル)	100%	○	○	○	○
22899	アゾキシストロビン水和剤(顆粒)	100%		○		
22908	クレソキシムメチル水和剤DF	100%		○		○
22914	テトラコナゾール液剤ME	20%	○			
22922	テブコナゾール水和剤(フロアブル)	50%		○		
22937	プロピコナゾール液剤	100%		○		
22947	テトラコナゾール液剤AL	100%	○			
22960	イミノクタジナルベシル酸塩・ポリオキシシン水和剤	100%		○		
22989	チオファネートメチル水和剤(スプレー)	100%	○	○	○	○
23011	アゾキシストロビン・ジフェノコナゾール水和剤(フロアブル)	100%		○		
23023	イプロジオン・テブコナゾール水和剤	100%		○		
23037	チオファネートメチル・メトコナゾール水和剤(顆粒)	100%		○		

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2013年版」((一社)日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成24年度)(その3)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
23041	フルトラニル・プロピコナゾール水和剤	100%		○		
23056	アゾキシストロビン・ヘキサコナゾール水和剤(フロアブル)	100%		○		
23078	ポリカーバメート・ミクロブタニル水和剤	100%		○		
23085	バリタマイシン・フェリムゾン水和剤	100%		○		
23086	テブコナゾール・トリフロキシストロビン水和剤(フロアブル)	100%		○		
23100	ジラム水和剤	100%		○		
23103	テブコナゾール水和剤(フロアブル)	100%		○		
33474	アレスリン・TPNエアゾル	100%				○
33521	アセフェート・MEP・トリホリンエアゾル	100%				○
33555	ペルメトリン・トリホリンエアゾル	100%	○			
33877	ブプロフェジン・ペルメトリン・ミクロブタニルエアゾル	100%			○	○
33888	ペルメトリン・TPNエアゾル	100%				○
33952	フェンプロパトリン・ヘキサコナゾール液剤	100%				○
33958	ペルメトリン・ミクロブタニル乳剤	100%				○
33960	ペルメトリン・ミクロブタニル液剤(スプレー)	100%	○			○
33961	ペルメトリン・ミクロブタニルエアゾル	100%	○			○
33989	ピフェントリン・ミクロブタニル液剤AL	100%	○		○	○
34035	アセタミプリド・チオファネートメチル水和剤(スプレー)	100%	○			
34085	フェンプロパトリン・ミクロブタニル液剤(スプレー)	70%	○			○
34112	エマメクチン安息香酸塩・チアマトキサム・ジフェノコナゾール液剤AL	10%	○			○
34113	エマメクチン安息香酸塩・チアマトキサム・ジフェノコナゾール水溶剤(顆粒)	100%	○			○
34125	クロチアニジン・フェンプロパトリン・メパニピリム水和剤(スプレー)	10%	○		○	○
34168	アセタミプリド・フェンプロパトリン・チオファネートメチル水和剤(スプレー)	100%	○			
44017	2,4-PA水溶剤	40%		○		○
44018	2,4-PA液剤	40%		○		○
44037	MCP液剤	100%		○		○
44070	DBN粒剤	90%		○		○
44072	DBN粒剤	80%		○		○
44079	DCMU水和剤	10%				○
44082	CAT水和剤	25%		○		
44083	CAT粒剤	5%		○		
44150	ジクワット液剤	10%				○
44151	プロマシル水和剤	80%				○
44242	プロピザミド水和剤	85%		○		
44293	CAT水和剤(フロアブル)	100%		○		
44296	DBN粒剤	80%		○		○
44320	ブタミホス乳剤	10%		○		
44349	トリクロピル液剤	100%		○	○	○
44350	トリクロピル粉粒剤	100%		○	○	○
44374	DBN・DCMU粒剤	100%				○

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2013年版」((一社)日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。



表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成24年度)(その4)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
44380	テトラピオン・トリクロピル粉粒剤	100%			○	○
44388	DCMU粉粒剤	100%				○
44391	シアナジン水和剤	60%		○	○	○
44395	プロマシル粒剤	5%				○
44397	プロマシル粒剤	100%				○
44412	トリクロピル液剤(スプレー)	100%		○	○	○
44414	グルホシネート液剤	50%	○	○	○	○
44448	ジクワット・バラコート液剤	20%	○		○	○
44471	イマザピル液剤	100%				○
44476	テブチウロン粒剤	100%				○
44486	MCPP・MDBA・2,4-PA液剤	100%		○		
44493	ペンディメタリン水和剤(フロアブル)	100%		○		○
44506	ベスロジン水和剤	100%		○		
44542	プロマシル粒剤	100%				○
44548	テブチウロン・DCMU・DPA水和剤	100%				○
44560	ピリブチカルブ水和剤	100%		○		
44561	テブチウロン・DCMU・DPA粒剤	100%				○
44634	DCMU水和剤ゾル	100%				○
44639	イマザキン・ペンディメタリン水和剤(フロアブル)	100%		○		
44667	イソウロン・DCBN・DCMU粒剤	100%				○
44674	イソウロン・テトラピオン・DCMU・DPA粒剤	100%				○
44692	ターバシル・DCMU水和剤	10%				○
44697	ブタミホス乳剤	100%		○		
44721	ハロスルフロンメチル・プロジアミン水和剤DF	100%		○		
44772	カフェンストロール・ハロスルフロンメチル水和剤	100%		○		
44816	グルホシネート・フラザスルフロン水和剤	80%				○
44825	シアナジン・DCBN粒剤	100%				○
44828	カフェンストロール水和剤(フロアブル)	100%		○		
44840	フルアジホップP乳剤	5%		○	○	○
44843	イソキサベン・トリフルラリン粒剤	100%		○	○	○
44847	シアナジン・DCBN・DCMU粒剤	100%				○
44851	ハロスルフロンメチル水和剤DF	100%		○		
44854	プロマシル粒剤	100%				○
44883	DCMU・DPA・MCPP粒剤	100%				○
44887	トリアジフラム・ハロスルフロンメチル水和剤DF	100%		○		
44902	オキサジクロメホン水和剤(フロアブル)	100%		○		
44998	クミルロン水和剤(フロアブル)	100%		○		
45035	グリホサートイソプロピルアミン塩・ピラフルフェンエチル水和剤	25%	○	○	○	○
45039	ペンディメタリン水和剤(顆粒)	100%		○		○
45045	イソウロン・DBN粒剤	100%				○
45047	テブチウロン・DBN粒剤	100%				○
45049	メトリブジン・DBN・DCMU粒剤	100%				○
45050	メトリブジン・DBN粒剤	100%				○
45051	カフェンストロール・レナシル水和剤(顆粒)	100%		○		
45052	カルブチレート・DBN粒剤	100%				○
45053	MCPP液剤AL	100%		○		○

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2013年版」((一社)日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成24年度)(その5)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1	2	3	4
			家庭	ゴルフ場	森林	その他の 非農耕地
45082	ターバシル・DBN粒剤	100%				○
45155	プロマシル粉粒剤	100%				○
45175	プロマシル・DCMU粒剤	100%				○
45195	オキサジアルギル・オキサジクロメホン水和剤(フロアブル)	100%		○		
45225	プロマシル・MCPH粒剤	100%				○
45226	イソウロン・シアナジン・DBN粒剤	100%				○
45244	シアナジン・DBN粒剤	100%		○		○
45245	シアナジン・メコプロップPカリウム塩粒剤	100%		○		
45257	グリホサートイソプロピルアミン塩・プロマシル液剤	100%				○
45300	カルブチレート・シアナジン・DBN粒剤	100%				○
45317	グリホサートイソプロピルアミン塩・プロマシル・メコプロップPカリウム塩液剤	100%				○
45325	シアナジン・DBN粒剤	100%		○		○
45334	S-メトラクロール乳剤	100%		○		
45371	グルホシネートPナトリウム塩液剤	50%	○		○	○
45383	プロピザミド水和剤SC	100%		○		
45409	ペンディメタリンマイクロカプセル剤	100%		○		
55138	ブタミホス・DCBN複合肥料	100%		○		
55141	ペンディメタリン複合肥料	100%		○		
55146	トリアジフラム・DBN複合肥料	100%		○		
55401	展着剤	15%	○	○	○	○
66903	チウラム塗布剤	100%			○	○
66906	ジラム水和剤	100%		○		
66908	イソプロチオラン水和剤	100%			○	

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表2013年版」(((一社)日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-21 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象別需要割合の推計結果の例  
(平成24年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	北海道				青森県			
		家庭	ゴルフ 場	森林	その他 の非農 耕地	家庭	ゴルフ 場	森林	その他 の非農 耕地
10173	エチルチオメトン粒剤			39%	61%			23%	77%
10207	DEP粉剤			39%	61%			23%	77%
10209	DEP乳剤		100%				100%		
10220	MPP乳剤		11%	35%	54%		6%	21%	72%
10221	MPP粒剤			39%	61%			23%	77%
10228	MEP乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
10252	ダイアジン乳剤		17%		83%		8%		92%
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%
10477	青酸くん蒸剤				100%				100%
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%
10571	イソキサチオン乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
10585	MEP乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
10595	MEP乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
10649	アセフェート水和剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
10650	アセフェート粒剤	92%	1%		7%	97%	0.3%		3%
10681	BPMC・MPP乳剤			39%	61%			23%	77%
10710	プロチオホス乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
10892	ダイアジン・メソミル粒剤		100%				100%		
10893	MEP油剤			39%	61%			23%	77%
10894	MEP油剤			39%	61%			23%	77%
10898	マラソン油剤				100%				100%
10971	MEP乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
11047	ブプロフェジン水和剤			39%	61%			23%	77%
11069	MPP油剤			39%	61%			23%	77%
11084	ペルメリンエアゾル			39%	61%			23%	77%
11087	リン化アルミニウムくん蒸剤				100%				100%
11088	アセフェート液剤				100%				100%
11093	DEP乳剤	88%	1%	4%	6%	96%	0.3%	1%	3%
11178	トラロメリン水和剤(フロアブル)	92%	1%		7%	97%	0.3%		3%
11219	チオジカルブ水和剤	92%	1%		7%	97%	0.3%		3%
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	100%				100%			
11320	プロチオホス粉粒剤(細粒剤F)		11%	35%	54%		6%	21%	72%
11321	エトフェンブロックス乳剤		11%	35%	54%		6%	21%	72%
11342	ペルメリンマイクロカプセル剤		100%				100%		
11403	チオジカルブ水和剤DF	92%	1%		7%	97%	0.3%		3%
11410	MEP液剤(スプレー)				100%				100%
11428	テブフェノジド水和剤	92%	1%		7%	97%	0.3%		3%
11429	MEPマイクロカプセル剤			39%	61%			23%	77%
11430	ペルメリン液剤AL			39%	61%			23%	77%
11468	ペルメリン液剤(スプレー)			39%	61%			23%	77%
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)			39%	61%			23%	77%
11485	アセフェートカプセル剤			39%	61%			23%	77%
11496	検疫用臭化メチルくん蒸剤				100%				100%
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	100%				100%			
11514	エマメクチン安息香酸塩液剤			39%	61%			23%	77%
11524	クロマフェンジド水和剤(フロアブル)			39%	61%			23%	77%
11610	アセフェート水溶剤		17%		83%		8%		92%
11613	エトフェンブロックス・クロチアニジン液剤(スプレー)	89%		4%	7%	96%		1%	3%
11657	アセフェート・クロチアニジン粒剤	100%				100%			
11721	クロチアニジン・フェンプロバトリンエアゾル			39%	61%			23%	77%

注: 需要割合は当該農薬種類の「非農耕地の合計」に対する割合を示す。

表2-22 農薬種類別・需要分野(7区分)別出荷量の推計結果の例(平成24年度)

農薬種類コード	農薬種類名	平成24年度出荷量(t/年)																
		北海道							青森県									
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地			
10005	除虫菊乳剤																	
10131	EPN粉剤	0.5		0.2						3.2		0.2						
10133	EPN乳剤	0.6		3.0						0.8		2.0						
10151	マラソン粉剤																	
10153	マラソン粉剤	0.6		0.1						8.1		0.4						
10154	マラソン乳剤	0.1	0.04	3.6						0.5	4.7	5.1						
10165	ジメエート乳剤			0.5								1.5						
10166	ジメエート粒剤			20.4								46.9						
10173	エチルチオメトン粒剤			370.8			2.5	3.9				99.8			0.5	1.8		
10193	PAP粉剤	3.4		6.9						14.7		4.2						
10197	PAP水和剤										20.8							
10198	PAP乳剤	4.9	0.2	56.1						1.7	1.6	3.7						
10207	DEP粉剤	2.0	0.2	20.1			0.3	0.5	20.0	2.8	54.0				0.8	2.9		
10209	DEP乳剤	0.2	0.0	4.0		0.1			0.3	1.1	2.1			0.1				
10220	MPP乳剤	12.2		17.2		0.3	1.1	1.7	0.1		0.01		0.001	0.002	0.01			
10221	MPP粒剤			0.7			0.01	0.02			0.5				0.01	0.03		
10224	MEP粉剤																	
10227	MEP水和剤	0.2	0.7						0.0	2.0								
10228	MEP乳剤	20.0	2.4	18.9	7.2	0.1	0.3	0.5	4.1	8.0	0.7	0.7	0.002	0.01	0.02			
10246	BPMC・MEP乳剤																	
10251	ダイアジン水和剤		1.8	0.6						14.2	0.1							
10252	ダイアジン乳剤			5.2		0.3		1.6			0.7		0.02				0.3	
10253	ダイアジン粒剤			64.6							46.9							
10254	ダイアジン粒剤			606.8							199.0							
10268	DMTP乳剤		0.6	0.6						0.1	0.002							
10292	CYAP乳剤			5.2							0.8							
10297	ホサロン乳剤			27.8							0.5							
10312	NAC水和剤		0.6	2.6														
10313	NAC水和剤		0.6	0.4						9.2	0.05							
10316	NAC粒剤			5.1							6.1							
10340	BPMC乳剤																	
10353	カルタップ粒剤	75.2		11.7					329.5		25.2							
10360	マシン油乳剤		2.9							0.2								
10361	マシン油乳剤		20.8							228.9								
10406	テトラジホン水和剤																	
10407	テトラジホン乳剤			0.2														
10416	BPPS乳剤																	
10470	臭化メチルくん蒸剤																	
10471	クロルピクリンくん蒸剤			1.9							249.1							
10472	クロルピクリンくん蒸剤			27.0							487.4							
10475	カーバム剤										0.1							
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤																	
10477	青酸くん蒸剤							0.1										
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤																	
10503	BPPS水和剤		0.2								1.0							
10532	MEP粉粒剤																	
10565	DMTP水和剤		0.4	0.3						33.2	0.5							
10571	イソキサチオン乳剤			2.2	0.4	0.01	0.02	0.03			0.9	0.2	0.000	0.002	0.01			
10576	カルタップ・BPMC粒剤																	
10584	エチルチオメトン・ダイアジン粒剤										64.5							

## ⑦含有率による対象化学物質別排出量への換算

### ○基本的な考え方

都道府県別・農薬種類別・適用対象別出荷量(t/年)に対して、当該農薬種類の対象化学物質別の含有率を乗じて集計することで、都道府県別・適用対象別・対象化学物質別出荷量(t/年)が推計される。そこで、出荷された農薬の全量が使用(散布)されると仮定し、使用量の全量が環境中に排出されたと仮定することで、農薬の有効成分に係る排出量(t/年)が推計される(図2-9)。

### ○有効成分の含有率

農薬の有効成分に係る含有率は、農薬種類別・物質別の値が「農薬要覧」(社団法人日本植物防疫協会)で把握可能である。ただし、金属化合物等が対象化学物質である場合、その化合物としての含有率が記載されているため、対象化学物質としての排出量を推計するためには、金属等の単体に換算した値が使われる。

有効成分として対象化学物質を含む農薬種類とその含有率の例を表2-23に示す。ここでは、一つの農薬種類に1~3種類の対象化学物質が有効成分として含まれている例が示されている。

### ○補助剤の含有率

補助剤として農薬に含まれる対象化学物質の含有率は「農薬要覧」に記載されていないため、農薬種類毎のSDSの内容をまとめた「クミアイ農薬総覧」(全国農業協同組合連合会(JA全農))に記載された含有率を使うこととする。

平成24農薬年度に国内出荷された農薬種類は1,786種類あるが、そのうち「クミアイ農薬総覧2013」によって含有率が把握されている農薬種類は1,229種類である。過去の検討によると、主要な農薬種類は「クミアイ農薬総覧」によって網羅されていると考えられるため、補助剤の含有率として設定するのは、同資料に含有率が掲載された農薬種類に限ることとした(表2-24)。

表2-23 有効成分として対象化学物質を含む農薬種類とその含有率の例(平成24年度)

農薬種類コード	農薬種類名	有効成分(その1)			有効成分(その2)			有効成分(その3)		
		物質番号	対象化学物質名	含有率	物質番号	対象化学物質名	含有率	物質番号	対象化学物質名	含有率
10193	PAP粉剤	233	フェントエート	2.0%						
10246	BPMC・MEP乳剤	251	フェニトロチオン	50.0%	428	フェノブカルブ	20.0%			
10251	ダイアジン水和剤	248	ダイアジン	34.0%						
10312	NAC水和剤	427	カルバリル	50.0%						
10576	カルタップ・BPMC粒剤	152	カルタップ	3.5%	428	フェノブカルブ	4.0%			
10584	エチルチオメトン・ダイアジン粒剤	193	エチルチオメトン	3.0%	248	ダイアジン	3.0%			
10585	MEP乳剤	251	フェニトロチオン	70.0%						
10766	マラソン・BPMC粉剤DL	197	マラソン	1.5%	428	フェノブカルブ	2.0%			
10767	マラソン・MEP乳剤	197	マラソン	10.0%	251	フェニトロチオン	40.0%			
10807	BPMC・MEP粉剤	251	フェニトロチオン	2.0%	428	フェノブカルブ	1.5%			
10816	BPMC・PAP粉剤DL	233	フェントエート	2.0%	428	フェノブカルブ	2.0%			
22731	フェリムゾン・フサライド水和剤	261	フサライド	20.0%	422	フェリムゾン	30.0%			
22794	マンゼブ・ミクロブタニル水和剤	62	マンゼブ	65.0%	118	ミクロブタニル	2.0%			
33399	MEP・カスガマイシン・バリダマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	3.0%	261	フサライド	1.5%			
33400	カルタップ・BPMC・バリダマイシン粉剤DL	152	カルタップ	2.0%	428	フェノブカルブ	2.0%			
33401	MEP・カスガマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	3.0%	261	フサライド	1.5%			
33402	BPMC・MEP・カスガマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	2.0%	261	フサライド	1.5%	428	フェノブカルブ	2.0%
33405	BPMC・MEP・バリダマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	2.0%	261	フサライド	2.5%	428	フェノブカルブ	2.0%
33951	エトフェンブロックス・フェニキサニル・フルトラニル粉剤DL	41	フルトラニル	2.0%	64	エトフェンブロックス	0.5%			

資料:「農薬要覧 2013」(((一社)日本植物防疫協会)

注:1,055の農薬種類に延べ1,592種類(平均1.5種類)の対象化学物質が有効成分として含まれている。

表2-24 補助剤含有率が把握できた農薬種類の数等(平成24年度)

農薬種類 (大分類)	農薬種類の数			含有率が把握されたPRTR対象化学物質の延べ物質数
	国内出荷されたもの (H24農薬年度)	クマイ農薬総覧2013に掲載されているもの	PRTR対象化学物質を含むもの	
1 殺虫剤	415	299	241	404
2 殺菌剤	397	298	213	297
3 殺虫・殺菌剤	263	206	176	294
4 除草剤	593	386	397	554
5 その他	118	40	28	43
合計	1,786	1,229	1,055	1,592

資料1:「農薬要覧 2013」(((一社)日本植物防疫協会)

資料2:「クマイ農薬総覧 2013」(JA全農)

注:農薬種類の中の1つ以上の商品で含有率が把握されたら、当該農薬種類は含有率が把握されたとみなした。

実際には、同じ農薬種類でも複数の商品が販売される場合があり、補助剤の含有率が異なる場合がある。「クミアイ農薬総覧 2013」では、各農薬種類に該当する商品の含有率に差がある場合、それらの最小値と最大値を示しているため、ここではそれらの中央値(例:記載が”20～40%”であれば”30%”)を採用することとした。

乳剤やゾル・フロアブルは、比較的多くの商品に補助剤として対象化学物質が含まれており、乳剤ではキシレン、ゾル・フロアブルではポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテルが含まれている商品が多かった。補助剤として対象化学物質を含む農薬種類の例を表2-25 に示す。

表2-25 補助剤の含有率が把握された農薬種類の例(平成 24 年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	対象化学物質		
		物質 番号	物質名	含有率
10133	EPN乳剤	53	エチルベンゼン	18.5%
		80	キシレン	20.5%
		300	トルエン	2.1%
10165	ジメエート乳剤	13	アセトニトリル	28.3%
		53	エチルベンゼン	3.9%
		80	キシレン	3.9%
		340	ビフェニル	2.1%
		410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	1.0%
438	メチルナフタレン	7.6%		
10197	PAP水和剤	400	ベンゼン	0.2%
10198	PAP乳剤	53	エチルベンゼン	15.0%
		80	キシレン	15.0%
		300	トルエン	1.1%
		400	ベンゼン	0.3%
10697	ピリミホスメチル乳剤	30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る)	3.0%
		83	クメン	2.0%
		296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	14.0%
		297	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	4.0%
44423	セトキシジム乳剤	302	ナフタレン	2.4%
		410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	2.5%
44562	ペンディメタリン・リニュ ロン乳剤	80	キシレン	1.0%
		302	ナフタレン	4.6%
		438	メチルナフタレン	3.3%

資料:「クミアイ農薬総覧 2013」(JA全農)

## ⑧排出率等に係る特記事項

### ○くん蒸剤

国内で出荷された農薬種類の中で、検疫用臭化メチルクん蒸剤(農薬種類コード:11496)及び青酸くん蒸剤(農薬種類コード:10477)は、輸入される穀類や青果物等のくん蒸(植物防疫官の指示に従って倉庫やサイロ内で行われる)に限って使われるため、それらは倉庫業等の対象業種で大半が使用されるとみなし、排出量の全量を「対象業種」に割り振ることとする。また、りん化アルミニウムくん蒸剤(10476,10478,11087)についても毒劇法の特定毒物に該当し、主に倉庫で使用されることが考えられるため、排出量の全量を「対象業種」とみなす。

検疫用臭化メチルクん蒸剤及びりん化アルミニウムくん蒸剤を使ってくん蒸する場合、作業終了後に空気希釈して大気中に放出されるため、排出率は100%とみなすこととする。青酸くん蒸剤については、作業終了後に水酸化ナトリウムへの吸収等によって処理され、排気される際の濃度は約5ppm(=くん蒸中の濃度の約0.5%)となるため、排出率は0.5%と設定することとする。これらの排出率は、農薬メーカーへのヒアリング及びプラントメーカーの公表資料に基づいて設定したが、PRTRパイロット事業(平成11・13年度)における倉庫業の報告データからも、その妥当性を確認した。

また、これらのくん蒸剤の使用に伴う排出量が倉庫業の事業者から届出されることがあるため、上記によって推計される排出量から、倉庫業から届出される臭化メチル(物質番号:386)及び無機シアン化合物(144)のうち、通常のかん蒸剤としての使用に伴うものと想定される排出量を差し引いた値を届出外排出量とみなすこととする。

### ○銅水溶性塩

PRTRの対象化学物質の中には「水溶性」<sup>(※)</sup>等の条件に限定されるものがあるが、使用・排出の段階で「水溶性」等の条件に該当していなければ、PRTRとしての推計対象外である。農薬の場合、特に銅を含む殺菌剤について、「銅水溶性塩(錯塩を除く)」に該当していないものは推計対象外となる。

なお、このような銅剤を使用すると、水に不溶性の銅化合物が対象作物上に微粒子として固着され、その後徐々に銅イオンが放出されて殺菌作用が発現されるが、PRTRの解釈として、銅剤を使用(=畑等に散布)する段階で「環境中に排出された」とみなしている。

※「水溶性」とは、常温で中性の水に対して1wt%(10g/リットル)以上溶解することをいう。

平成24農薬年度に出荷された農薬種類について、有効成分の化合物の種類を把握し、「銅水溶性塩(錯塩を除く)」の条件に合致しているか確認した。また、他の薬剤と混合して使用することが規定されている農薬種類については、混合された後(=環境中へ排出される段階)での化合物の種類を把握し、同様の確認を行った。

その結果、銅の無機化合物を有効成分とする農薬種類のうち、化合物の種類が「塩基性塩化銅」、「塩基性硫酸銅」、「水酸化第二銅」に該当するものは水溶性の条件を満たさないことが判明し、さらに硫酸銅についても、生石灰と混合してボルドー液として散布するものについては錯塩であり、PRTRの推計対象に該当しないことが判明した。

具体的には、平成24農薬年度に国内で出荷された農薬種類のうち、硫酸銅(農薬種類コード:22000)、銅粉剤(農薬種類コード:22003)等が除外される



なお、表2-26の全国出荷量は平成14農薬年度の例である。平成14年度の推計・公表では除外される農薬種類に対応する「銅」の排出量は851tあり、農薬として公表された銅水溶性塩(=853t)の99.8%のほぼ全量であった。

ただし、ジチアノン・銅水和剤(農薬種類コード:22184)等は、銅化合物以外の成分が対象化学物質に該当しているため、農薬種類自体は削除せず、銅化合物の成分のみ除外することとした。

表2-26 「銅水溶性塩」としての推計から除外する農薬種類(平成14農薬年度の例)

農薬種類コード	農薬種類名	銅含有率(銅換算)	全国出荷量(t/年)(H14)	銅排出量(kg/年)(H14)
22000	硫酸銅	25.1%	1,264	316,933
22003	銅粉剤	6.0%	85	5,070
22006	銅水和剤(a)	45.0%	3	1,530
22007	硫黄・銅水和剤	35.0%	1	385
22008	銅水和剤(b)	32.0%	230	73,472
22013	銅水和剤(c)	44.0%	41	17,820
22014	銅水和剤(d)	48.0%	25	11,760
22015	銅水和剤(e)	50.0%	88	43,950
22184	ジチアノン・銅水和剤	*	23	5,675
22447	ストレプトマイシン・銅水和剤	35.0%	23	8,085
22461	カスガマイシン・銅水和剤	45.0%	170	76,455
22521	銅水和剤(g)	14.0%	7	952
22529	銅水和剤(h)	50.0%	57	28,650
22547	イプロジオン・銅水和剤	*	4	1,720
22603	銅・プロシミドン水和剤	40.0%	8	3,160
22609	銅・バリダマイシン・フサライド粉剤DL	5.0%	79	3,930
22610	銅・バリダマイシン粉剤DL	5.0%	27	1,335
22616	オキサジキシル・銅水和剤	40.0%	58	23,000
22658	銅・フサライド粉剤DL	6.0%	26	1,530
22664	銅・メタラキシル水和剤	45.0%	7	3,285
22688	銅粉剤DL(a)	5.0%	213	10,640
22721	オキシソニック酸・銅水和剤	35.7%	1	321
22741	銅・有機銅水和剤(c)	*	9	1,720
22761	銅粉剤DL(b)	6.0%	197	11,796
22764	銅水和剤(DF)(a)	36.0%	40	14,220
22766	オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン・銅水和剤	25.0%	37	9,225
22775	イブコナゾール・銅水和剤(フロアブル)	*	152	4,566
22778	銅水和剤(i)	2.0%	1,451	29,012
22779	銅水和剤(j)	3.7%	2,455	90,820
22780	銅水和剤(k)	2.5%	335	8,363
22847	ジメトモルフ・銅水和剤	35.0%	4	1,365
22865	銅・フルジオキソニル・ペフラゾエート水和剤	4.5%	42	1,908
22880	銅水和剤(DF)(b)	50.0%	19	9,250
22916	銅水和剤(DF)(c)	40.0%	12	4,800
合 計			7,250	851,053

注1:平成14年度排出量で公表した対象化学物質のみを示す。

注2:農薬種類名の欄に"\*"で示すものは、銅以外の成分が対象化学物質に該当しているため、農薬種類自体は除外せず、銅の成分のみ削除する。

## ○業種等への配分

農薬の需要分野のうち、「その他の非農耕地」に該当するものは数多くの業種に関係している可能性があるが、公園の樹木や街路樹等を想定し、主として非対象業種で使用されると考え、排出量の全量を非対象業種に割り振った(倉庫業で使用するくん蒸剤のみ例外)。

しかし、これまでに得られた知見を総合すると、農業試験場のような対象業種においても、くん蒸剤以外の農薬が少なからず使用されているものと考えられる。したがって、厳密には「その他の非農耕地」としての排出量の一定割合を「対象業種」とみなすのが正しいと考えられるものの、その割合を定量的に把握するデータは現時点までに得られていない(産業連関表に基づく設定も困難)。

したがって、当面は、農薬の需要分野のうち「その他の非農耕地」に係る排出量は、倉庫業で使用するくん蒸剤を除き、すべて「非対象業種」とみなして推計を行うこととする(「省令に基づく集計表」にて反映)。

## ⑨排出先の媒体の設定

農薬は農耕地等に散布された後の動態は複雑であるが、PRTRでの事業者からの届出や、農薬以外の非点源推計では環境中の動態は考慮せず、直接的な排出先として媒体を設定している。農薬の場合、使用(散布等)される場所の形態に「田」、「畑」、「果樹園」、「森林」、「ゴルフ場」などさまざまなものがあり、農薬の製剤としての形状(乳剤、粒剤等)や対象化学物質の物性にもさまざまなものがあり、厳密な意味で排出先となる媒体を特定するのは困難である。

したがって、ここでは農薬本来の使用目的(=農作物の害虫防除等)や使用形態を考慮し、使用量の多くが土壌(=農作物が存在する場所)に散布され付着すると考えられることから、使用場所や製剤の形状等に関係なく、使用量の全量が土壌へ排出されるものとみなすこととする。ただし、前述の検疫用臭化メチルくん蒸剤、青酸くん蒸剤及びびりん化アルミニウムくん蒸剤は、倉庫内での使用に限られ、媒体は大気と考えられることから、例外的に排出量の全量を大気への排出とみなすこととする。

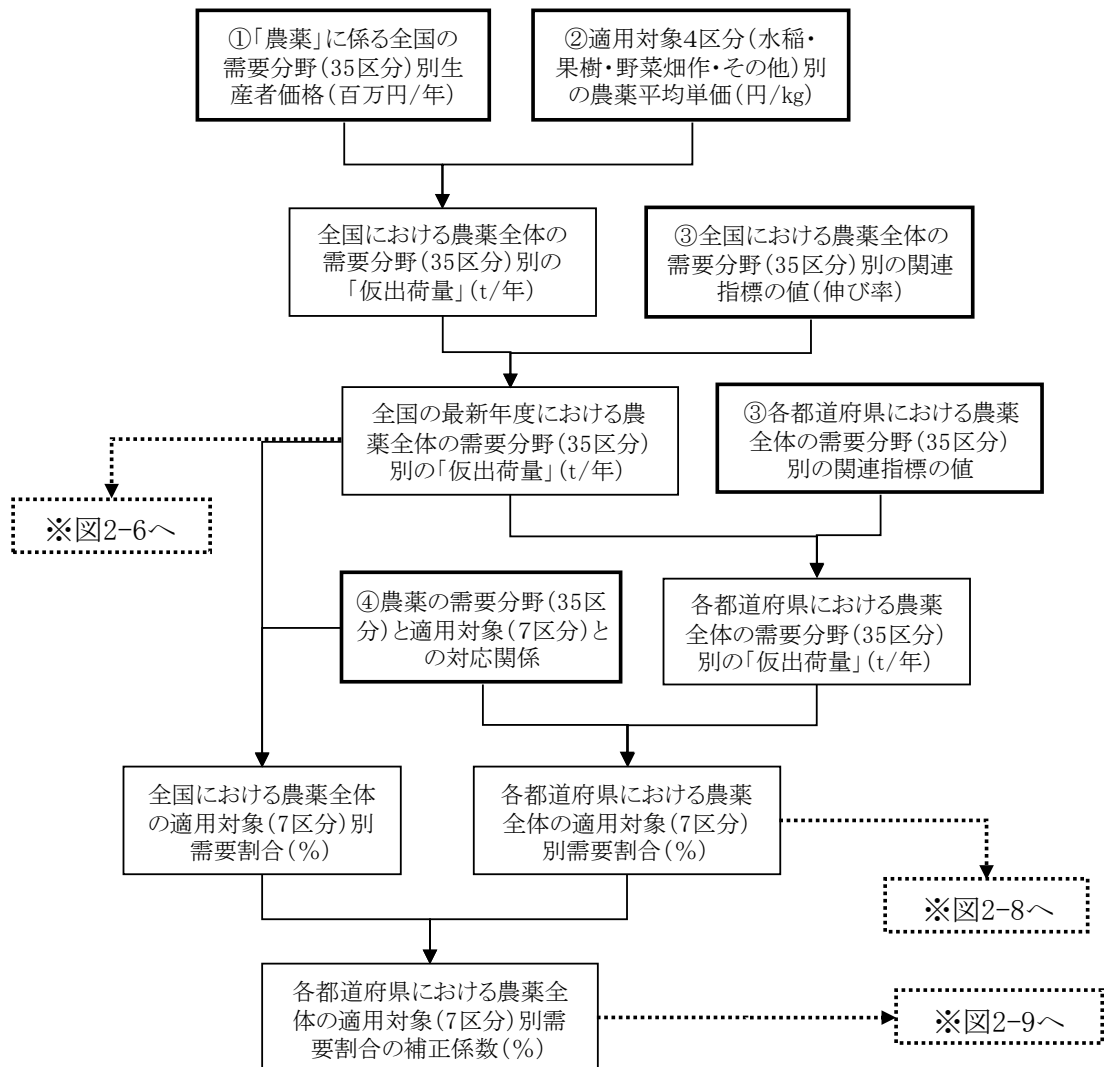
農薬の補助剤の場合は、キシレンのように揮発性の高い対象化学物質が含まれているものの、環境中での動態は考慮しないという原則に従い、有効成分と同様に使用量の全量が土壌へ排出されるものとみなすこととする(検疫用臭化メチルくん蒸剤と青酸くん蒸剤には対象化学物質としての補助剤は含まれていない)。

## (4)推計フロー

(3)に示した推計方法をフローとして再整理した。推計フローは以下の6種類から構成され、それぞれのフローで算出される値を別の推計フローで引用するなどして、最終的に図2-9で排出量が推計される。

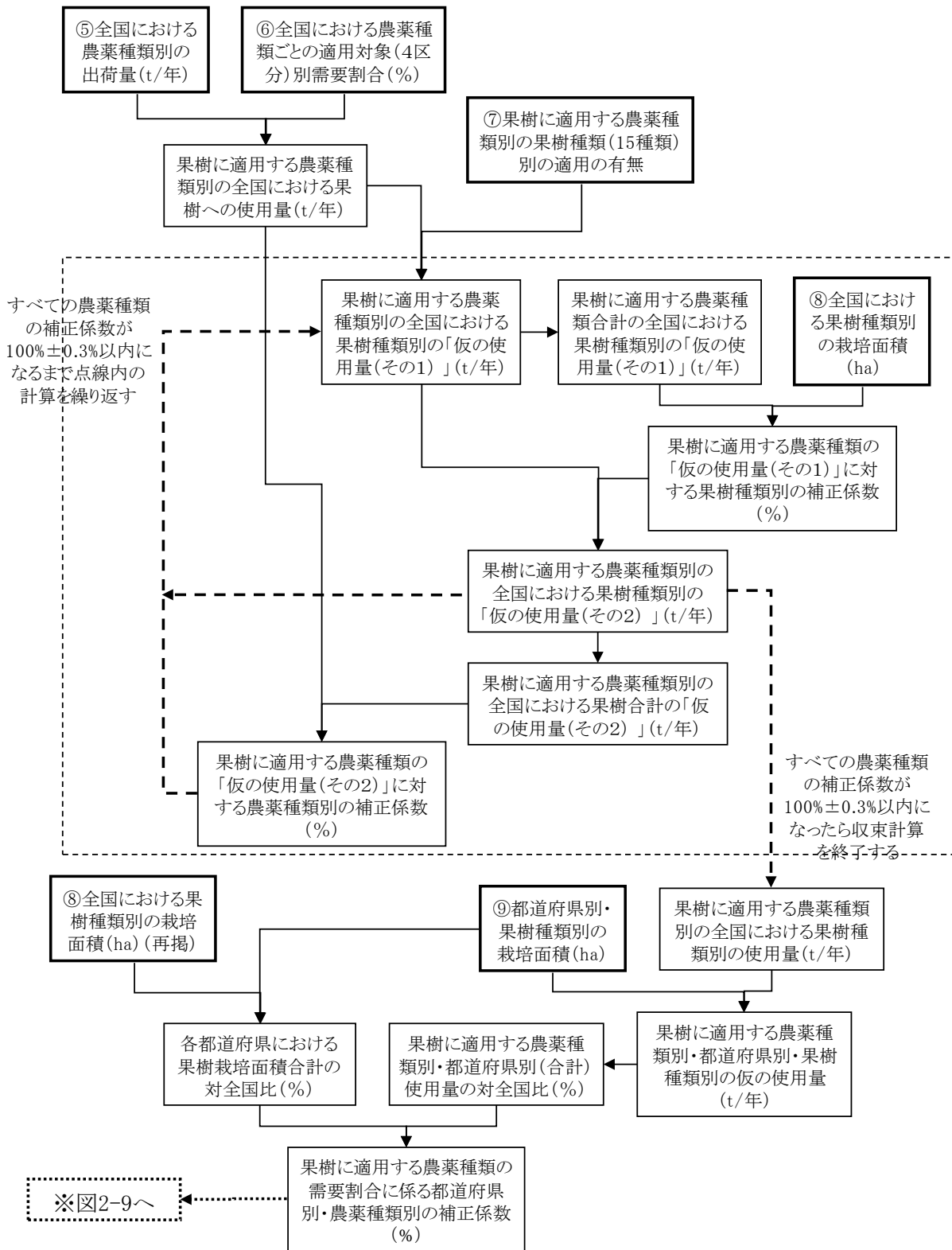
表2-27 推計フローの一覧

フロー図	内容	結果を引用するもの			
		図2-6	図2-7	図2-8	図2-9
図2-4	各都道府県における農薬全体の適用対象別需要割合の補正係数	○		○	○
図2-5	果樹に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数				○
図2-6	畑作に係る農薬使用量の都道府県への配分指標の値		○		
図2-7	畑作に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数				○
図2-8	非農耕地における適用対象の細分化				○
図2-9	農薬に係る対象化学物質別排出量			○	



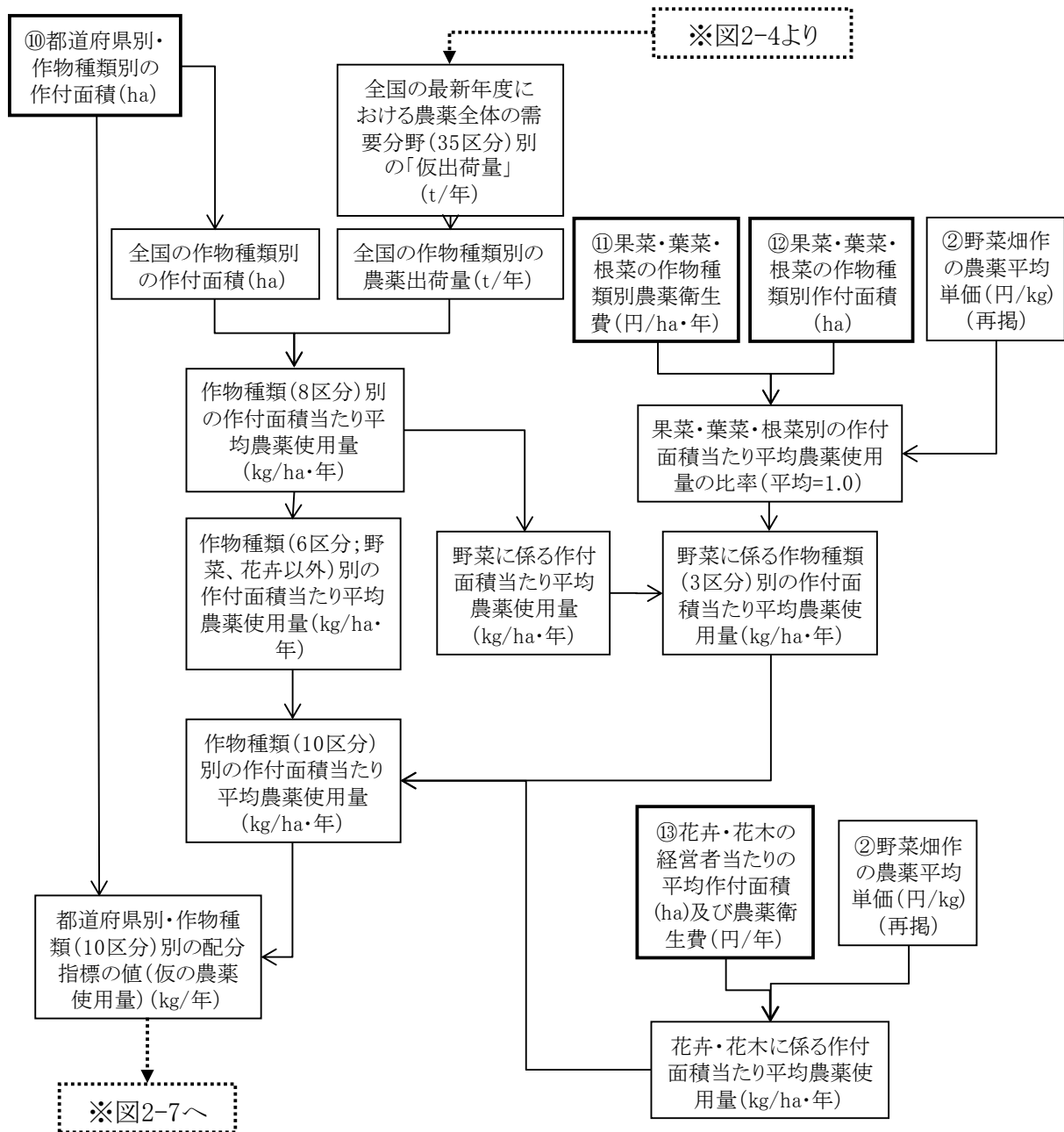
注: 図中の①～④の番号は表2-2に示す①～④のデータ種類に対応している。

図2-4 各都道府県における農薬全体の適用対象別需要割合の補正係数の推計フロー



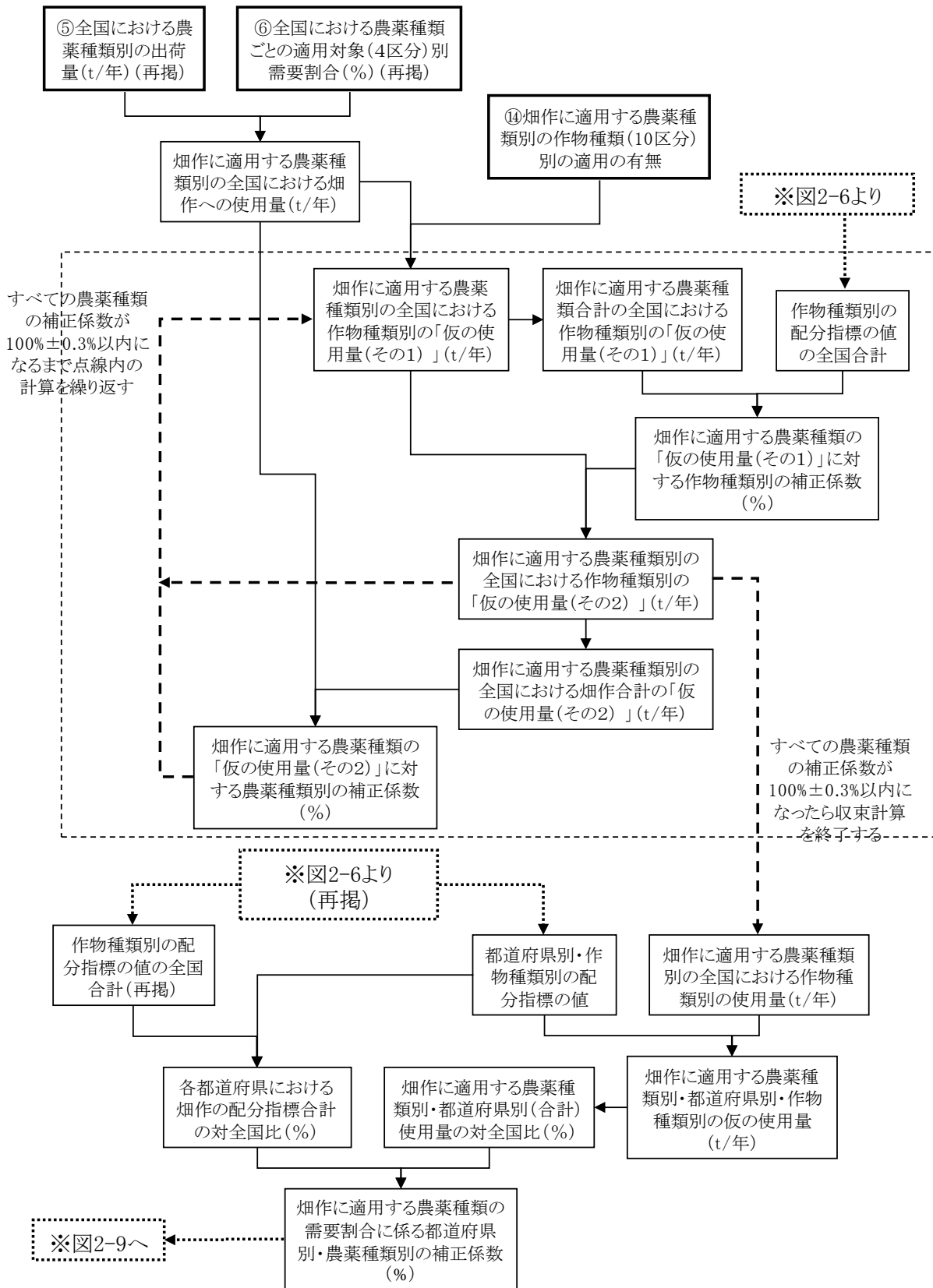
注: 図中の⑤～⑨の番号は表2-2に示す⑤～⑨のデータ種類に対応している。

図2-5 果樹に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数の推計フロー



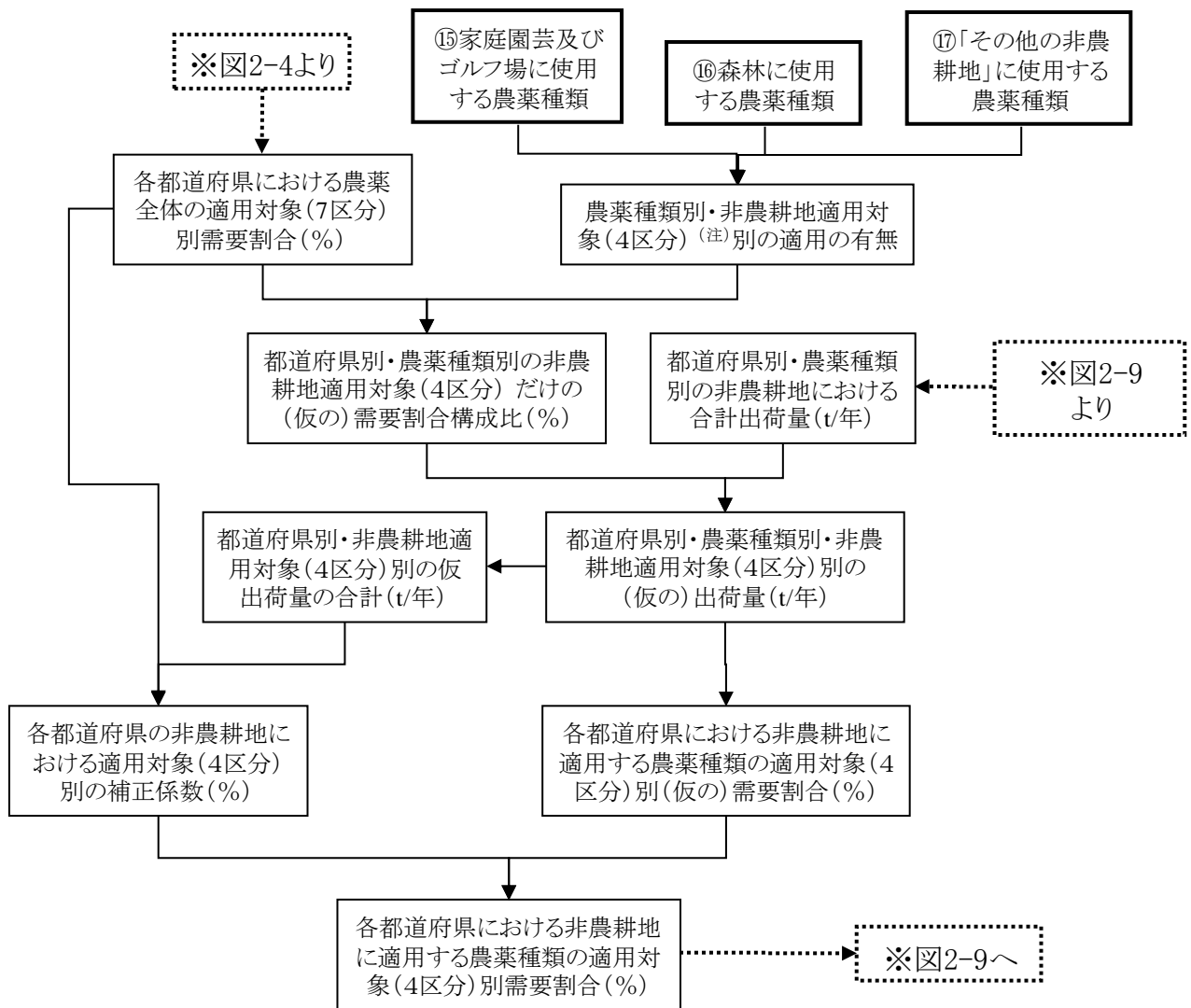
注: 図中の番号は表2-2 に示すデータ種類に対応している。

図2-6 畑作に係る農薬使用量の都道府県への配分指標の値の推計フロー



注: 図中の番号は表2-2 に示すデータ種類に対応している。

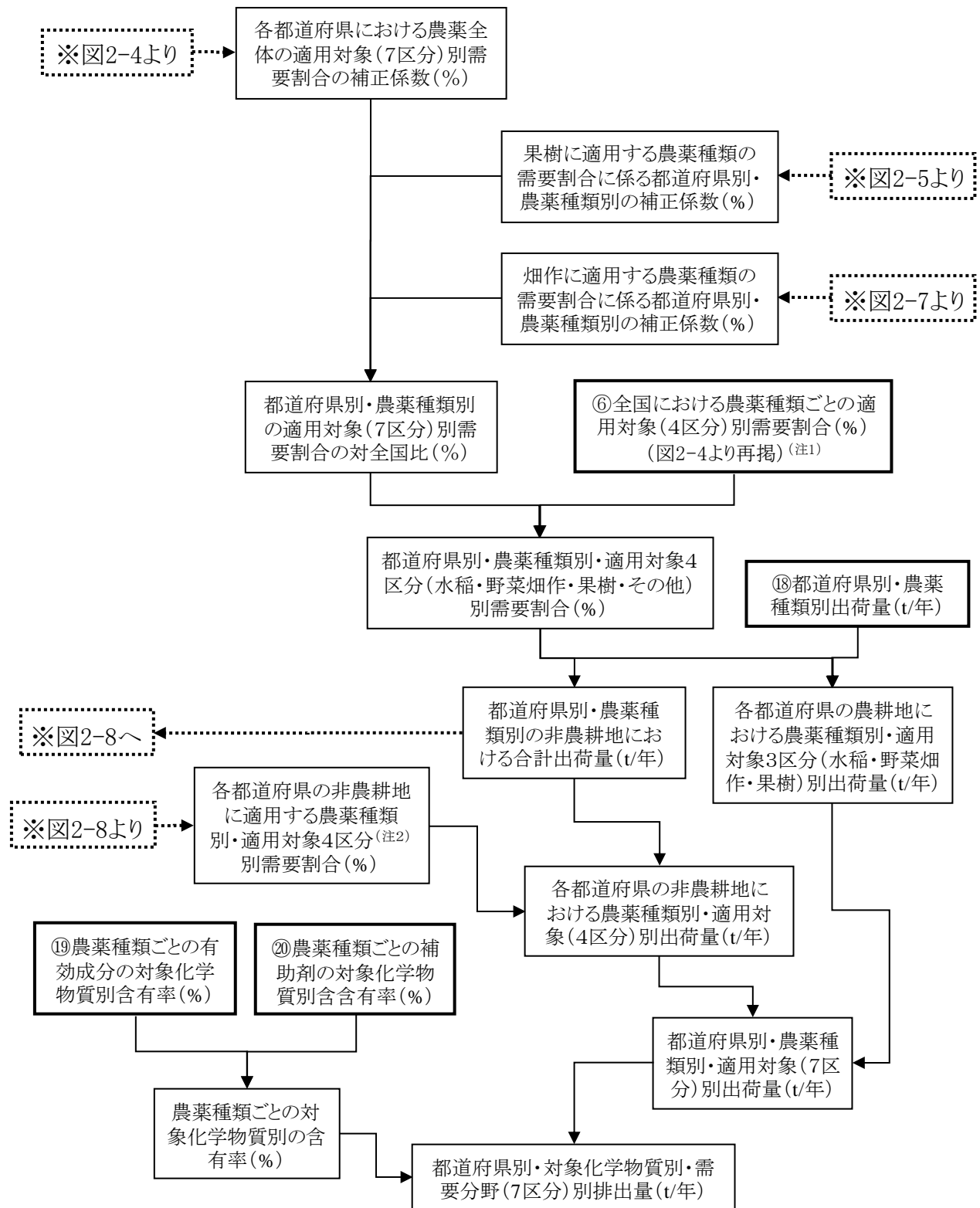
図2-7 畑作に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数の推計フロー



注1: 非農耕地における適用対象は、「家庭園芸」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」の4区分とする。  
 注2: 図中の番号は表2-2 に示すデータ種類に対応している。

図2-8 非農耕地における適用対象の細分化の推計フロー

図2-9 では、補正係数等を推計するためのフロー(図2-4、図2-5、図2-7、図2-8)の結果を引用しており、それらの推計フロー等と併せて全体の推計フローを構成している。



注1: 非農耕地における適用対象は、家庭園芸・ゴルフ場・森林・その他の非農耕地の4区分とした。また、農薬全体の適用対象は、非農耕地の4区分に水稻・果樹・野菜畑作を加えた7区分とした。

注2: 図中の番号は表2-2に示すデータ種類に対応している。

図2-9 農薬に係る対象化学物質別排出量の推計フロー



(5) 東日本大震災の影響を考慮した補正の検討

農薬に係る排出量の推計に用いるデータのうち、農薬の都道府県別使用量については平成 23 農薬年度 (H22.10～H23.9) のデータが利用可能であることから、都道府県別使用量には東日本大震災の影響が実質的に反映されていると考えられる。

しかし、各都道府県における使用量を需要分野に配分する指標として使用している田畑等への作付面積のデータは平成 22 年実績であり、震災の影響が反映されていない。田畑等への作付面積については、流出・冠水被害の影響や、原子力発電所の事故による影響がある県が存在することから、補正を行った。

① 補正を行うデータ

都道府県別の使用量を需要分野へ配分する際に用いる指標の一つとして用いている田畑等への作物別の作付面積(田・畑・果樹)について補正を行った。

② 補正の方法

農薬の使用は春から夏までが多いとされているが、流出・冠水の被害を受けた地域では平成 23 年度に農作物の栽培等はほとんど行われず、農薬の使用はなかったと考えられる。したがって、平成 22 年実績の作付面積に対して、後述の④の補正比率を乗じた値を、作付面積の補正值とみなした。また、流出・冠水被害等による影響が把握できない果樹の栽培面積については、畑の補正比率を適用した。なお、補正については、データが公表されている都道府県に限り行った。

③ 補正に利用するデータ

農林水産省により推定された「流出・冠水被害のあった耕地面積(県別・田畑別)」を利用した。また、原子力災害対策特別措置法に基づく警戒区域等が設定されている福島県の一部地域では作付等が行われなかったと考えられるため、補正の対象とした。

表2-28 補正に利用可能なデータ

都道府県	流出・冠水の被害を受けた耕地面積(ha)			警戒区域等の耕地面積(ha)			震災による被害を受けた耕地面積の合計(ha)		
	田	畑	合計	田	畑	合計	田	畑	合計
2 青森県	—76	—3	—79				—76	—3	—79
3 岩手県	—1,172	—666	—1,838				—1,172	—666	—1,838
4 宮城県	12,685	—2,317	15,002				12,685	—2,317	15,002
7 福島県	—5,588	—335	—5,923	17,248	7,899	25,147	22,836	—8,234	31,070
8 茨城県	—525	—6	—531				—525	—6	—531
12 千葉県	—105	—122	—227				—105	—122	—227

注 1: 農林水産省統計部・農村振興局「津波により流失や冠水等の被害を受けた農地の推定面積」に基づく。

注 2: 警戒区域等の耕地面積は、平成 23 年 4 月時点の警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難区域に該当する以下の市町村の耕地面積(H22 年統計に基づく)。

広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市

注 3: 福島県における「流水・冠水の被害を受けた耕地面積」の約 3 分の 1 は警戒区域等と重複していると考えられるが、正確な値が得られなかったため、重複分は排除していない。

④ 補正比率

前記③で算出した、「震災による被害を受けた耕地面積」が「当該県の耕地面積(H22)」に占める割合を都道府県別に算出し、これを補正比率とする。農薬に係る排出量の推計においては各作物種類の作付面積に、補正比率を乗じた値を作付面積の補正值として用いた。

表2-29 農薬に係る補正比率の算出結果

都道府県	H22年の耕地面積(ha) (a)			震災による被害を受けた 耕地面積(ha) (b)			従来の指標に対する 補正比率 = ((a)-(b))/(a)		
	田	畑	合計	田	畑	合計	田	畑	合計
2 青森県	83,600	73,300	156,800	76	3	79	99.9%	100.0%	99.9%
3 岩手県	95,800	58,100	153,900	1,172	666	1,838	98.8%	98.9%	98.8%
4 宮城県	110,300	26,100	136,300	12,685	2,317	15,002	88.5%	91.1%	89.0%
7 福島県	105,300	44,600	149,900	22,836	8,234	31,070	78.3%	81.5%	79.3%
8 茨城県	100,300	74,900	175,200	525	6	531	99.5%	100.0%	99.7%
12 千葉県	75,200	53,700	128,800	105	122	227	99.9%	99.8%	99.8%

注1: H22年の耕地面積(ha)は農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」による。

注2: 震災による被害を受けた耕地面積(ha)は、前記③による。

注3: 果樹園にも「畑」と同じ補正比率を適用する。

(6) 推計結果

以上の推計方法に従って推計した農薬に係る全国の届出外排出量を表2-30 に示す。すべての需要分野の合計で、全国の届出外排出量は約 33,100t であり、その約 1 割が補助剤に係る排出量である。

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成 24 年度;有効成分;その 1)

物質番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	
21	クロリダブ			28,020					28,020
22	フィプロニル	27,753		2,396					30,149
25	トリブジン			29,750				4,374	34,124
27	メタミロン			124,740					124,740
40	ピフェナゼート		8,561	5,059					13,620
41	フルトラニル	50,847		25,241	895	1,855	0	154	78,993
46	キザロホップエチル			9,989					9,989
47	ブタミホス	2,199		21,314		4,166			27,679
48	EPN	8,659		26,096					34,755
49	ベンディメタリン			111,743		11,184		19,157	142,084
50	モリネート	110,010							110,010
52	アラニカルブ			27,960					27,960
54	ホスチアゼート			92,159					92,159
61	マンネブ		306,741	36,384					343,125
62	マンコゼブ		1,281,408	790,721					2,072,130
63	ジクアトジプロミド	15,127	43,974	61,579	21,240		254	2,922	145,096
64	エトフェンブロックス	67,396	60	30,606	124	86	47	539	98,857
70	エマメクチン安息香酸塩			1,722	2		2	154	1,881
90	アトラジン			58,640					58,640
91	シアナジン			2,121		2,706	238	68,664	73,729
92	トルフェンピラド		7,785	17,280					25,065
93	メラクロール			75,087		17,075			92,162
95	フルアジナム		22,180	107,254	3,761				133,195
96	ジフェノコナゾール		6,615	9,357	22	1,526		2	17,521
100	プレチラクロール	174,788							174,788
101	アラクロール			92,956					92,956
108	メコプロップ					21,621		58,040	79,661
113	シマジン		861	8,985		6,604			16,451
114	インダノファン	2,963		3,850					6,813
115	フェントラザミド	83,523							83,523
116	ヘキシチアゾクス		808	332					1,140
117	テブコナゾール			68,765		18,617			87,382
118	ミクロブタニル		570	1,636	77	218	0	58	2,561
119	フェンブコナゾール		4,628	3,293					7,921
124	クミルロン	25,193				1,485			26,678
137	シアナミド		6,657						6,657
138	ジクロシメット	2,406							2,406
139	トラロメリン		292	70	50	1		4	417
140	フェンプロパトリン		6,308	1,700	59		1	10	8,078
141	シモキサニル			33,702					33,702
144	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く)							135	135
146	ピリミホスメチル			17,907					17,907
147	チオベンカルブ	23,342		101,197					124,539
148	カフェンストロール	33,266				7,565			40,831

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成24年度;有効成分;その2)

物質番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	
152	カルタップ	114,983	14,464	48,162					177,609
162	プロピザミド			4,868		27,626			32,494
168	イプロジオン		447			6,680			7,127
169	ジウロン		23,286	9,598			49,609		82,493
170	テトラコナゾール			6,598	144	425			7,167
171	プロピコナゾール			28,350		2,642			30,992
172	オキサジクロメホン	18,357				4,410			22,767
174	リニューロン		2,322	89,600					91,922
175	2,4-D	57,532				15,394		38,237	111,163
179	D-D			7,521,488					7,521,488
182	ピラゾキシフェン	15,756							15,756
183	ピラプレート	194,837							194,837
184	ジクロベニル	22,430	24,927			15,205		117,999	180,561
187	ジチアノン		63,444	622					64,066
191	イソプロチオラン	85,055		0		812	768		86,635
193	エチルチオメトン			124,365			898	6,325	131,589
194	ホサロン			9,975					9,975
195	プロチオホス		10,038	28,187	837	1,948	767	5,528	47,304
196	メチダチオン		184,901	8,507					193,408
197	マラソン	9,155	27,266	82,826				280	119,527
198	ジメトエート		8,443	27,747					36,190
206	カルボスルファン	6,380		8,006					14,386
212	アセフェート		16,709	255,884	65,429	2,065	152	15,299	355,538
217	チオシクラム	318	316	1,884					2,518
221	ベンフラカルブ	47,404		31,641					79,045
222	フェノチオカルブ		1,960						1,960
225	トリクロロホン	21,798	15,327	86,336	815	13,472	429	1,913	140,090
227	パラコート	10,805	28,526	37,338	15,172		181	1,068	93,090
229	チオファネートメチル	9,001	147,069	245,914	16,449	3,492	5	2,810	424,740
233	フェントエート	11,953	32,629	39,997					84,579
236	アイオキシニル			26,640					26,640
244	ダゾメット			3,009,580					3,009,580
248	ダイアジン		30,827	306,009		2,186		7,550	346,572
249	クロルピリホス		43,413	32,804					76,217
250	イソキサチオン		2,917	30,806	7,845	171	80	605	42,423
251	フェントロチオン	148,464	132,026	46,240	97,190	1,957	6,168	36,147	468,192
252	フェンチオン	10,233		29,704		449	1,124	7,102	48,611
253	プロフェノホス			7,840					7,840
254	イプロベンホス	22,865							22,865
257	デカノール			83,933					83,933
260	クロタロニル	35,738	49,912	172,939	55,550	43,235		149	357,522
261	フサライド	166,563							166,563
266	テフルトリン			11,845					11,845
267	チオジカルブ		2,541	16,425	23,212	896		1,613	44,686
268	チウラム	18,892	136,315	49,422	80	25,351	251	1,158	231,469
272	銅水溶性塩(錯塩を除く)			4,512					4,512
285	クロロピクリン			6,352,458					6,352,458
286	トリクロピル					3,183	1,411	10,910	15,505
293	トリフルラリン			166,096		24	10	89	166,220
323	シメトリン	40,340							40,340
325	オキシシン銅		164,434	63,650		9,005	1,266	6,802	245,157

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成24年度;有効成分;その3)

対象化学物質		年間排出量(kg/年)							合計
物質番号	物質名	田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	
326	クロフェンチジン		1	39					40
328	ジラム		54,509			42,138			96,647
329	ポリカーバメート		37,745	72,770		35,350			145,865
331	カズサホス			23,988					23,988
350	ペルメリン		4,470	7,430	73	2,040	13	248	14,274
357	ブプロフェジン	29,774	19,990	7,408	2,641		220	1,578	61,612
358	テブフェノジド	11,974	2,661	1,287	580	0		100	16,602
360	ベノミル	29,919	50,751	31,111		533			112,315
361	シハロホップブチル	56,044							56,044
362	ジアフェンチウロン			11,800					11,800
363	オキサジアゾン	14,954							14,954
364	フェンピロキシメート		1,330	798	908				3,036
369	プロバルギット		8,850	2,508					11,358
370	ピリダベン		6,285	4,880					11,165
371	テブフェンピラド		680	1,600					2,280
376	ブタクロール	138,148							138,148
378	プロピネブ		114,576	32,564					147,140
383	プロマシル		5,949					72,569	78,518
386	臭化メチル			223,004				466,826	689,830
402	メフェナセット	125,298							125,298
422	フェリムソソ	98,772				1,680			100,452
424	メチル=イソチオシアネート			98,760					98,760
427	カルバリル		26,724	37,497					64,221
428	フェノブカルブ	46,678		3,585			2	8	50,274
429	ハロスルフロメチル	6,814		200		3,379			10,393
430	インドキサカルブ			1,568					1,568
431	アズキシストロビン	12,954	3,930	24,295		16,500			57,678
432	アミトラズ		7,920						7,920
433	カーバム			70,350					70,350
434	オキサミル			14,618					14,618
435	ピリミノバックメチル	10,115							10,115
442	メプロニル	19,745	495	17,577		12,126	195	598	50,738
443	メソミル			86,327		146			86,473
444	トリフロキシストロビン		21,100			730			21,830
445	クレソキシムメチル		55,750	17,592		1		1,479	74,822
449	フェンメディファム			59,134					59,134
450	ピリプチカルブ	17,810				5,170			22,980
456	りん化アルミニウム							29,042	29,042
	合計	2,315,330	3,285,622	21,991,096	313,154	395,129	14,485	1,037,854	29,352,669

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成24年度;補助剤)

物質番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	
1	亜鉛の水溶性化合物		6,281	9,478		149	153	803	16,863
13	アセトニトリル		15,308	2,780					18,088
29	1-アリルオキシ-2,3-エポキシプロパン		600						600
30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る)	9,722	39,968	44,546	2,702	1,698	29	675	99,340
53	エチルベンゼン	147,672	161,001	430,080	22,094	1,937	444	5,675	768,902
80	キシレン	176,960	176,296	486,744	28,905	2,058	822	10,912	882,696
83	クメン	4,420		762					5,182
125	クロロベンゼン			73,010					73,010
207	2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール	1,125		1,606					2,731
213	N,N-ジメチルアセトアミド			1,120					1,120
258	ヘキサメチレンテトラミン		46,897	25,738					72,635
273	n-ドデシルアルコール		1,060	3,574					4,634
275	ドデシル硫酸ナトリウム	3,363	2,361	4,002		126	20	106	9,978
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	21,666	313	13,586	54	1		4	35,623
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	5,236	1,118	10,187					16,541
300	トルエン	610	473	2,106					3,188
302	ナフタレン	1,449	384	28,376					30,209
340	ビフェニル		403	171					574
354	フタル酸ジ-n-ブチル		6,153	2,271					8,424
400	ベンゼン	35	163	200					397
405	ほう素化合物	229	355	3,668				112,300	116,552
407	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)	39,053	282,703	196,488	41,026	682	624	2,969	563,545
408	ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル	4,354	29,164	103,605	9,152	166	146	711	147,298
409	ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	27,766	109,046	80,698	153,548	3,036	2,198	10,706	386,999
410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	26,387	90,880	234,142	25,914	1,419	400	3,192	382,334
414	無水マレイン酸			1,531					1,531
438	メチルナフタレン	9,328	1,981	55,785		561	34	109	67,799
	補助剤小計	479,374	972,906	1,816,252	283,395	11,832	4,870	148,162	3,716,793
	合計	2,794,704	4,258,528	23,807,348	596,549	406,961	19,355	1,186,016	33,069,462